

様式 (第8条関係)

議長	副議長	局長	次長	係長

政務活動費に係る収入及び支出の報告書

平成31年3月29日

角田市議会議長 殿

会派名 志政クラブ

代表者 堀田孝一

角田市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、平成29年度政務活動費に係る収入及び支出について下記のとおり報告します。

記

- 1 収入 政務活動費 240,000 円
- 2 支出

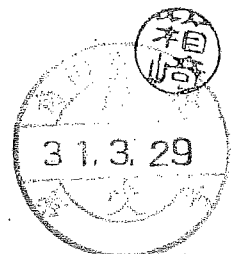
(単位:円)

項目	金額	備考
調査研究費	119,107	
研修費	84,356	11,489+15,000+4,418+53,449
広報費		
公聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
合計	203,463	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額 36,538 円 (利子 / 内含む)

4 経理責任者 武藤 広一



様式第3号（第3条第2項第3号関係）

支 出 伝 票

				整理番号	1
会 派 名	志政クラブ				
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 公聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費				
実施年月日	平成30年10月12日	支出年月日	平成30年10月12日		
支 出 金 額	11,489 円	按 分 率	100	按分後の額	11,489 円
			/100		
支 出 先	メルパルク仙台、やしろ商事（株）				
使 途 内 容	研修会				
備 考	第4回 東北水フォーラム参加				
領収書添付欄 別紙のとおり					

※領収書は重ならないように添付してください。領収書添付欄が足りない場合は、裏面を使用してください。

領収書添付用紙

領 収 証

No. 045286

平成30年10月12日

志政クラブ 殿

領収金額	百万	千	円
		2000	00

但し

油 代

その他 送料代

(送料 ¥865
がソコ ¥904)

印

紙

取扱者印
日黒

上記金額正に
領収致しました。

やしろ商事株式会社

角田給油所 角田市角田字旭町32
電話 (63) 281111



170316501

領 収 書

平成30年10月12日

志政クラブ 様

¥2,000-

収入
印紙

但 第4回 東北水道フォーラム参加費(資料代)として
上記の金額、正に領収致しました。

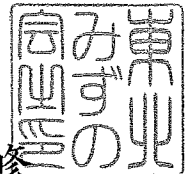
内 訳

税込金額

消費税額等(%)

東北みずの会

会長 西村 修



領 収 書

志政クラブ様

平成30年10月12日

¥2,000-

収入
印紙

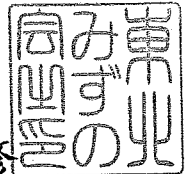
但 第4回 東北水道フォーラム参加費(資料代)として
上記の金額、正に領収致しました。

内 訳

税込金額

消費税額等(%)

東北みずの会
会長 西村 修



領 収 書

志政クラブ様

平成30年10月12日

¥2,000-

収入
印紙

但 第4回 東北水道フォーラム参加費(資料代)として
上記の金額、正に領収致しました。

内 訳

税込金額

消費税額等(%)

東北みずの会
会長 西村 修



領収書添付用紙

X/ルパルクSENDAI

地下駐車場

領収証

精算機 #03	A 精算No.000285
発券機 #04	発券No.096489
入庫時刻	2018年10月12日(金) 12:40
精算時刻	2018年10月12日(金) 17:12
駐車時間	4:32
駐車料金	A料金 1,500円
=====	
合計	1,500円
現金領収額	1,500円
お預り	2,000円
お釣り	500円

またのご利用をお待ちしております。

※領収書は重ならないように添付してください。



レンタカー精算書

ご記入頂いた個人情報はレンタカー貸渡しサービスの実施及びご案内の送付のために利用いたします。取得した個人情報を第三者に提供、委託することはありません。

借受人・運転者	お名前	八島 利美 様
	ご住所	〒981-1516 宮城県角田市高倉新町194-7
	お電話番号	連絡先1 0224652054
		連絡先2
	生年月日	1960年3月26日
	免許NO.	2276-0319-9491
	会員番号	0000-0055-1798
	確認書類	・公共料金領収書・保険証(国民・社会) ・クレジットカード・その他()

契約日	2018年10月12日	0000001768-3
貸渡自動車	トヨタパッソ(禁煙車) Sクラス	
登録番号	宮城 501 わ 9309 ゴールド系	
貸渡日時	2018年10月12日 11時00分	
帰着予定	2018年10月12日 20時00分	
ご利用時間	9時間	
基本料金調整		
オプション		
標準装備品	ビルトインナビ	
出発時メーター	54574 km	
開始日時	10月12日/18時40分	
開始時メーター	54652 km	走行距離 km
ご利用目的		ご利用人数 人
目的地		事故 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

ご利用料金(消費税込)

	確定料金	追加料金
基本料金	2,525円	
基本料金調整	0円	
オプション料金	0円	
免許補償料金	0円	
免許補償プラス料金	0円	
標準装備料金	540円	
その他	円	
合計	3,065円	
延長料金	円	
免責金額超過	円	
NOC	円	
その他	円	
精算金額	円	

ご利用料金お預かり証兼精算書

お預かり金額	3,065円	円
	<input checked="" type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> クレジット
ご精算料金	3,065円	
差額	0円	
貸渡店舗	担当(11-17)	
	担当(母屋)	

ENEOS

納品書(領収書)

2018年10月12日 18:32

売上
ゲンメンガ-(7) 様
04134-009941-654
ENEOS CASH J
車両番号 1 実車番 1
2000-00
ENEOSレギュラー P-03
6.00L *

154円 ¥924
合計 ¥924
(内消費税等(8.00%) ¥68)

現金でお買上げの場合は領収書にかえさせていただきます。
やしろ商事 株式会社 角田SS
宮城県 角田市角田字旭町32-4
TEL:0224-63-1311 SS-004134
レシートNo 1781-01 データNo6941-6942
001目黒 良一 2018/10/12

貸渡人 ニコニコレンタカー角田店 お店直通(0224-63-1311)
営業時間 08:00-20:00
角田市角田字旭町32-4

様式第3号 (第3条第2項第3号関係)

支出伝票

		整理番号	2		
会派名	志政クラブ				
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費		
	<input type="checkbox"/> 公聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 会議費		
	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費		
	<input type="checkbox"/> 事務所費				
実施年月日	平成31年1月13日、14日		支出年月日	平成31年1月13日	
支出金額	15,000 円	按分率	100 /100	按分後の額	15,000 円
支出先	おらほの自治を考える会				
使途内容	研修会				
備考	地域支援塾参加				
領収書添付欄					

領 収 書

No. _____

角田市議会 志政クラブ様

2019年1月13日

金額 ￥ 15,000-

収入
印紙

但 地域支援塾参加費 (2日分) として

上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

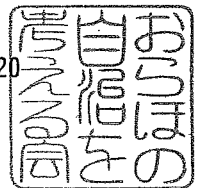
消費税額 (%)

〒980-0811

仙台市青葉区一番町4-1-3

仙台市市民活動サポートセンター LC20

おらほの自治を考える会



様式第3号（第3条第2項第3号関係）

支 出 伝 票

				整理番号	3
会 派 名	志政クラブ				
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費		
	<input type="checkbox"/> 公聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 会議費		
	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費		
	<input type="checkbox"/> 事務所費				
実 施 年 月 日	平成31年1月29日	支 出 年 月 日	平成31年1月29日		
支 出 金 額	4,418 円	按 分 率	100	按 分 後 の 額	4,418 円
			/100		
支 出 先	仙台国際センター、やしろ商事（株）				
使 途 内 容	研修会				
備 考	食材王国みやぎ推進パートナーシップ会議 第10回大会参加				
領収書添付欄 別紙のとおり					

※領収書は重ならないように添付してください。領収書添付欄が足りない場合は、裏面を使用してください。

領収書添付用紙

領 収 証

No. 045548

平成 31 年 / 1 月 29 日

志政 クラブ 殿

領収金額		百万		千		円
				4	0	618

但し

油 代

その他 L29カー代

(L29カー ¥3,065)
ガソリン ¥553

取扱者印
百黒

上記金額正に
領収致しました。

印
紙

やしろ商事株式会社
角田給油所 角田市角田字旭町324
電話 (63) 265-2211

170316501

仙台国際センター
TEL 022-265-2211

毎度ありがとうございます

領 収 証

入庫日時 2019年01月29日 13時03分
精算日時 2019年01月29日 16時41分
No.02-000163 券No.01-459639

駐車料金 (一般) 800円

料金計	800円
投入現金	1,000円
釣銭額	200円

※領収書は重ならないように添付してください。



レンタカー精算書

ご記入頂いた個人情報はレンタカー貸渡しサービスの実施及びご案内の送付のために利用いたします。取得した個人情報を第三者に提供、委託することはありません。

借受人・運転者	お名前	八島 利美 様
	ご住所	〒981-1516 宮城県角田市高倉新町194-7
	お電話番号	連絡先1 0224652054
		連絡先2
	生年月日	1960年3月26日
	免許NO.	2276-0319-9491
	会員番号	0000-0055-1798
	確認書類	・公共料金領収書・保険証(国民・社会) ・クレジットカード・その他()

契約日	2019年01月29日	0000001869-3
貸渡自動車	トヨタパッツ(禁煙車) Sクラス	
登録番号	宮城 501 わ 9309 ゴールド系	
貸渡日時	2019年01月29日 11時00分	
帰着予定	2019年01月29日 19時00分	
ご利用時間	8時間	
基本料金調整		
オプション		
標準装備品	スタッドレスタイヤ(無料) ビルトインナビ	
出発時メーター	61779	km
借出日時	1月29日	18時30分
借出時メーター	61857	km
走行距離	78	km
ご利用目的		ご利用人数 人
目的地		事故 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

ご利用料金(消費税込)

	基本料金	追加料金
基本料金	2,525円	
基本料金調整	0円	
オプション料金	0円	
免許補償料金	0円	
任意保険付与料金	0円	
延滞料金	540円	
その他	円	
合計	3,065円	
延滞料金	円	
その他	円	
合計金額	円	

ご利用料金お預かり証兼精算書

お預かり金額	3,065円	円
	<input checked="" type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> クレジット
ご精算料金		3,065円
差額		円

貸渡店舗		担当()
		担当()

ENEOS

納品書(領収書)

2019年01月29日 18:27

売上
ケンメンバー(有) 様
04134-009941-654
ENEOS CASH J
車両番号 1 実車番 1
2000-00
ENEOSレギュラー P-03
4.10L *

合計 135円 ¥553
(内消費税等(8.00%) ¥41)
現金でお買上げの場合は領収書にかえさせていただきます。

やしろ商事 株式会社 角田SS
宮城県 角田市角田字旭町32-4
TEL:0224-63-1311 SS-004134
レシートNo 4500-01 デーNo9481-9482
011森 健祐 2019/01/29

貸渡人 ニコニコレンタカー角田店 お店直通(0224-63-1311)
営業時間 08:00-20:00
角田市角田字旭町32-4

様式第3号（第3条第2項第3号関係）

支 出 伝 票

				整理番号	4
会 派 名	志政クラブ				
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 公聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費				
実 施 年 月 日	平成31年2月7日～8日	支 出 年 月 日	平成31年2月7日、8日		
支 出 金 額	53,449 円	按 分 率	100	按 分 後 の 額	53,449 円
			/100		
支 出 先	東日本高速道路（株）、一般社団法人マニフェスト研究会、やしろ商事（株）				
使 途 内 容	研修会、視察研修				
備 考	地方議会研修会in北上市 「議会改革第2ステージを考える 東北からチーム議会を目指して」参加				
領収書添付欄 別紙のとおり					

※領収書は重ならないように添付してください。領収書添付欄が足りない場合は、裏面を使用してください。

領収書添付用紙

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

高速代

山元 - 一関

領 収 書

料金所 一関
NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5338-7524

19年 2月 7日 10時41分

車種 普通

通行料金 ¥3,780-
(現金)

—入口料金所— 山元
ETCなら小銭不要。各種割引もあります。
便利でお得なETCをぜひご利用下さい。
東日本高速道路株式会社
東京都千代田区霞が関3-3-2
取扱番号204-00180904-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

高速代

平泉前沢
-北上金ヶ崎

領 収 書

料金所 北上金ヶ崎
NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5338-7524

19年 2月 7日 12時16分

車種 普通

通行料金 ¥860-
(現金)

—入口料金所— 平泉前沢
ETCなら小銭不要。各種割引もあります。
便利でお得なETCをぜひご利用下さい。
東日本高速道路株式会社
東京都千代田区霞が関3-3-2
取扱番号204-01721157-00

領 収 書

志政クラブ 様

¥ 12,000

但: 研修会参加費として

2019年2月7日

一般社団法人マニフェスト研究会
ローカル・マニフェスト推進連盟事務局
〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1
日本橋一丁目三井ビルディング 5F
電話: 03-6214-1315



領収書添付用紙

No.1849960

領収証

客室番号 111/1109, 1103, 802

角田市議会志政クラブ様

¥18,620

但し 宿泊代・駐車代・その他 料金として
31年 2月 7日 上記正に領収いたしました

現金 カード

収入印紙

内 訳 1泊 x 4名様
税抜金額
消費税額(%)

東横イン北上駅新幹線口
〒024-0032 岩手県北上市川岸1-3-4
TEL 0197-62-1045 FAX 0197-62-1046

担当 佐々木

2016.3

領収証

No. 045659

志政クラブ 殿

平成 31年 2月 8日

領収金額	百万	千	円
	7	39	29

但し

油 代
その他 1泊 x 4名様
¥10,645 ¥3,294

印 紙

取扱者印 1107

上記金額正に
領収致しました。

やしろ商事株式会社
角田給油所 角田市角田字旭町3-2
電話 (63) 22-1111

170316501

※領収書は重ならないように添付してください。

領収書添付用紙

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

平泉前沢
- 古川

領 収 書

料金所 古川

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5338-7524

19年 2月 8日 11時 37分

車種 普通

通行料金 ¥1,670-
(現金)

-入口料金所- 平泉前沢

ETCなら小銭不要。各種割引もあります。

便利でお得なETCをぜひご利用下さい。

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

取扱番号207-00231051-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

古川-山元

領 収 書

料金所 山元

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5338-7524

19年 2月 8日 14時 12分

車種 普通

通行料金 ¥2,580-
(現金)

-入口料金所- 古川

ETCなら小銭不要。各種割引もあります。

便利でお得なETCをぜひご利用下さい。

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

取扱番号209-00381314-00

※領収書は重ならないように添付してください。



レンタカー精算書

ご記入頂いた個人情報はレンタカー貸渡しサービスの実施及びご案内の送付のために利用いたします。取得した個人情報を第三者に提供、委託することはありません。

借受人・運転者	お名前	八島 利美 様
	ご住所	〒981-1516 宮城県角田市高倉新町194-7
	お電話番号	連絡先1 0224652054
		連絡先2
	生年月日	1960年3月26日
	免許NO.	2276-0319-9491
	会員番号	0000-0055-1798

契約日	2019年02月07日	0000001868-3
貸渡自動車	トヨタ パッソ (禁煙車) Sクラス	
登録番号	宮城 501 わ 9309 ゴールド系	
貸渡日時	2019年02月07日 08時00分	
帰着予定	2019年02月08日 17時00分	
ご利用時間	33時間	
基本料金調整		
オプション		
標準装備品	スタッドレスタイヤ(無料) ビルトインナビ	
出発時メーター	61999 km	
返却時メーター	2月 8日 15時 00分	62925 km
返却時メーター		426 km
ご利用目的		ご利用人数 人
目的地		目的地 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

ご利用料金 (消費税込)

	基本料金	追加料金
基本料金	6,325円	
基本料金	0円	
基本料金	0円	
基本料金	0円	2160
基本料金	0円	21080
基本料金	1,080円	
基本料金	円	
合計	7,405円	10645
基本料金	円	
基本料金	円	
基本料金	円	
基本料金	円	
基本料金	円	

ENEOS

納品書(領収書)

2019年02月08日 15:00

売上
 ゲンキンカンパ(有) 様
 04134-009941-654
 ENEOS CASH J
 車両番号 1 実車番 1
 2000-00
 ENEOSレギュラー P-02
 24.40L *
 135円 ¥3,294
合計 ¥3,294
 (内消費税等(8.00%) ¥244)
 現金でお買上げの場合は領収書にかえさせていただきます。
 やしろ商事 株式会社 角田SS
 宮城県 角田市角田字旭町32-4
 TEL:0224-63-1311 SS-004134
 レシートNo 6278-01 データNo3458-3459
 008小野 明美 2019/02/08

ご利用料金お預かり証兼精算書

お預かり金額	7,405円	10645円
	<input checked="" type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> クレジット
ご精算料金		10645円
差額		0円
貸渡店舗		担当(小野)
		担当(小野)

貸渡人	ニココレンタカー角田店 角田直通 (0224-63-1311) 営業時間 08:00-20:00 角田市角田字旭町32-4
-----	---

様式第3号（第3条第2項第3号関係）

支 出 伝 票

				整理番号	5
会 派 名	志政クラブ				
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 公聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費				
実施年月日	平成31年3月26日～27日	支出年月日	平成31年3月22、25、26、27日		
支出金額	119,107 円	按 分 率	100 /100	按分後の額	119,107 円
支 出 先	別紙のとおり				
使途内容	視察研修				
備 考	東京都目黒区役所、教育委員会、月光原住区センター、月光原小学校、 自由が丘住区センター、緑ヶ丘小学校、下目黒住区センター、下目黒小学校、 ふるさと回帰支援センター				
領収書添付欄					
別紙のとおり					

※領収書は重ならないように添付してください。領収書添付欄が足りない場合は、裏面を使用してください。

市民クラブ、志政クラブ合同研修会収支決算書

政務活動費対象分

収入	政務活動費		240,000
		市民クラブ(4名)参加者は2名	
		志政クラブ(4名)参加者は3名	155,644
支出	合計		395,644
	お土産代	角田名物語合せ7個	13,759
	新幹線代(往復)	白石蔵王～東京～白石蔵王	102,670
	タクシー代	目黒駅～目黒区役所	2,580
	昼食代(1日目)	昭和イーテイング 5名×520円	2,600
	宿泊代	京王プレッソ五反田 5名×12,400円	62,000
	タクシー代	目黒区本町夕食会場～京王プレッソ	1,780
	タクシー代	京王プレッソ～自由が丘駅	5,620
	昼食代(2日目)	カフェ・ホーム 自由が丘店 5名×1,500円	7,500
	合計		198,509

人数割り 39,701

政務活動費清算結果	収入額	負担額	調整額	調整後	返金額
市民クラブ	240,000	79,402	0	79,402	160,598
志政クラブ	155,644	119,103	4	119,107	36,537
合計	395,644	198,505	4	198,509	197,135

領収書添付用紙

領 収 証

2019年 3月22日

志政クラブ・市民クラブ 様

金122,280円

ただし、乗車券類代として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社 大河原801 No.000009



払戻証明書

原券区間 白石蔵王～東京都区内

原券金額 20,880 円

使用額 0 円

手数料 770 円

払戻額 19,610 円

乗車券10,800、自由席4,430、指定席払戻したことを証明いたします。5150

31.3.23 (印) 東日本旅客鉄道株式会社 大河原駅長発行

内訳 新幹線

乗車 10,800円 x 6 = 64,800円

自由席 4,430円 x 6 = 26,580円

指定席 5,150円 x 6 = 30,900円

計 122,280円

志政クラブ 坂田孝一 会長 葬式出席、研欠席 による払戻し

5150 122,280円 - 19,610円 (新幹線乗車券(仮返金額)) = 102,670円が新幹線代(5割分)

※領収書は重ならないように添付してください。

領収書添付用紙

志政クラブ・市民クラブ様

領収書

平成31年3月25日

印紙

金額	円
¥ 13,759	13759

但し 品代

左記金額正に領収致しました。

品名	数量	単価	
梅花の里 1222	7	1,820	12,740
税		1,019	

宮城県角田市角田字町209
 (株) 鎌田家老舗
 代表取締役 鎌田 孝子
 取引銀行 七十七銀行角田支店
 当座預金1000560
 TEL 0224(63)2025

(株) 鎌田家老舗

角田市角田字町209
 TEL 0224(63)2025
 FAX 0224(63)2608

2019年3月25日 11:54
 担当-B

梅花の里 7点 外 @1,820 12,740

外税対象額 7点 ¥12,740
 外税額 8.0% ¥1,019

合計 ¥13,759
 お預り ¥15,000
 お釣 ¥1,241

※領収書は重ならないように添付してください。

領収書添付用紙

領 収 書
 現・チ・ク・割引 No.1370
 日付 '19年03月26日
 車番 127060 000
 メータ運賃 ¥1370円
合計 ¥1370円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

帝都タクシードグループ
 東京交通自動車株式会社

お忘れ物、お気付きの点は当社へ

TEL 03-3881-7185

タクシーのご用命は帝都無線センター

TEL 03-3643-6881

GPSコード

372-3143-292A

タクシード

目黒駅
- 目黒区役所

領 収 書
 現・チ・ク・割引 No.8526
 日付 '19年03月26日
 車番 102590 000
 基本運賃 ¥1210円
 運賃料金計 ¥1210円
合計 ¥1210円

上記の通り領収致しました

毎度御乗車ありがとうございます。

お忘れ物、お問い合わせは当社へ

ヒノデ第一交通㈱

江戸川営業所

東京都江戸川区中央3-16-3

TEL 03-3654-4121

タクシード

目黒駅
- 目黒区役所

3/26 昼食代 520円 x 5人

領 収 証

細田市議会様

No. 2823

金額

¥2600-

但 飲食代

平成31年3月26日 上記正に領収いたしました

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

収入印紙

東京都目黒区上目黒3丁目1番地2
昭和イーディングビル

株式会社 昭和イーディング

TEL(3794)1600(代) FAX(3794)1660

※領

様式第3号 (裏面)

領収書添付用紙

宿泊代 12,400円 x 5人

ご請求明細書
Amount Description

京王プレッソイン五反田
TEL 03-5436-0202
FAX 03-5436-0203

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers.	ご利用日 Date
203	志政クラブ・市民クラブ 様	1	19.03.26 - 19.03.27(1泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
03.26	チェックインデポ(現金)		CA 62,000	
03.26	室料	12,300		
03.26	東京都宿泊税	100		
03.26	室料(201)	12,300		
03.26	東京都宿泊税(201)	100		
03.26	室料(210)	12,300		
03.26	東京都宿泊税(210)	100		
03.26	室料(202)	12,300		
03.26	東京都宿泊税(202)	100		
03.26	室料(211)	12,300		
03.26	東京都宿泊税(211)	100		
小計 Sub Total		62,000	62,000	
		(内消費税 Con.Tax ¥4,555)	請求額 Balance Due	
			返金額 Refund	

ご署名
Signature

会社名
Firm

発行No. 155515
No. 201903260126 C
発行日 2019.03.26
624 CA 1

京王プレッソイン五反田
<https://www.presso-inn.com/gotanda/>
(1/1)

領収書
Receipt

No. 201903260126 C
2019.03.26

志政クラブ・市民クラブ 様

¥62,000

上記金額は、ご宿泊料金として領収いたしました。
但、

(内消費税 Con.Tax ¥4,555)



京王プレッソイン五反田
〒144-0031 東京都品川区西五反田2-17-12
TEL 03-5436-0202 FAX 03-5436-0203

領収書添付用紙

No.3879
領収書
 2019年03月26日 10:56
 車番167810 000
 メーター 890円
 運賃合計 890円

合計 890円

東京無線グループ
 日東交通株式会社
 ご意見、お忘れ物は
 TEL 03-3758-1180

無線配車のご用命は
 東京無線配車センター
 TEL 03-3361-2111

領収書
 (現金・チケット・クーポン・福祉)

日付 2019年03月27日
 車番 0655
 基本運賃 ¥2890円
合計 ¥2890円
 (内消費税等 ¥214円)
 内訳
 現金支払 ¥2890円

通行料、他 円
 上記正に領収いたしました。
 ご利用ありがとうございました。

kmグループ
 国際自動車株式会社
 羽田営業所
 東京都大田区平和島5-8-3

お忘れもの、領収書に
 関するお問い合わせは
 TEL 03-3766-5931

お気付きの点、ご要望は
 kmグループお客さま相談室
 TEL 0120-717-039
 または03-5520-5588
 <kmタクシーWEBサイト>
 www.km-taxi.tokyo
 <ナビコード>
 A40-1863-6164
 (営業回数 8615)

目黒本町
 ↓
 京王プレッ
 イン五反田

領収書
 (現金・チケット・クーポン・福祉)

日付 2019年03月26日
 車番 2259
 基本運賃 ¥890円
合計 ¥890円
 (内消費税等 ¥65円)
 内訳
 現金支払 ¥890円

通行料、他 円

上記正に領収いたしました。
 ご利用ありがとうございました。

kmグループ
 富士自動車株式会社
 東京都墨田区墨田2-10-6

お忘れもの、領収書に
 関するお問い合わせは
 TEL 03-3611-7121

お気付きの点、ご要望は
 kmグループお客さま相談室
 TEL 0120-717-039
 または03-5520-5588
 <kmタクシーWEBサイト>
 www.km-taxi.tokyo
 <ナビコード>
 A42-0583-8142
 (営業回数 1735)

京王プレッ
 イン五反田
 ↓
 自由が丘駅

領収書

No007

2019年03月27日
 車番 4198
 運賃 2730円
 運賃料金計 2730円
計 2730円

DAIWA TAXI GROUP
東都交通株式会社

☎ 03-3919-5116

タクシーの御用命は無線配車センターへ

☎ 03-3563-5151

目黒本町
 ↓
 京王プレッ
 イン五反田

京王プレッ
 イン五反田
 ↓
 自由が丘駅

すしてください。

領収書添付用紙

3/27 昼食代 1,500円 × 5名

2019年 3月27日(水)

志政クラブ
市民クラブ 様

領 収 証

¥7,500-

預/現計 ¥7,500

(内消費税

555円を含みます)

但し、飲食代として。

(現金 ・ クレジット ・ その他 ())

カフェ ラ・ボエム 自由が丘店

TEL 03-5731-5050

担当者

伊大

* 財布等で保管戴く場合、印紙面で内側に折って保管願います。

0001-5689

※領収書は重ならないように添付してください。

角 田 市 議 会
議 長

様式第13号 (第7条第2項)

政務活動費専用口座預金利子報告書

平成31年3月29日

角田市議会議長

殿

会派名 志政クラブ

代表者 堀田 孝一



政務活動費専用口座預金利子について、下記のとおり報告します。

1. 政務活動費専用口座利子の額 1円

2. 詳細内訳

収入年月日	振込まれた利子の額	備考
平成31年2月9日	1円	
年 月 日	円	
年 月 日	円	
年 月 日	円	

※ 政務活動費専用口座に振込まれた利子がかかる部分の通帳の写しを添付してください。



	年 月 日	記号	お支払金額	お振り込み金額	差引残高	期月
1	28-10-06	010	ご新規	*100	*100	302
2	28-10-06	200	*100		*0	302
3	28-10-20	振込	カクダシキカイジム	*120,000	*120,000	908
4	28-12-28	200	*25,680		*94,320	304
5	29-03-27	200	*3,132	A T M 支払	*91,188	304
6	29-03-27	200	*91,188	A T M 支払	*0	304
7	29-04-20	振込	カクダシキカイジム	*240,000	*240,000	908
8	29-05-24	200	*9,359	A T M 支払	*230,641	302
9	29-12-27	200	*5,781	A T M 支払	*224,860	304
10	30-01-25	200	*70,360	A T M 支払	*154,500	304
11	30-01-26	200	*5,388	A T M 支払	*149,112	304
12	30-02-09	200	*2,376	A T M 支払	*146,736	304
13	30-02-10	100	決算利息	*1	*146,737	302
14	30-02-20	200	*16,632	A T M 支払	*130,105	302
15	30-02-20	200	*4,159	A T M 支払	*125,946	302
16	30-03-23	200	*4,160	A T M 支払	*121,786	304
17	30-03-26	200	*121,786	A T M 支払	*0	304
18	30-04-20	振込	カクダシキカイジム	*240,000	*240,000	908
19	30-10-23	200	*11,489	A T M 支払	*228,511	304
20	31-01-15	200	*15,000	A T M 支払	*213,511	304
21	31-01-30	200	*4,418	A T M 支払	*209,093	304
22	31-02-06	200	*50,000	A T M 支払	*159,093	304
23	31-02-08	200	*3,449	A T M 支払	*155,644	304
24	31-02-09	100	決算利息	*1	*155,645	302

●記号のご説明
 100：入金
 200：出金

●小切手等の融資枠によるご入金の場合は、そのお支払しができる予定の日と時刻は、小切手等の種類によって異なります。詳細は窓口へお問い合わせください。

	年 月 日	記号	お支払金額	お預り金額	差引残高	備考
1	31-03-22	200	*155,645			*0.304
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

○記号のご説明
 100：入金
 200：出金

○小切手等の証券類によるご入金の場合は、そのお振込ができる予定の日と時刻は小切手等の種類によって異なります。詳細は窓口へお問い合わせください。

議 副 局 次 係
長 長 長 長 長 係

様式第8号 (第6条第1項第1号ア及び同項第2号イ関係)

市政に関する調査研究に資するために要した経費記録簿 (兼)

政 務 活 動 費 活 動 記 録 簿

平成30年10月15日

角田市議会議長 殿

会派名 志政クラブ

代表者 八島 利美

(又は代表議員名)



下記のとおり実施したので報告します。

出張期間	平成30年10月12日(金) 13:30~17:00
場 所	仙台市宮城野区「ホテルメルパルク仙台」
相 手 方	東北みずの会
出張者名	八島 利美、武藤 広一、黒須 貫
出張の目的 (○を記入)	研究会・ <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会・会議 視 察 広報・公聴 調 査 その他 ()
概要・結果等	別紙のとおり。

※記入する欄が足りない場合は、別途報告資料を添付してください。



志政クラブ会派研修会報告書

1. 参加者 八島利美、武藤広一、黒須 貴（計3名）
2. 日 程 平成30年10月12日（金）13：30～17：00

3. 研修概要

第4回 東北水道フォーラム

場 所：仙台市宮城野区「ホテルメルパルク仙台

参加費：事業体・個人 一人 2,000円（合計6,000円）

第1部 講 演 13:40～14:50

「下水道の多様化と東北のチカラ」

東北大学未来科学技術共同研究センター特任教授

日本下水道新技術機構・新技術研究所長

加藤 裕之 氏

第2部 パネルディスカッション 15:00～17:00

テーマ「技術継承について」

パネラー 岩手中部水道事業団経営企画課

小原 太吉 氏

岩手県矢巾町上下水道課

照井 義秀 氏

大成機工株式会社東北支店担当部長

齋 徳夫 氏

第一環境株式会社営業部長

根岸 弘行 氏

コーディネーター 東北みずの会幹事（ワンエイト代表）

佐藤 和哉 氏

4. 研修所感

第1部では、「下水道の多様化と東北のチカラ」と題して、東北大学未来科学技術共同研究センター特任教授、日本下水道新技術機構・新技術研究所長の加藤裕之氏から講演をいただいた。

下水道事業の支出抑制施策として、①ストックマネジメント、②新技術の導入、③都道府県構想の見直し、④広域化・共同化、⑤官民連携、⑥ICT 活用があげられ、また収入改善施策として、使用料の適正化、②資産の有効活用・収益化、③接続促進、④未徴収（滞納）対策があげられる。

下水道の資源利用について、下水処理から発生する下水汚泥は、燃料・肥料として高いポテンシャルを有しているおり、バイオガスや固形燃料としてエネルギー利用が可能である。また、リンを含む肥料を製造し、農業等において有効活用が可能である。自治体に努力義務を法定化すべきであると、各自治体の取組み事例をあげて、説明いただいた。

また、広域化・共同化についても、都道府県に対して関係4省（総務省、農水省、国交省、環境省）連名で、平成34年度までの「広域化・共同化計画」策定と平成30年度早期の管内全市町村等が参加する検討体制構築の要請をし、都道府県構想やモデル計画策定に向けた検討を進めている。

PPP/PFI（官民連携）については、下水道処理施設（機械の点検・操作等）の管理については、9割以上が民間委託を導入済みで、このうち、下水道施設の巡視・点検・調査・清掃・修繕、運転管理・薬品燃料調達・修繕などを一括して複数年にわたり民間に委ねる包括的民間委託は約 450 件導入されており、件数は近年増加中である。また、下水汚泥を利用してガス発電や固定燃料化等を行う PFI 事業等は 36 件実施・予定である。新たな PFI 方式であるコンセッションについては、浜松市が平成 30 年 4 月に事業を開始。奈良市、三浦市、須崎市、宇部市、村田町、宮城県が導入に向けた具体的な取組みに着手している。

下水処理水や汚泥を農業肥料や燃料に活用し成果をあげている鶴岡市（下水処理水利用による飼料用米栽培）、佐賀県（イノベーション普及理論）、秋田県（酒米・食用米への肥料利用）等の事例も大変参考になった。

フランスにおける財政制度と PPP 等については、フランスの下水道事業に係る財政制度、広域化の推進、公共サービスの民間委託の状況、パリの再公営化についてなどの内容も、大変参考になった。

第 2 部のパネルディスカッションでは、東北みずの会幹事（ワンエイト代表）の佐藤和哉氏をコーディネーターに「技術継承について」をテーマに行われ、岩手中部水道事業団経営企画課の小原太吉氏から「岩手中部水道企業団における技術継承について」、岩手県矢巾町上下水道課の照井義秀氏から「小規模水道事業体の継承について」、大成機工株式会社東北支店担当部長の齋徳夫氏から「技術継承について」、第一環境株式会社営業部長の根岸弘行氏から「第一環境ができる技術継承～官民連携での当社の役割～」について、それぞれ事例発表していただき、その後、質疑応答があった。いずれも後継者の人材育成や技術の継承に苦慮しているようだったが、それぞれ工夫されており大変参考になった。（詳細については、別添資料参照のこと）

第4回東北水道フォーラム

日時： 平成30年10月12日(金) 13時30分

場所： 仙台市宮城野区「ホテルメルパルク仙台」

1. 開会

2. 開会あいさつ 東北みずの会会長 西村 修

3. 講演

「下水道の多様化と東北のチカラ」

東北大学未来科学技術共同研究センター特任教授

日本下水道新技術機構・新技術研究所長

加藤 裕之 氏

4. パネルディスカッション「技術継承について」

パネラー 岩手中部水道企業団経営企画課

小原 太吉 氏

岩手県矢巾町上下水道課

照井 義秀 氏

大成機工(株)東北支店担当部長

齋 徳夫 氏

第一環境(株)営業部長

根岸 弘行 氏

コーディネーター 東北みずの会幹事(ワンエイト代表)

佐藤 和哉 氏

5. 閉会あいさつ 東北みずの会副会長 南部 昌秀

6. 閉会

【意見交換会】

17時30分 ホテルメルパルク仙台5F

第4回東北水道フォーラム出席者名簿

開催日：H30.10.12

	氏名	所属	講演会	意見交換会
74	佐藤 裕治	仙台市水道局国見浄水課	○	×
75	佐藤 夕貴	フジ地中情報株式会社	○	×
76	佐藤 優	宮城県土木部下水道課	○	×
77	佐藤 力也	メタウォーター株式会社	○	○
78	佐藤 大樹	ワンエイト	○	○
79	志賀 仁	登米市水道事業所	○	×
80	柴村 智樹	株式会社アイ・ケー・エス	○	○
81	渋谷 昭三	積水化学工業株式会社	○	×
82	鈴木 利博	株式会社エース・ウォーター	○	○
83	瀧野 昌晴	株式会社日水コン	○	○
84	高野 淳一	匠研栄業株式会社	○	×
85	高橋 文彦	株式会社アイ・ケー・エス	○	○
86	高橋 和彦	フジ地中情報株式会社	○	×
87	高橋 秀明	株式会社フソウ	○	○
88	高橋 昭	株式会社フソウ	○	○
89	高橋 正章	メタウォーター株式会社	○	○
90	武澤 和久	株式会社日水コン	○	×
91	竹谷 佳野	豊産管理株式会社	○	×
92	多田 晋司	株式会社フソウ	○	○
93	田中 隆一	愛知時計電機株式会社	○	○
94	田中 博	水ing株式会社	○	○
95	千葉 裕人	岩手中部水道企業団	○	○
96	千葉 純	株式会社ウォーターエージェンシー	○	×
97	千葉 克行	第一環境株式会社	○	○
98	千葉 忍	第一環境株式会社	○	○
99	千葉 森人	株式会社東京設計事務所	○	○
100	千葉 智浩	登米市水道事業所	○	×
101	辻 研吾	株式会社クボタ	○	○
102	津島 正範	株式会社前澤エンジニアリングサービス	○	○
103	津々良 文宏	株式会社多久製作所	○	○
104	都筑 宏明	株式会社明電舎	○	○
105	手島 尚	宮城県土木部下水道課	○	×
106	富澤 剛	登米市水道事業所	○	×
107	豊田 学	フジ地中情報株式会社	○	×
108	内藤 紀昌	第一環境株式会社	○	○
109	中村 原一	東北公営企業株式会社	○	○
110	中山 健二	森松工業株式会社	○	○
111	西野 秀和	第一環境株式会社	○	○
112	萩原 崇	株式会社明電舎	○	×
113	橋本 雅夫	第一環境株式会社	○	○
114	鎌谷 守基	株式会社アイ・ケー・エス	○	○
115	平野 祐	第一環境株式会社	○	○
116	平野 元貴	株式会社明電舎	○	×
117	藤倉 真	株式会社ウォーターエージェンシー	○	×
118	藤田 裕明	株式会社丸島アクアシステム	○	○
119	伏見 隼人	株式会社明電舎	○	○
120	藤原 真一	株式会社アイ・ケー・エス	○	○
121	轟出 豊	月島テクノメンテサービス株式会社	○	×
122	本郷 祐治	第一環境株式会社	○	○
123	眞崎 昇明	オルガノ株式会社	×	○
124	間杉 蔵人	株式会社フソウ	○	○
125	眞山 敬幸	株式会社明電舎	○	○
126	宮川 慶太郎	第一環境株式会社	○	○
127	武藤 広	角田市議会	○	×
128	武藤 史憲	第一環境株式会社	○	○
129	村上 智也	株式会社水樹テクノス	○	○
130	村上 修功	日本水工設計株式会社	○	×
131	桃井 幹夫	興和電気工業株式会社	○	○
132	八島 利美	角田市議会	○	×
133	八巻 一浩	丸森町役場	○	×
134	山下 哲史	株式会社日水コン	○	×
135	山本 郁生	株式会社アイ・ケー・エス	○	○
136	山本 啓介	株式会社明電舎	○	○
137	興三本 毅	水ing株式会社	○	○
121	吉田 雅史	メタウォーター株式会社	○	○
138	吉田 宗弘	株式会社前澤エンジニアリングサービス	○	○
139	米澤 文裕	株式会社明電舎	○	○
140	渡邊 辰	第一環境株式会社	○	○

第4回東北水道フォーラム出席者名簿

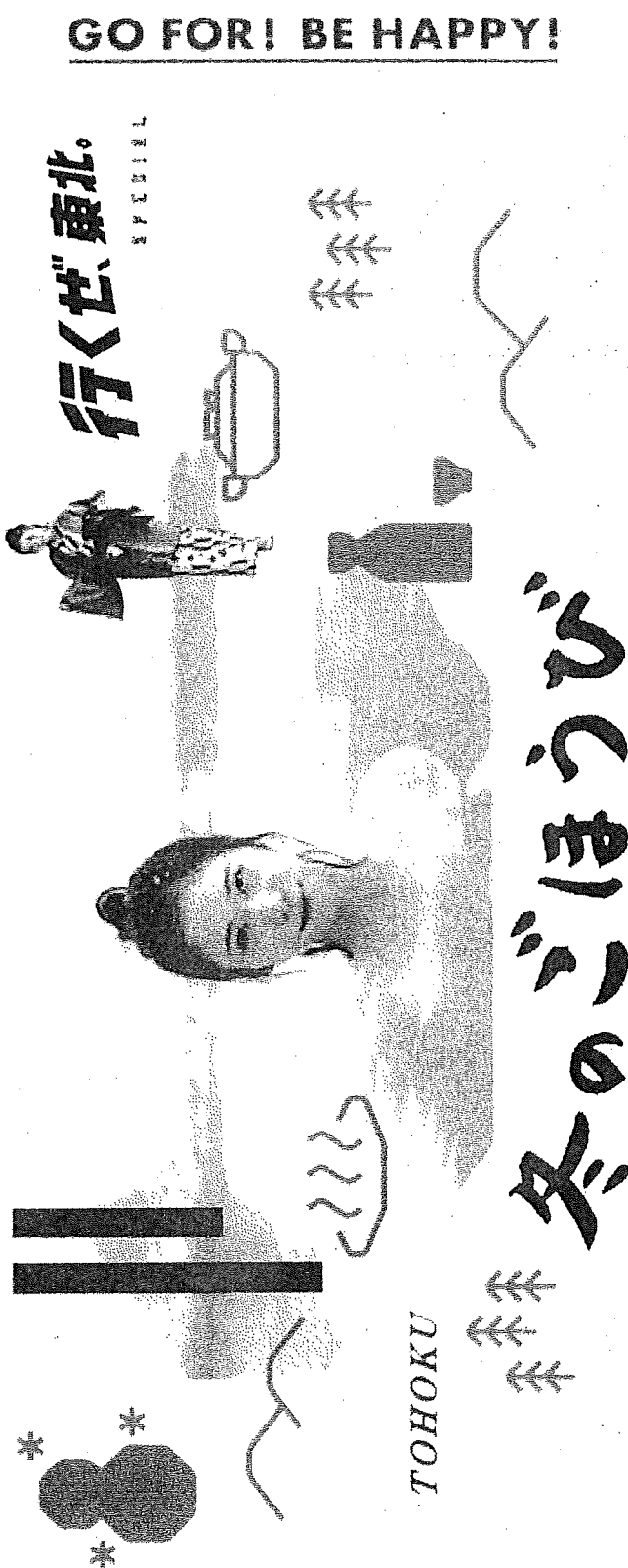
開催日：H30.10.12

	氏名	所属	講演会	昼食交流会
1	講師 加藤 裕之	東北大学未来科学技術共同研究センター特任教授・日本下水道新技術機構研究所長 前国土交通省下水道事業課長	○	○
2	パネラー 小原 太吉	岩手中部水道企業団経営企画課	○	○
3	パネラー 照井 稔秀	岩手県矢巾町上下水道課	○	○
4	パネラー 肩 徳夫	大成機工株式会社東北支店長	○	○
5	パネラー 根岸 弘行	第一環境株式会社営業部長	○	○
6	会長 西村 修	東北大学(教授)	○	○
7	副会長 南野 昌秀	元角田市役所	○	○
8	副会長 岡崎 弘	元村田町役場	○	○
9	顧問 石橋 良信	タイ田 コンケン大学 公衆衛生学部(教授)	×	×
10	幹事 安藤 健一	日本ダクタイル鉄管協会(元仙台市水道局)	×	○
11	幹事 佐藤 和敏	ワソエイト(元登米市水道事業所)	○	○
12	幹事 森田 和	株式会社アイ・ケー・エス	○	○
13	幹事 中島 孝雄	丸森町役場	×	×
14	幹事 石山 博敏	株式会社フソウ	○	○
15	幹事 相澤 英彦	石巻地方広域水道企業団	×	×
16	幹事 岡久保 敏	株式会社明電舎	○	○
17	幹事 小谷 豊	前澤工業株式会社	○	○
18	報道 杉澤 里美	水道産業新聞社	○	×
19	報道 石川 麻未	日本水道新聞社	○	○

(五十音順)

20	青山 大夢	前澤工業株式会社	○	○
21	萩松 繁樹	株式会社フソウ	○	○
22	秋山 修次	東北環境管理株式会社	○	×
23	阿部 清一	宮城県中南部下水道事務所	○	×
24	阿部 日出夫	株式会社アイ・ケー・エス	○	○
25	阿部 孝浩	株式会社アイ・ケー・エス	○	○
26	池田 倫	株式会社21世紀プランニング	○	○
27	池本 博之	前澤工業株式会社	○	○
28	石井 恵一朗	株式会社アイ・ケー・エス	○	○
29	伊藤 聖彦	第一環境株式会社	○	○
30	伊藤 暉	東北ホールディング株式会社	○	○
31	伊藤 祥臣	株式会社フソウ	○	○
32	伊藤 克典	メタウォーター株式会社	○	○
33	猪股 潤一	株式会社アイ・ケー・エス	○	○
34	今井 修平	株式会社日水コン	○	○
35	氏家 哲人	株式会社データベース	○	○
36	牛来 和久	第一環境株式会社	○	○
37	梅津 秀一	丸森町役場	○	×
38	深山 剛	株式会社アイ・ケー・エス	○	○
39	大久保 勉	大久保技術士事務所	○	○
40	大塚 雄夫	石巻市建設部下水道建設課	○	×
41	小川 正晃	第一環境株式会社	○	○
42	小野寺 智昭	株式会社フソウ	○	○
43	藤木 弘二	株式会社明電舎	○	○
44	加藤 栄悦	栗原市上下水道部水道課	○	○
45	加藤 公敏	仙台市建設局下水道課	○	○
46	金澤 健次	住友重機械エンパイロメント株式会社	○	×
47	藤田 晃	株式会社日水コン	○	○
48	川内 一芳	株式会社明電舎	○	×
49	かん球 進	宮城県議会	×	○
50	菊池 和男	柴田町上下水道課	○	×
51	菊池 明彦	株式会社フソウ	○	○
52	北野 克佳	JFEエンジニアリング株式会社	○	○
53	橋内 裕一	株式会社明電舎	○	○
54	熊谷 公延	株式会社多久製作所	○	○
55	熊谷 直樹	東北環境管理株式会社	○	×
56	熊谷 茂一	東北ホールディング株式会社	○	○
57	黒塚 真	角田市議会	○	×
58	古池 成典	株式会社明電舎	○	○
59	甲野 弘昭	仙台市建設局	×	○
60	高力 寿生	オルガノ株式会社	○	○
61	小西 隆裕	株式会社明電舎	○	×
62	小松 健	第一環境株式会社	○	○
63	小松 理彦	第一環境株式会社	○	○
64	小谷野 忠	株式会社明電舎	○	○
65	齋藤 敏之	株式会社水樹テクノス	○	○
66	佐々木 康夫	石巻市建設部下水道建設課	○	×
67	佐々木 幸満	クボタ環境サービス株式会社	○	×
68	佐々木 功	大成機工株式会社	○	○
69	佐々木 桂	東北環境管理株式会社	○	×
70	佐々木 一成	フジ地中情報株式会社	○	×
71	佐々木 恒	株式会社エース・ウォーター	○	○
72	佐藤 良彦	クボタ環境サービス株式会社	○	×
73	佐藤 宗則	クボタ環境サービス株式会社	○	×

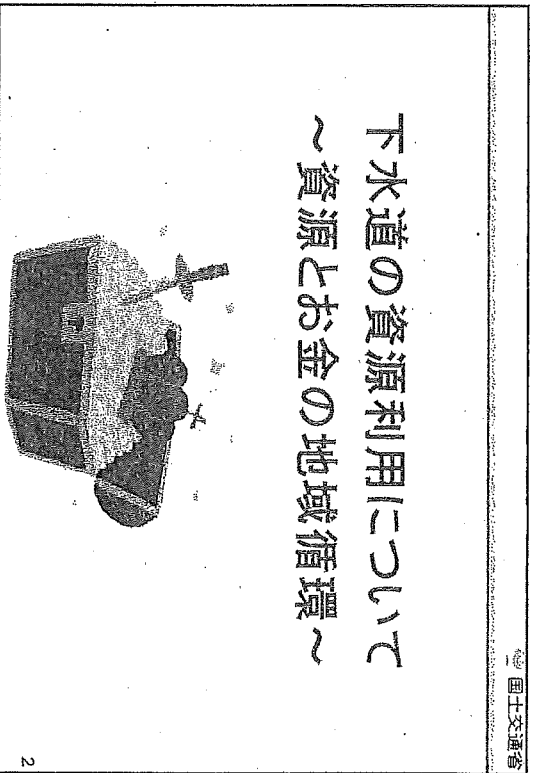
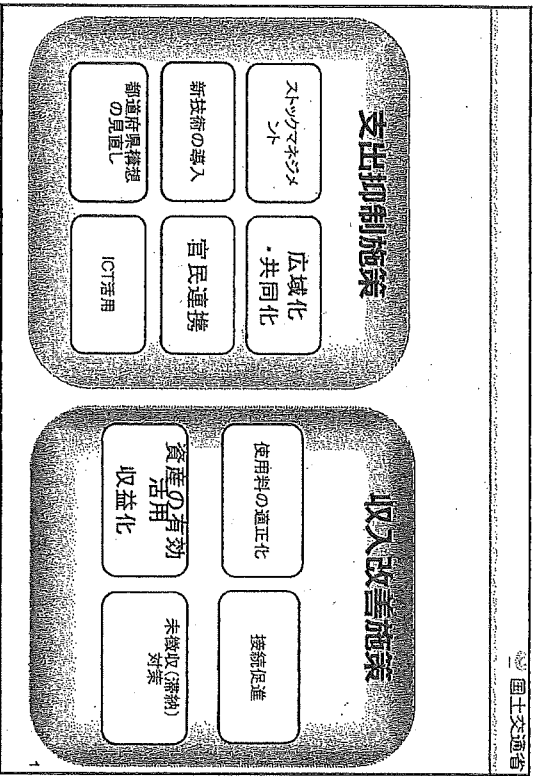
下水道の多様化と東北の子カラ



冬のごほうび

東北大学未来科学技術共同研究センター 特任教授
 内閣府・地域活性化伝道師

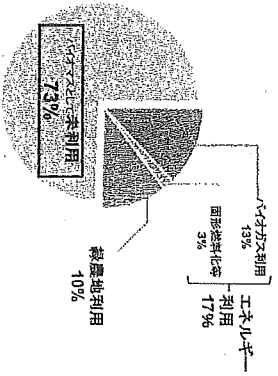
加藤 裕之



下水汚泥のエネルギーポテンシャル

○下水処理から発生する下水汚泥は燃料・肥料として高いエネルギーポテンシャルを有している。
 ・バイオガスや固形燃料としてエネルギー利用が可能
 ・リンを含む肥料を製造し、農業において有効活用が可能
 ・自治体に努力義務法定化

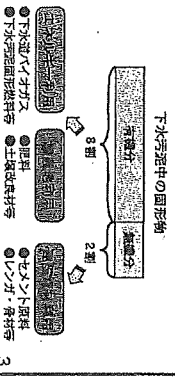
下水汚泥のエネルギー利用状況(平成28年度)



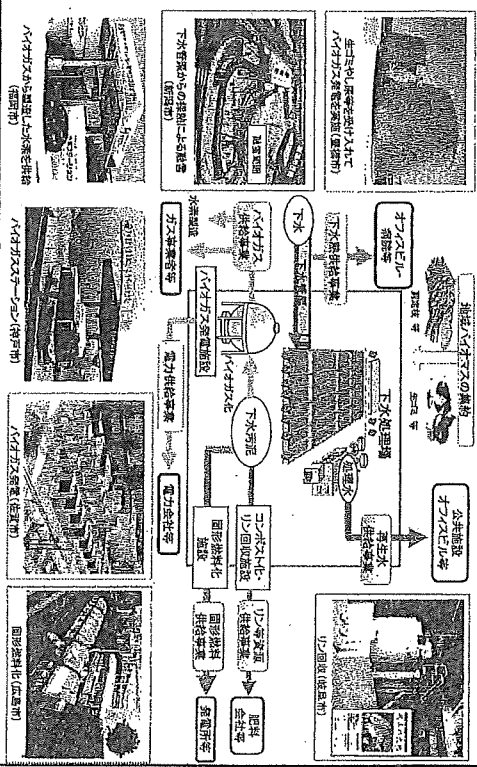
下水汚泥のポテンシャル

- ◎下水汚泥の持つエネルギーを全量発電に用いた場合年間約600億円分の電力(約110万世帯分)
- ◎下水処理場に導入するリンの全量を農業利用すれば、海外から輸入するリンの年間約120億円分(約10%)に相当

※化糞肥料の原料となるリンは現在、全量を輸入に依存



下水道が有する多様な資源・エネルギー

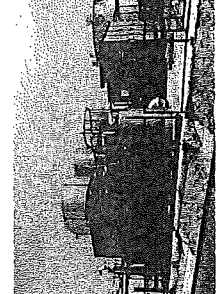


下水道事業における固定価格買取制度 (FIT) の活用

○電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法(平成24年7月1日施行)再生可能エネルギー源を用いて発電された電気を、国が定める一定の期間・価格で電気事業者が買い取ることを義務付け。

○下水道関係の認定は、平成29年度末現在で97件(国交省受付分)。

○下水道管理者による取組以外にも、民間事業者が下水道処理場内に設備を設置して運営する「民間設置方式」が増加。



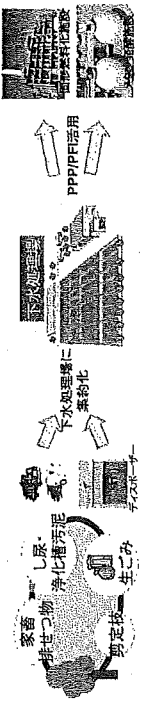
固定価格買取制度 (FIT) を活用した消化ガス発電事業 (豊橋市)

平成24年度	7	3	15	10	22
平成25年度	8	4	5	4	13
平成26年度	22	15	7	4	29
平成27年度	9	7	1	0	10
平成28年度	14	12	1	1	15
平成29年度	6	6	2	2	8
計	60	41	29	19	97

下水道処理場における地域のバイオガスの集約

○地域で発生する生ごみ、し尿、特定枝、家畜排せつ物等のバイオガスを、既存の下水処理場の容量を活用して集約処理することで、下水道事業の安定的な運営、スケールメリットを生かした地域資源の有効利用が可能となる。

○下水処理場における地域バイオガス利用マニュアルを策定(公表(平成29年3月))



■地域バイオガス受入の事例

利用開始	実施箇所	収集業者	受け入れる他のバイオガス
平成25年	豊田市のバイオガス処理センター	バイオガスセンター(株)	下水処理、し尿・浄化槽汚泥、生ごみ
平成26年	石川市のバイオガス処理センター	バイオガスセンター(株)	下水処理、し尿・浄化槽汚泥、生ごみ、畜糞(鶏糞が主体、糞尿も収集)
平成27年	福岡市のバイオガス処理センター	福岡バイオガスセンター	下水処理
平成27年	熊本県のバイオガス処理センター	熊本バイオガスセンター	し尿、浄化槽汚泥、生ごみ
平成28年	北都賀市のバイオガス処理センター	北都賀バイオガスセンター	家畜排せつ物、し尿、浄化槽汚泥
平成28年	北都賀市のバイオガス処理センター	北都賀バイオガスセンター	家畜排せつ物、し尿、浄化槽汚泥
平成28年	北都賀市のバイオガス処理センター	北都賀バイオガスセンター	家畜排せつ物、し尿、浄化槽汚泥
平成29年	豊田市のバイオガス処理センター	バイオガスセンター(株)	下水処理、し尿・浄化槽汚泥、生ごみ、畜糞(鶏糞が主体、糞尿も収集)
平成29年	石川市のバイオガス処理センター	バイオガスセンター(株)	下水処理、し尿・浄化槽汚泥、生ごみ、畜糞(鶏糞が主体、糞尿も収集)

地域バイオガス利活用の事例(豊橋市)

○豊橋市中島処理場では、PFI事業により、下水処理場への集合バイオガス受入量が国内最大となるバイオガス利用施設が平成29年10月より稼働開始。

○家庭から出る生ごみの分別収集を導入し、下水汚泥及びし尿・浄化槽汚泥とあわせてメタン発酵。発生するバイオガスを発電によりエネルギーとして活用するとともに、発酵後に残った汚泥は固形燃料として利用することにより、100%エネルギー化を実現。

バイオガスの処理 (集約前)

原料	処理	処理後
下水汚泥	消化発酵	下水汚泥
し尿	消化発酵	下水汚泥
生ごみ	メタン発酵	下水汚泥

バイオガスの処理 (集約後)

原料	処理	処理後
下水汚泥	消化発酵	下水汚泥
し尿	消化発酵	下水汚泥
生ごみ	メタン発酵	下水汚泥

処理の集約化、資源化センターでの焼却処理減、エネルギーによる削減効果により、CO₂排出量を約14,000t/年前減

下水道暗渠からの熱利用に係る規制緩和

○平成27年5月の下水道法改正により、民間事業者による下水道暗渠内への施設等の設置に係る規制緩和を実施。

改正の概要

- 民間事業者が、下水処理場の許可を受けて、熱交換器を下水道暗渠内に設置できるよう規制緩和

改正の理由

- 民間事業者でも熱交換器を設置できる
- 下水熱利用を促進

改正のメリット

- 高いエネルギーポテンシャルがあるが、民間事業者による熱交換器の下水道暗渠内の設置を禁止しているため、その活用が不十分

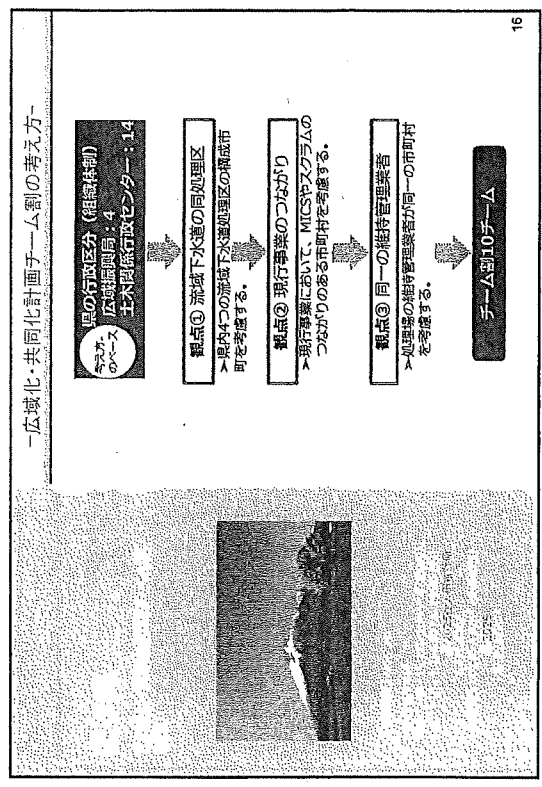
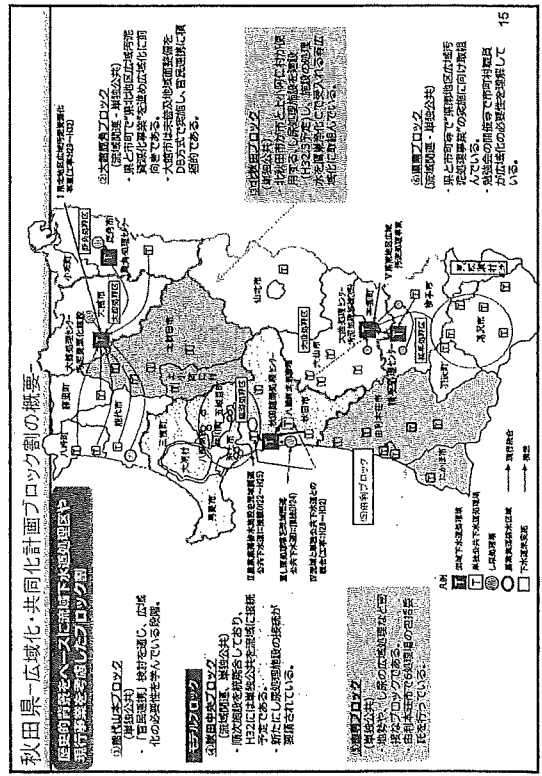
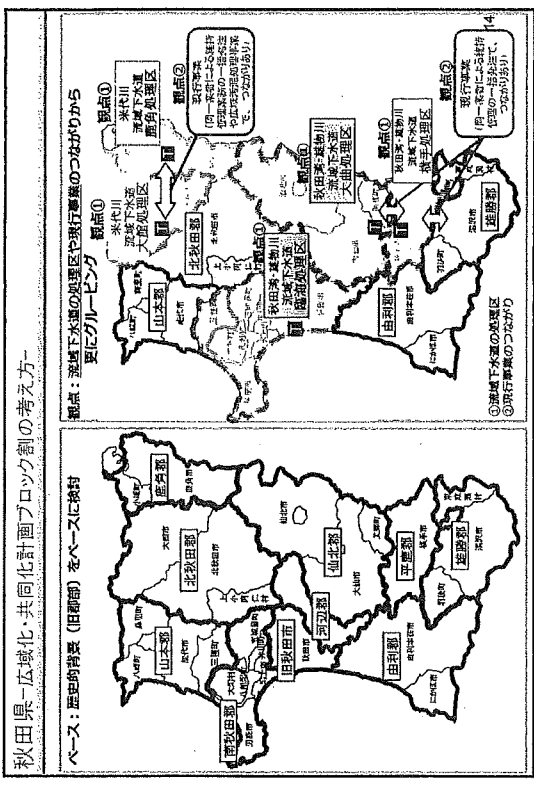
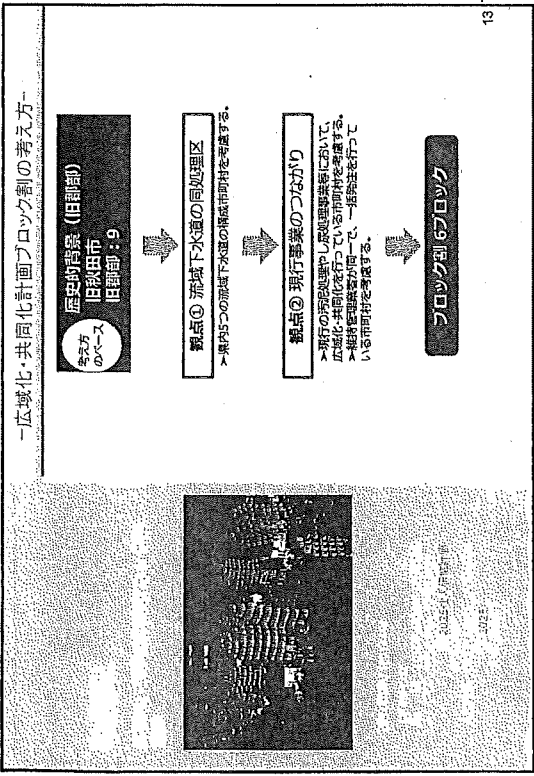
改正のデメリット

- 民間事業者でも熱交換器を設置できる
- 下水熱利用を促進

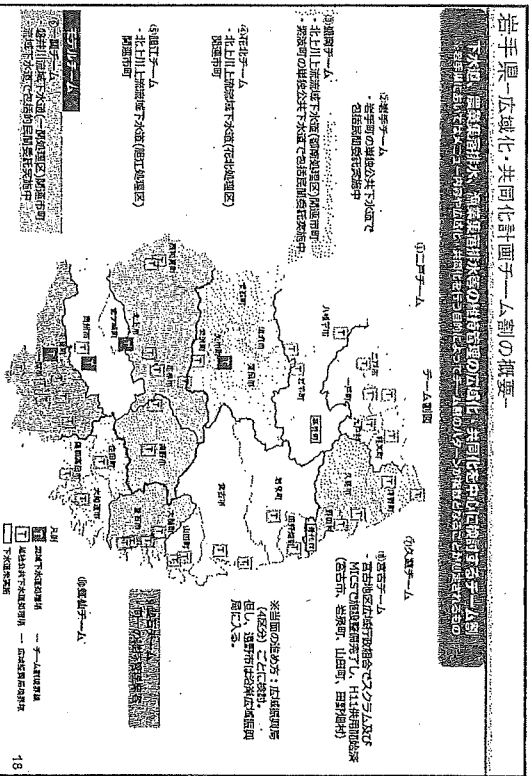
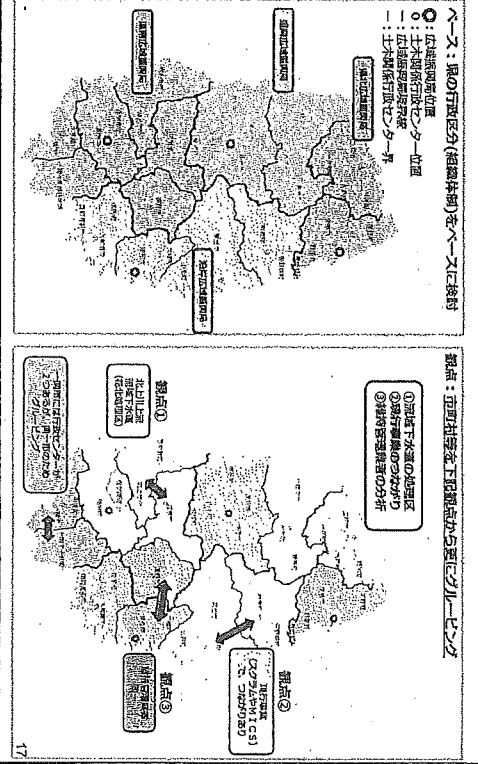
(下水熱利用の例)

- ① 熱交換器
- ② 熱交換器
- ③ 熱交換器
- ④ 熱交換器
- ⑤ 熱交換器
- ⑥ 熱交換器
- ⑦ 熱交換器
- ⑧ 熱交換器

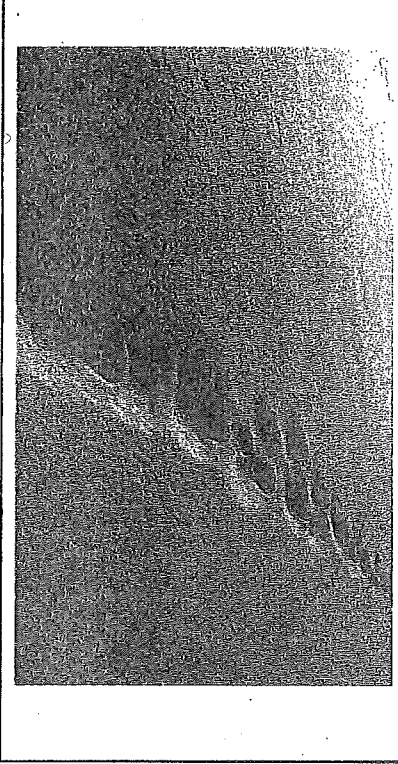
下水管内への熱交換器設置(愛知県豊田市)



岩手県一広域化・共同化計画子一A割の考え方



PPP/PFIについて



下水処理施設(機械の点検・操作等)の管理については9割以上が民間委託を導入済。
 ○このうち、下水道施設の巡視・点検・調査・清掃・修繕・運送管理・薬品燃料調達・修繕などを一括して数年にわたり民間に委ねる包括的民間委託※1は約450件導入されており、件数は近年増加中。
 ○下水汚泥を利用してガス発電や固形燃料化等を行うPFI事業等は36件実施・予定。
 ○新たなPFI方式であるコンセッション※2については、盛岡市が平成30年4月に事業化施設、紫山市、三浦市、須賀市、宇都宮市、村田町、宮城野町導入に向けた具体的な取り組み(子一A割)に着手。

※1 包括的民間委託：建設省「PFI-Style」ガイドライン
 ※2 Concession Bill (Operate)：設計・施工・運営・保守

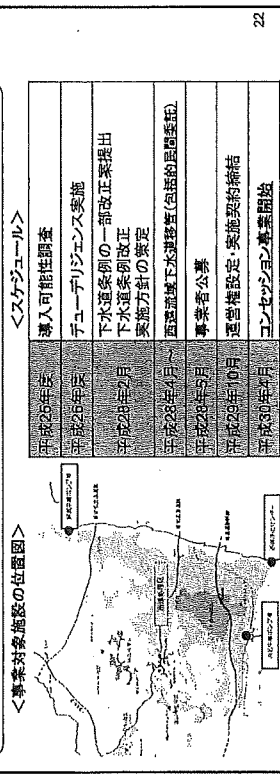
下水処理施設 包括的民間委託 (管路施設) 24件	下水処理施設 包括的民間委託 (処理施設) 430件	下水処理施設 指定管理者制度 (処理施設) 60件	下水処理施設 PFI・DBO等事業 (汚泥有効利用等) 36件
---	--	---	---

国土交通省 20

浜松市におけるコンセッション導入について

＜事業概要＞
人口：80.6万人
対象事業：処理場(1箇所)・ポンプ場(2箇所)（西遠処理区＝浜松市内最大処理区）
の維持管理・構築設備改善更新
事業期間：20年間

＜運営構造＞
浜松ウォーターサービス株式会社
（ウエリア・ジャパン、ウエリア・ジェネット、JFEエンジニアリング、オリックス、須山建設、東急建設が設立した特別目的会社）
↑
効率的な維持管理や改善
・VFM 14.4%（優先交渉権者提案時）
・運営費対価：25億円



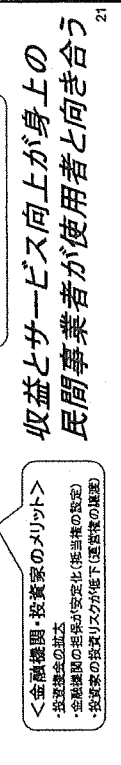
須崎市におけるコンセッション導入に向けた取組

＜事業概要＞
人口：2.2万人（平成29年9月末時点）
対象事業：処理場(1箇所)：管線(10km)の維持管理、事業経営の観点から見た
計画策定
流域集排水処理施設の維持管理の包括的民間委託とパッケージ化
※サービス購入型により実施予定。
事業期間：20年間

＜民間事業者のメリット＞
・期間・規模面での事業のスケールアップ
→ 地元企業を含む民間の事業機会の創出
・事業運営・経営についての職員の成長
・事業運営に際してのノウハウ・ノウハウの習得
による国内における企業競争力の向上

＜地方公共団体のメリット＞
・民間の技術力やノウハウを活用した東北地方整備の促進
・技術職員の高齢化や減少に対応した技術継承の促進
・現行ローコストの増大、業務のパッケージ化によるコスト削減
・個別工事の発注や管理を包括的に民間に委ね、地方公共団体はモニタリングや重要事項・緊急計画の策定のみに専念
・民間の技術力・派遣/ノウハウを活用した、長期安定的な事業の継続が可能（採択利用事業）

＜金銭機関・投資家のメリット＞
・投資機会の定量的変化（採択後の想定）
・投資家の投資リスクが低下（運営権の確保）



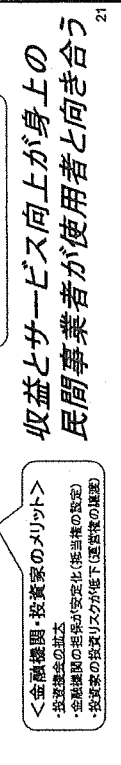
須崎市におけるコンセッション導入に向けた取組

＜事業概要＞
人口：2.2万人（平成29年9月末時点）
対象事業：処理場(1箇所)：管線(10km)の維持管理、事業経営の観点から見た
計画策定
流域集排水処理施設の維持管理の包括的民間委託とパッケージ化
※サービス購入型により実施予定。
事業期間：20年間

＜民間事業者のメリット＞
・期間・規模面での事業のスケールアップ
→ 地元企業を含む民間の事業機会の創出
・事業運営・経営についての職員の成長
・事業運営に際してのノウハウ・ノウハウの習得
による国内における企業競争力の向上

＜地方公共団体のメリット＞
・民間の技術力やノウハウを活用した東北地方整備の促進
・技術職員の高齢化や減少に対応した技術継承の促進
・現行ローコストの増大、業務のパッケージ化によるコスト削減
・個別工事の発注や管理を包括的に民間に委ね、地方公共団体はモニタリングや重要事項・緊急計画の策定のみに専念
・民間の技術力・派遣/ノウハウを活用した、長期安定的な事業の継続が可能（採択利用事業）

＜金銭機関・投資家のメリット＞
・投資機会の定量的変化（採択後の想定）
・投資家の投資リスクが低下（運営権の確保）



下水道の復興モデル「大船渡方式」
「包括+改築(増設代替)」の複数年・性能発注

大船渡市長 熊井さん
「東日本震災の復旧で国土交通大臣表彰」の立役者



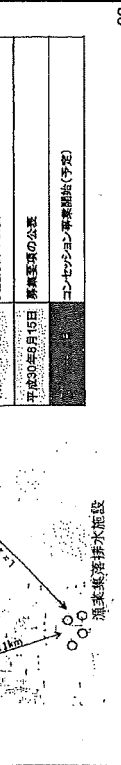
須崎市におけるコンセッション導入に向けた取組

＜事業概要＞
人口：2.2万人（平成29年9月末時点）
対象事業：処理場(1箇所)：管線(10km)の維持管理、事業経営の観点から見た
計画策定
流域集排水処理施設の維持管理の包括的民間委託とパッケージ化
※サービス購入型により実施予定。
事業期間：20年間

＜民間事業者のメリット＞
・期間・規模面での事業のスケールアップ
→ 地元企業を含む民間の事業機会の創出
・事業運営・経営についての職員の成長
・事業運営に際してのノウハウ・ノウハウの習得
による国内における企業競争力の向上

＜地方公共団体のメリット＞
・民間の技術力やノウハウを活用した東北地方整備の促進
・技術職員の高齢化や減少に対応した技術継承の促進
・現行ローコストの増大、業務のパッケージ化によるコスト削減
・個別工事の発注や管理を包括的に民間に委ね、地方公共団体はモニタリングや重要事項・緊急計画の策定のみに専念
・民間の技術力・派遣/ノウハウを活用した、長期安定的な事業の継続が可能（採択利用事業）

＜金銭機関・投資家のメリット＞
・投資機会の定量的変化（採択後の想定）
・投資家の投資リスクが低下（運営権の確保）

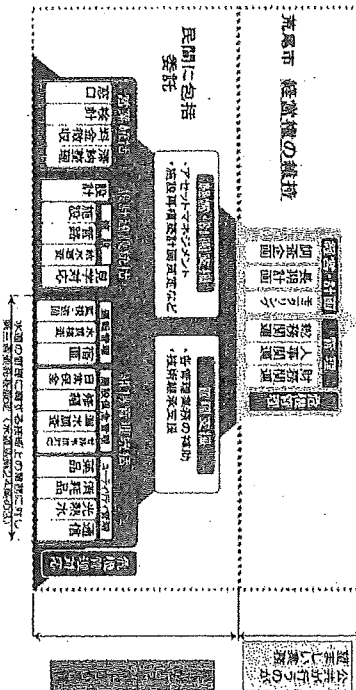


蕨尾市の水道包括

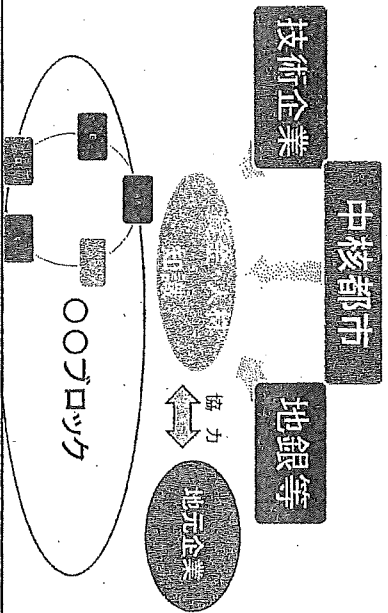
国土交通省

導き出された官民連携理想の姿

公共性を担保しつつ最大限に民間を活用できるモデル



広域グループ内の都市をサポートする組織
～官と民、強みと弱みの共有～



27

知識の共有と継承のためワークショップ
のリアル化

公務員と市民、人事異動

地域雇用

防災



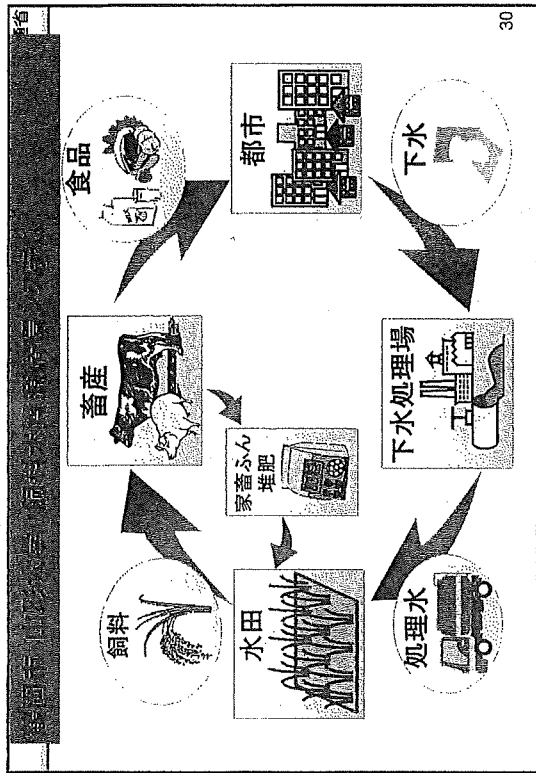
国土交通省

BISTRO下水道

国土交通省



28



地域と連携した取組

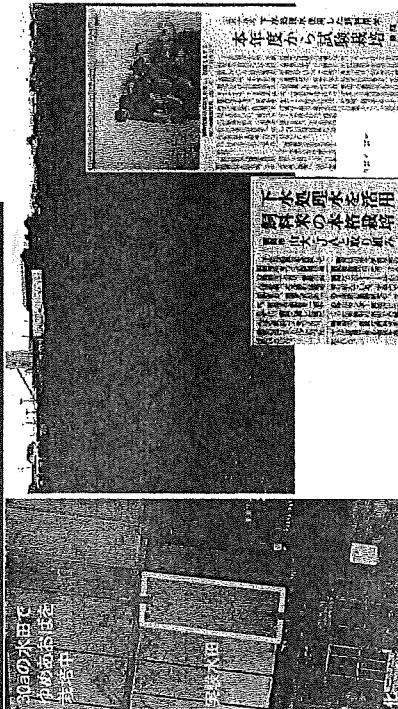


本研究は、山形大学が国土交通省 GAIAプロジェクト(2014～2016年度)の支援を受けて、鶴岡市の協力のもとで開始されました。

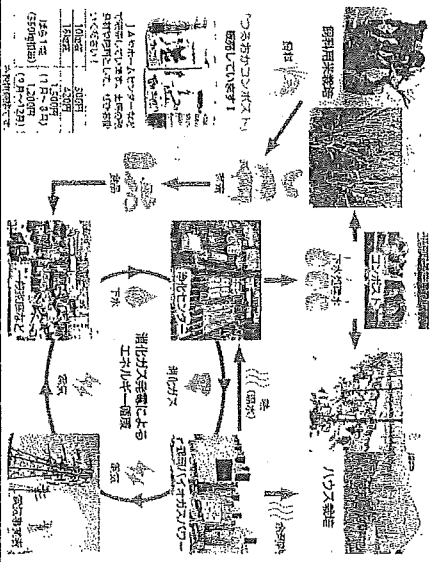
2016年4月には、山形大学、JA鶴岡、鶴岡市の共同研究の体制を整備しました。

現在は民間3社が参加し、処理水以外に熱や汚泥コンポストも含めた下水道資源の有効利用に関する総合研究に発展しています。

実規模水田での実証(2018年5月～)



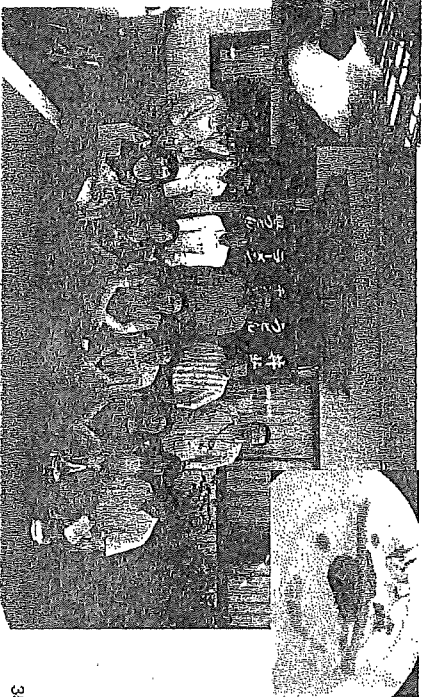
下水道資源の農業利用に関する鶴岡モデル



【秋田県】食と下水道の連携について ～酒米・食用米への肥料利用～

○下水汚泥発酵肥料を酒米「酒こまち」の栽培に活用。
 ○「酒こまち」を原料に作った純米酒「やまとしずく」は、まるやかで酸味と甘みのバランスの良いお酒。

佐賀のチカラ～ハイパージョン普及理論～



- 2012年 国土交通大臣賞「循環のみち「下水道賞」受賞
- 2012年 日本水大賞 未来開拓賞 受賞
- 2013年 GKP広報大賞 テレビ報道部門賞 受賞
- 2014年 ハイオアス産業都市 選定
- 2015年 下水道革新的技術実証事業 (B-DASHプロジェクト) 採択

国土交通省

地域循環の究極の難問！

下水“微生物パワー”
microbe power
「食」になく

- 消費者 イメージ 安全性
- 農家の方々の高い環境意識と努力
- 自治体職員も廃棄が楽？

38

低炭素杯2017でクランブリ!! 環境大臣賞

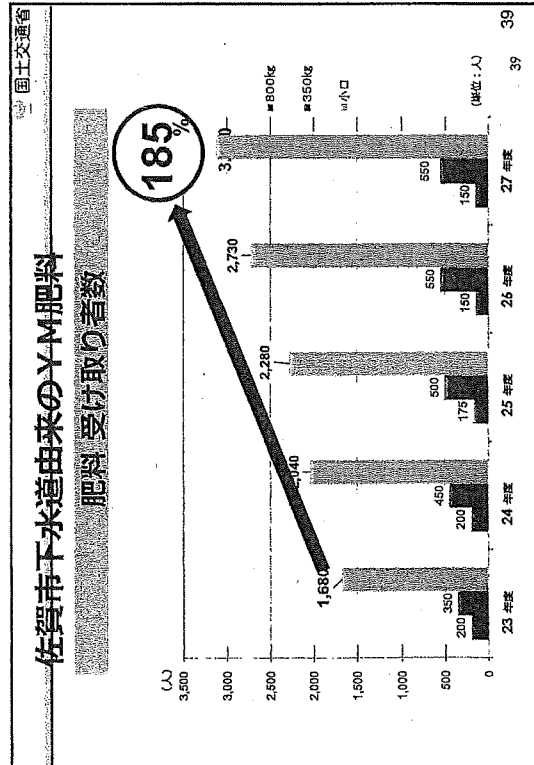
国土交通省

国土交通省

なぜ？

心理学者ユングのタイプ論と
みなさまの取組から生れた理論

40



あなたはどのタイプ？ 生まれつきの資質

太陽・・・利他の心でビジョンを語り、
皆を照らす

海・・・ビジョンに共感し、ゴールまでの
海図を描き航海する

風・・・ビジョンに共感し、キャッチーな
スローガンで風をつくる

佐賀を解剖してみよう!!!

「夢みる」熱い心のイノベーター 太陽



共同善
食による
住民の健康の
実現
愛される
処理場

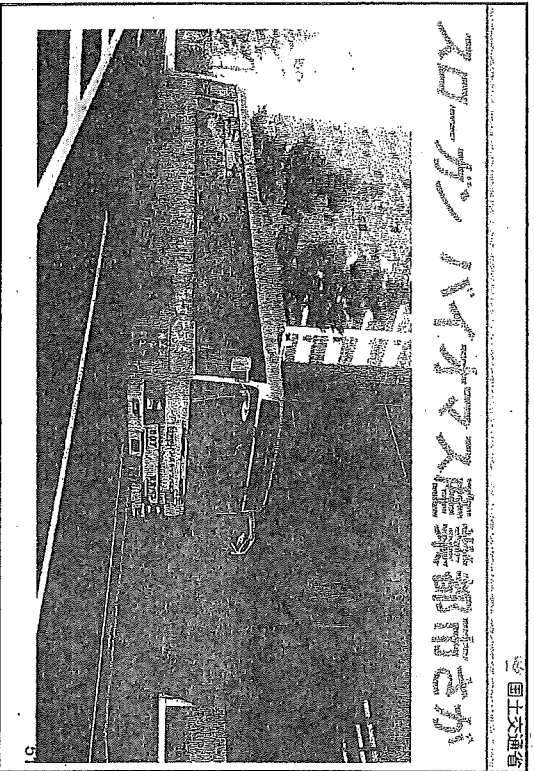
夢とは何だろう

Dream

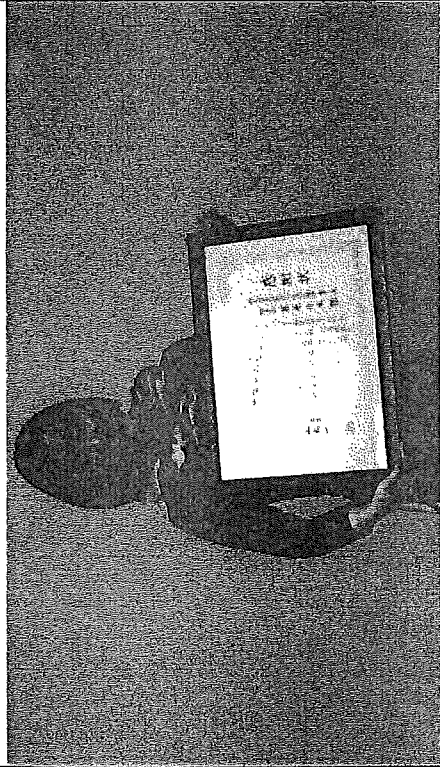


Aspiration





表彰されて笑顔、そして風をおこす



BISTRO下水道 佐賀市の取り組みNHK「サキドリ」で全国発信

1) 水汲削汚
下水に生ゴミを投入して分解



真夏の家庭への扉はここにある
安心安全 下水道
土庫協会 大感謝!



子らが夏休みにやるのがからでも
楽しんでください

2) 肥料を回収する風景



お昼飯、10キロの肉、安い豚足と比べ、
お肉と処理されているので、お肉も安心



全国的に普及しているのが、
えいせいといふと知っているはず

3) 住居を★下水道の専有
取得UPは★UP



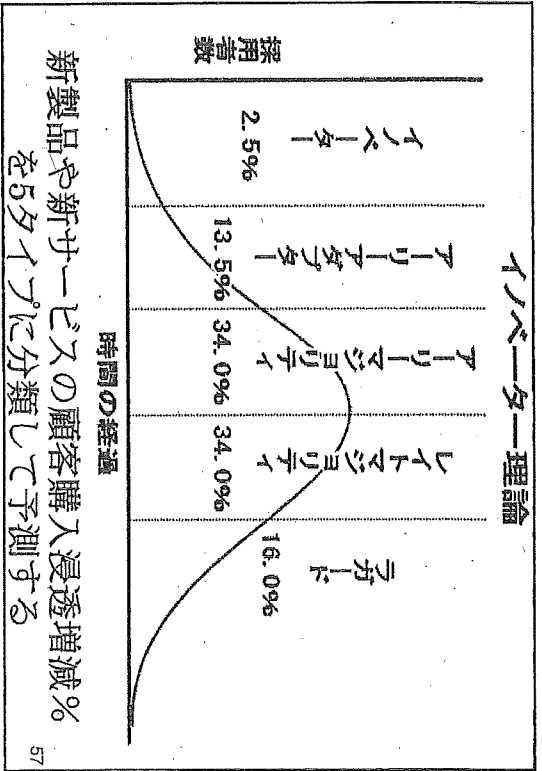
今年度は★UPしたおかげで
まわれば★UP



人と人がつながった
BISTRO下水道で
笑顔もひろがる

一人でできる天才はいない
太陽と海と風が笑顔をつなげる

私は？あなたはどのタイプ？
生まれつきの資質



加藤流「種まき理論」土木学会論文

「種まき」理論

「種まき」の重要性

「種まき」の重要性

「種まき」の重要性

「種まき」の重要性


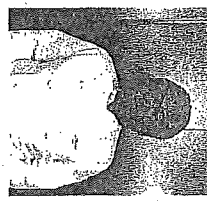
「種まき」の重要性

「種まき」の重要性

「種まき」の重要性

あなたの地域の、見えない宝を探してみよう

歴史、風土に立ち返る

よそ者、若者、ハカモノ

フランスにおける財政制度とPPP等について

(公財)日本下水道新技術機構・新技術研究所長
東北大学未来型理工学センター主任教授
加藤 裕之

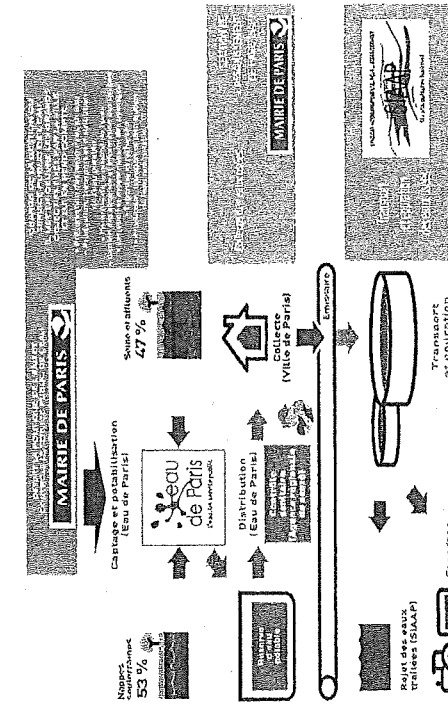
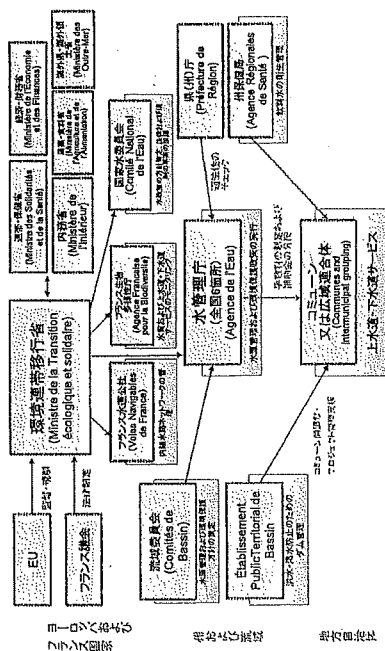




- フランスにおける上下水道事業は、コミュニティとよばれる地方自治体もしくはその広域連合体により運営されている。
- フランスには3万5千を超えるコミュニティが存在しており、平均で数千人、小さいものは数百人規模のコミュニティも多く存在する。
- フランスの人口は日本の半数程度であるが、汚水処理量は20%程度であり、水使用量が比較的に少ない。

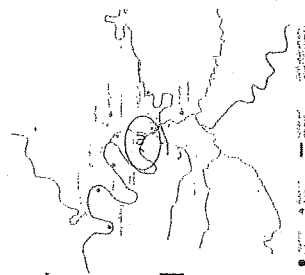
	フランス	日本
国土面積	54万4千 km ²	37万6千 km ²
人口	約6,718万人	約1億2千万人
年間降雨量	パリ: 637mm	東京: 1,684mm
コミュニティ(市町村)数	35,416	1,718
下水道事業体数	15,543	1,188
下水道処理人口普及率	82%	78.3%
年間汚水処理量	約3,200 百万m ³	約14,604百万m ³

- 環境連帯移行省が管轄する水管理庁を中心に、流域レベル、地方自治体レベルで様々なプレーヤーが下水道事業に携わっている。

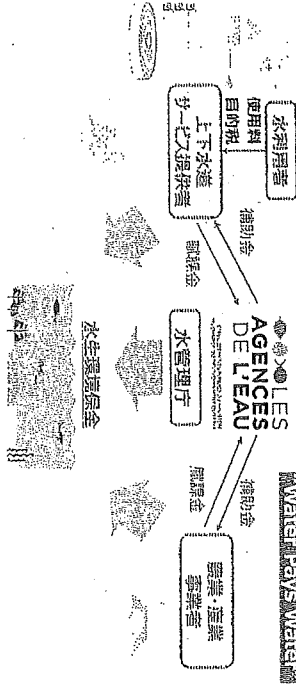


- パリ市を中心とした4つのデパルタマン(県)と、周辺の180の市町村に於いて、終末処理場への汚水輸送(幹線管理)及び汚水処理を行っている

- 処理区域: 1,800km²
- 処理区域内人口: 900万
- 処理量: 240万m³/日
- 処理施設: 6か所
- 下水道管路総延長: 4401
- 従業員数: 1,700人
- 維持管理収支 (2016)
 - 収入: 6.62億ユーロ
 - 支出: 5.79億ユーロ



- フランスでは「Water Pays Water」という思想、つまり「水に関する費用は水事業による収入で賄われる」という原則がある。
- 水処理費用は、水利用者から徴収される使用料で賄われるとともに、水管理庁が水利用者に賦課する目的税を原資とした、水環境保全を目的とする補助制度が確立している。



ルポフランスは、水利用者の上下水道料金請求書に組み込まれて徴収されている。

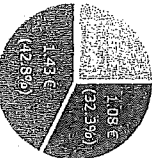
- 上下水道料金請求書の内訳
 - 上下水道料金
 - ▶ 加入料 (固定料金)
 - ▶ 従量制料金
 - 下水処理使用料
 - 浄水・産廃処理料
- その他
 - ▶ 水管理庁への賦課金 (ルポフランス)
 - ▶ その他手数料

上下水道料金請求書 (個別)

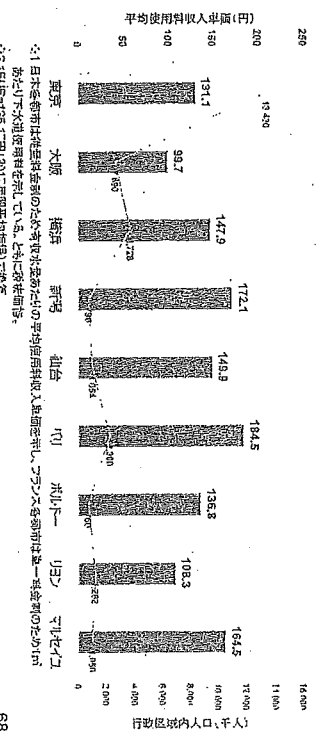
項目	単位	金額	備考
加入料	€/月	14.50	
従量制料金	€/m³	1.20	
下水処理使用料	€/m³	0.80	
浄水・産廃処理料	€/m³	0.50	
水管理庁への賦課金 (ルポフランス)	€/m³	0.10	
その他手数料	€/m³	0.05	
合計	€/月	17.15	

フランスの下水道使用料は高いのか？日本の下水道使用料は安いのか？

▶ 2016年パリ市上下水道料金：3.34ユーロ/㎡



日本とフランスの水使用量の違い、および日本では逓増制が一般的であることを考慮する必要がある。
有取水量に対する使用料収入の規模を比較すると、日本およびフランスの大都市間では同等程度の水準である。



下水道事業の広域化の推進

69

・広域化の法的義務化：

- ・「ノートル法」の制定により、下水道の運営に関するコミューンの権限を、「課税自主権を有する広域連合体」レベルに移譲することが、2020年1月以降は強制措置となる
- ・メトロポール及び大都市共同体では既に水道及び下水道事業は固有の権限の業務となっている。よって、コミューン単体による経営から、コミューン共同体又は都市圏共同体への権限移管を意図。

我が国にはない、**広域化後の人口規模の数値化、中核都市を中心とした広域化戦略**に見習うべき点がある。

70

DSP（公共サービスの民間委託）の状況

71

DSPの分類

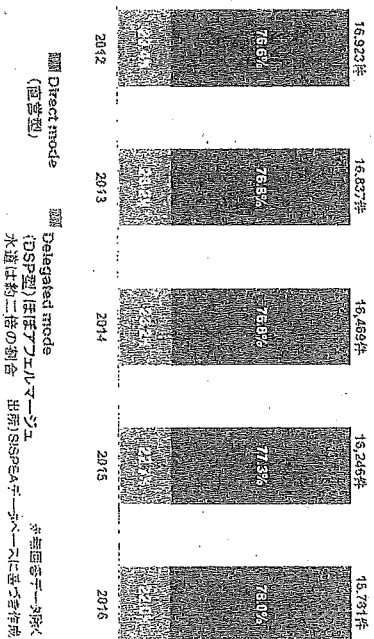
分類名称	実務内容等
コンセッション (Concession)	民間事業者の事業内容に建設投資を含み、主に利用者からの料金収入で経費回収する
アフターマーケット (Aftermarket)	民間事業者の事業内容に初期投資は含まず、大規模な建設投資も含まない。主に利用者からの料金収入で経費回収する
レジャー・アンダーレツセ (Régie Intéressée)	公共が業務対面を民間事業者に支払うが、その支払いは民間事業者の業務成果に連動する方式。DSPとされるケースとそうでないケースが存在し、境界領域の業務区分である。
ジェランツ (Gérance)	公共が業務対面を民間事業者に支払う形式。DSPに区分されないケースも多い。

72

DSPの普及状況 (1)

国土交通省

- 下水道事業において、コミュニティによる直営型とDSP型を事業件数で比較すると、DSP型が23%程度である。※大都市中心



73

PPPsの再公営化について

国土交通省



近年のDSPの特徴 ~ コンセプションからアプルモードへ

国土交通省

- 契約期間の短期化傾向：
過去は平均的なDSP契約期間は10~15年程度、長いものでは30年契約も。しかし近年では8年程度の契約も見られる。
背景① 法的な契約上限期限の設定：原則、最長20年
背景② 長期的視点での資産管理および都市計画との連携：
自治体自らが必要なインフラ投資を行う傾向。

- 業務範囲の限定：
大規模設備投資を業務範囲に含まない、アプルモード契約が主流になっている。※過去の民間の不正や契約しても民間は投資しだがない傾向にあることも一因か。公共側のノウハウ強化の傾向。
管路修繕が業務範囲に含まれる場合でも、その口径を基準にして修繕義務を自治体側と民間側に振り分けるなど、細かな業務範囲の調整がなされている。

74

官民連携の成功のために、
官も民も強調されていたポイント？

官側の組織の堅持

国土交通省

労働保障 官をサポートするコンサル KPIによるベンチマーク

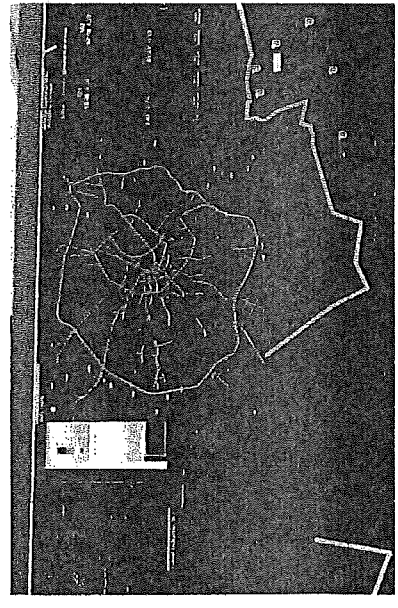
自治体の経営・サービスに関する報告義務 (2)

業績指標の報告義務

2007年5月付政令にて、公表すべきサービス指標および技術指標が具体的に定められた。

- D201.0 各方式は分地区の下水道事業に接続する人口の予測値
- D202.0 事業種からの下水道への排出に関する委託料
- D203.0 下水道事業に起因する汚泥の発生量
- D204.0 下水道使用料(税込み)(年間120㎡使用時の可算値)
- P201.1 下水道普及率
- P202.2A (0.5から100までの尺経管埋設率)下水道管に関する調査状況及び検査年に係る埋設管の発生状況(2019年以前の調査状況による数値)
- P202.2B (0.5から100までの尺経管埋設率)下水道管に関する調査状況及び検査年に係る埋設管の発生状況(2019年以前の調査状況による数値)
- P203.3 国土庁令(国土埋設水処理指針)に基づく国内規制に定める下水道管線の状態の調査状況
- P204.3 国土庁令(国土埋設水処理指針)に基づく国内規制に定める下水道処理設備の状態の調査状況
- P206.3 法規制に適合した処理がなされている下水道方式の比率
- P207.0 指定下水道処理料する、互換い、突然崩壊及び災害等への流出箇所の比率
- P251.1 下水道の各年検査の比率
- P252.2 監視網における検査の割合(年一回以上)を必要とする地点の数(100メートル単位)
- P253.2 平均下水道管更新率(調査5年平均)
- P254.3 処理人口2000人以上の処理場を対象とした、BOD50処理能力の状況
- P255.3 (0.5から100までの尺経管埋設率)埋設管及び埋設管(埋設管埋設率を除く)における下水の非処理状態の状況に関する調査、モニタリング状況
- P256.2 汚泥処理率
- P257.0 処理料未納の比率
- P258.1 処理料1000人あたりの、事業での各情報(運送主体及び検査機関別処理方式)の比率

なぜ、交通渋滞を監視しているか？

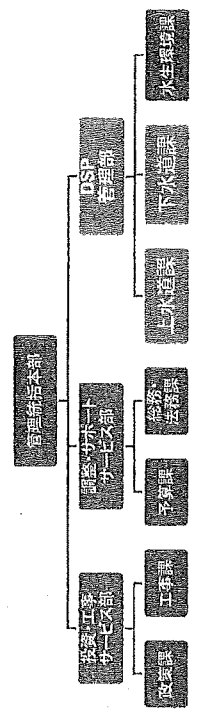


ICTの活用 警備体制 ボルドー

- DSP受託者側の管理体制：
 - システム運用は6名、うち必ず1名は常駐。7名が処理場の管理を行っている。
 - メンテナンス部隊が200名以上管路の点検や修繕、苦情対応等を実施。
- 自治体側の管理体制：
 - ボルドーメトロポールではDSP監督のための専門部署を設けている。
 - 上下水道事業で合わせて10~15名の職員がモニタリング業務にあたっている。

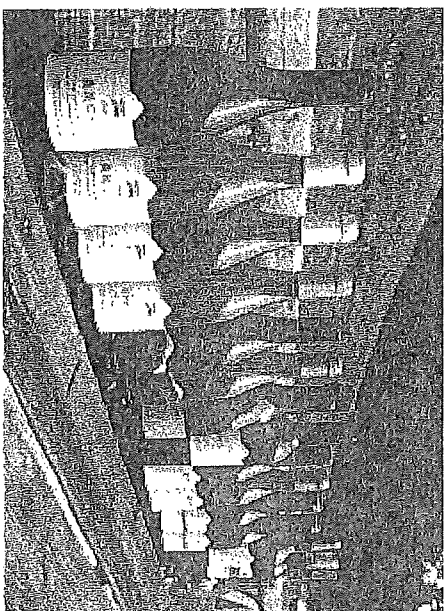
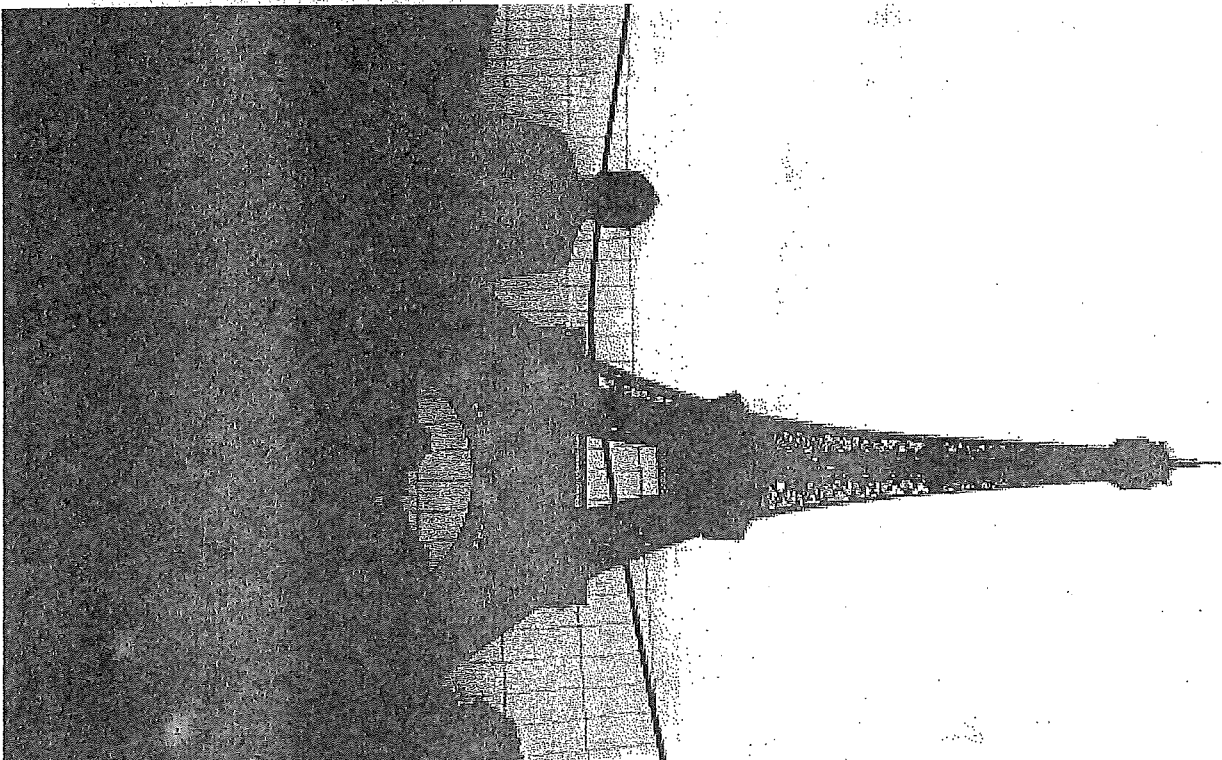
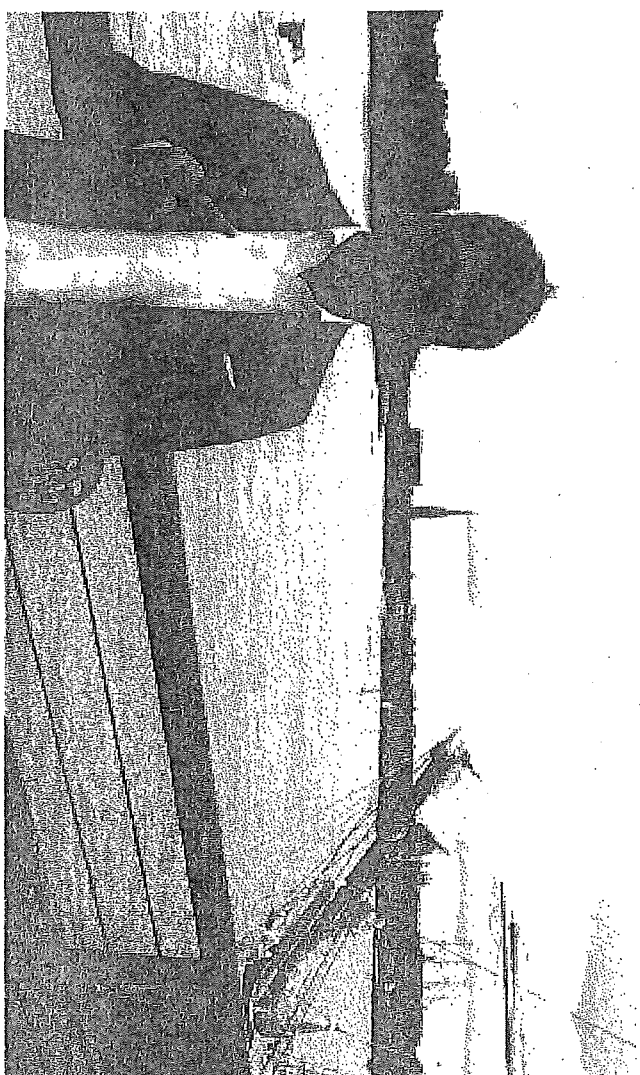
ボルドーメトロポールの 上下水道事業部組織図

職員数：全75名
DSP監督職員：10~15名



ニッポン聴あげがどらうございまして

 国土交通省



第4回東北水道フォーラム パネルディスカッション 技術継承について

と き: 2018年10月12日(金)
と ころ: 仙台メルパルク
主 催: 東北みずの会

本日のパネルディスカッションについて

定義

1. 技術

辞書には「物事を取り扱ったり処理したりする方法や手段。また、それを行う技」「科学の研究成果を生かして人間生活に役立たせる方法」などがあります。

今回使用する「技術」は、主に上水道での施設部門と経営部門の双方の技術とします。(水道ビジョンでは水道事業の専門的業務として「経営・経理・料金・契約・広報・建設・給配水・浄水・水質・計画・水資源など」としています。)

2. 技術継承

上記の「技術」の定義から、広義には「人材育成」とします。
また、技術継承は技術向上についても含みます。

注意事項①

技術と技能について (ウィキペディアより抜粋)

「技術」と「技能」という言葉は、違いを理解せずに混同して会話などで使用されがちであるが、以下のように明確な違いがある。

- ①技術 知識のことである。
教科書のように文書化したり、会話で他人に伝達可能である。
- ②技能 技術(知識)を使用し、作業を遂行する能力のことである。
個人の中に熟成されるため、他人に伝達不可能である。

このことから、技術は伝達可能であり技能は伝達不可能ということとなりますが、技術と技能の明確な使い分けはしませんので、伝達不可能な技能をどう継承するのか、ということも課題として捉えていただければと思います。

水道ビジョンにおける「技術継承」「人材育成」

① 2004年(H16) 6月

水道文化・水道技術継承の危機

- ①専門的知識・経験を有する技術者を継続的に養成・確保が不可欠
- ②豊富な経験やノウハウを有する職員の大量退職
→ 事業体での水道技術継承が大きな課題
- ③民間部門では水道関連分野の経験を積む場は少ない
- ④水道事業者が中心となり、役割分担を明確にした官民の連携をも視野に入れて、これまで培ってきた技術を継承・発展させる必要がある。

目指すべき方向性

・これまで培ってきた水道に係る文化や技術を継承すべく、水道技術に携わる人材の確保・育成を行うとともに、水道を取り巻く情勢の変化に対応した技術開発・研究開発を関係者の適切な役割分担のもとに推進し、技術革新と新技術の普及を促進する。

水道ビジョンにおける「技術継承」「人材育成」

② 2013年（H25）3月

課題（3.1.2）

① 深刻な人員不足に直面＝徹底した組織人員削減、団塊世代職員の大量退職
→ 職員一人当たり利用者数は年々増加。経験豊富な職員の空洞化発生。
⇒ 利用者の信頼を損ねる。（恒常的水道サービス・緊急時対応）

② 抜本的な人材の確保・育成が急務

職員数の減少（4.2.3）

① 今後の水道事業 → 高度な技術的基盤に立脚
→ 適正規模を意識した施設更新計画の策定と実践

② 特に中小規模水道事業

→ 事務系・技術系共に各専門分野に専属の職員を配置できない
⇒ 長期計画の策定業務、財政的検討業務の遂行に支障

持続の確保（5.2.3）

① 水道事業職員の削減率が高い → 頻繁な人事異動 → 専門性の低下

② 職員個人の資質・能力の確保への配慮必要

↓

専門性を持つ職員 → 組織体制の確保、強化必要

人材育成・組織力強化（7.1.3）

① 技術力継承 → （内部的取組）独自で人的資源確保

② 組織力強化 → 水道管理者が、
・水道事業全体をマネジメントする人材配置
・技術面でのトータル的な知識と経験を有する人材配置
が可能な体制維持し続ける。

→ 持続可能な運営

「技術継承」「人材育成」に関する取り組み等

日本水道協会

- ・ 第57回全国水道研究発表会（2006<H18>年5月長崎市）
水道フォーラム「人材の確保と水道技術の継承」
- ・ 第88回総会フォーラム（2016<H28>年6月23日）
「水道事業の技術継承と人材確保・育成について」

水道技術研究センター

- ・ A-Batons 《アクアバトン》（2017<H27>～2019）
「技術環境の進展等に対応した技術継承に関する研究」

「技術継承」「人材育成」に関する論文・資料等

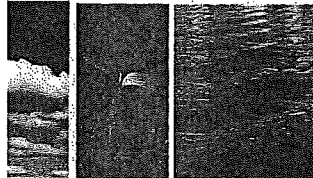
- 2001 (H13) 年 「構造改革時代の人材経営」 中央大学教授：佐々木信夫<公営企業>
- 2006 (H18) 年 「キャリアデザイン支援中心の人材育成」 法政大学教授：川喜多喬<人事院月報>
- 2007 (H19) 年 「どうする水道を継ぐ人材」 水道公論記者座談会
- 2007 (H19) 年 「200水道事業経営の基盤強化と技術継承」 東京都水道局：佐藤親房<水道公論>
- 2009 (H21) 年 「人と技術は継承されているのか」 水道公論読者からの提言
- 2009 (H21) 年 「公務員の人材育成の課題」 龍谷大学教授：坂本勝<公営企業>
- 2012 (H24) 年 「アセットマネジメントと人材」 水道公論記者座談会
- 2014 (H26) 年 「水道技術の継承を考える」 水道公論技術評論
- 2015 (H27) 年 「人材育成と技術承継（東日本大震災・被災地からの俯瞰）」 水道公論記者座談会
- 2016 (H28) 年 「水道サービスを担う人材の確保」 全国簡易水道協議会相談役：眞柄泰基<水道>
- 2016 (H28) 年 「水道事業における研修ニーズ等に関する調査結果」 日本水道協会
- 2016 (H28) 年 「技術継承と水道」 国立保健医療科学院：伊藤雅喜<水坤>

*今回参考させていただいた資料です。尚、肩書は発表当時のものを使用しています。

岩手中部水道企業団における 技術承継について

岩手中部水道企業団
経営企画課 小原 太吉

平成30年10月12日
第4回東北水道フォーラム
ホテルメルバルク仙台



岩手中部水道企業団について

地方自治法第284条第2項に基づく一部事務組合



北上市

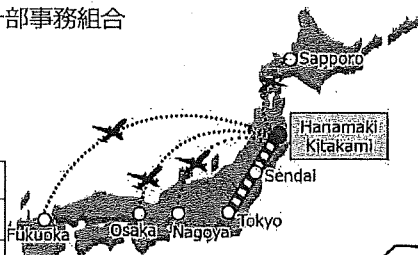


花巻市



紫波町

行政区域内面積	1,584km ²
給水区域内面積	658km ²
行政区域内人口	222,197人
給水人口	213,727人
普及率	96.2%
給水収益	46億円
一日平均配水量	66,158m ³
有収率	84.6%
浄水場	29箇所



ACCESS

- 東京⇄北上駅・新花巻駅 2時間30分
- 札幌⇄いわて花巻空港 55分
- 仙台⇄北上駅・新花巻駅 50分
- 名古屋⇄いわて花巻空港 70分
- 大阪⇄いわて花巻空港 80分
- 福岡⇄いわて花巻空港 115分

AWARDS

- H26 水道イノベーション賞 (日本水道協会)
- H27 地方公共団体ファイナンス賞 (JFM)
- H28 優良地方公営企業総務大臣表彰



事業統合によるメリット【水道利用者の視点から】

経常経費の圧縮

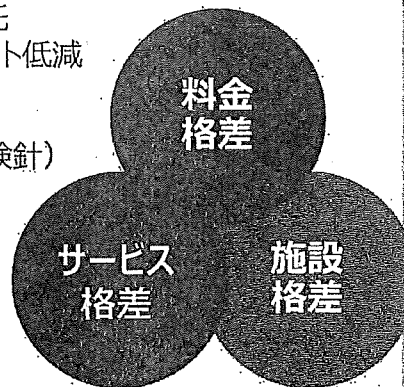
- ▶ 料金業務の包括的民間委託
- ▶ スケールメリットによる調達コスト低減

サービス水準の向上

- ▶ 検針サイクルの統一（毎月検針）
- ▶ 料金格差の解消
- ▶ 決済手段の多用化

施設水準のレベルアップ

- ▶ 施設更新の適正化
- ▶ 水道施設の耐震化
- ▶ 安定的な水道供給



施設水準のレベルアップ【広域化事業の概要】

生活基盤施設耐震化等交付金事業

＞ 計画期間

平成23年度から平成32年度

＞ 事業費

統合関連事業 : 16,861百万円

経年施設更新事業 : 16,863百万円

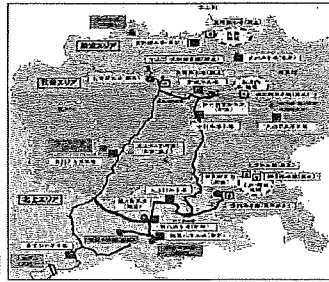
合計 : 33,724百万円

＞ 財源

国庫補助金（交付金） 11,241百万円

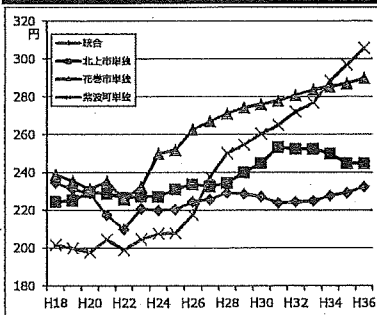
一般会計出資金 6,471百万円

【広域化事業計画のイメージ図】

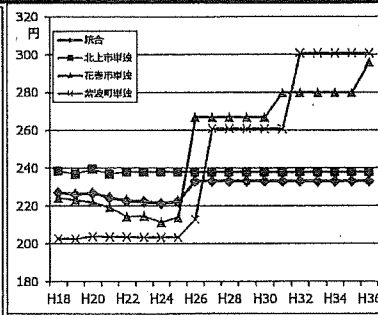


水道料金 【長期・安定的な水道料金の実現】

長期の料金見通し



【給水原価】



【供給単価】

水道利用者負担軽減額 (H26-H36)

8,117百万円 ※消費税率8%として算出



サービス水準の向上

料金サービスの統一・決済手段の多用化

	北上市	花巻市	紫波町	企業回
検針サイクル	毎月	隔月	毎月	毎月
休日営業	土・日	×	×	土曜(日・他市)
クレジット決済	○	×	×	○
金融機関	8	7	8	12

水道料金

	北上市	花巻市	紫波町	企業回
料金体系	口径別	用途別	用途別	口径別
基本水量	無	家庭用8m3 事業用10m3	家庭用8m3 事業用10m3	無
従量料金	逓増制	定額制	定額制	逓増制
給水原価 (H23-H25平均)	233.6円	234.3円	221.8円	216.6円 (H29決算)
供給単価 (H23-H25平均)	238.0円	212.6円	204.2円	228.0円 (H29決算)

広域化によるメリット 【経営資源による分類】

ヒト

- 技術の承継
- 専門職員の配置

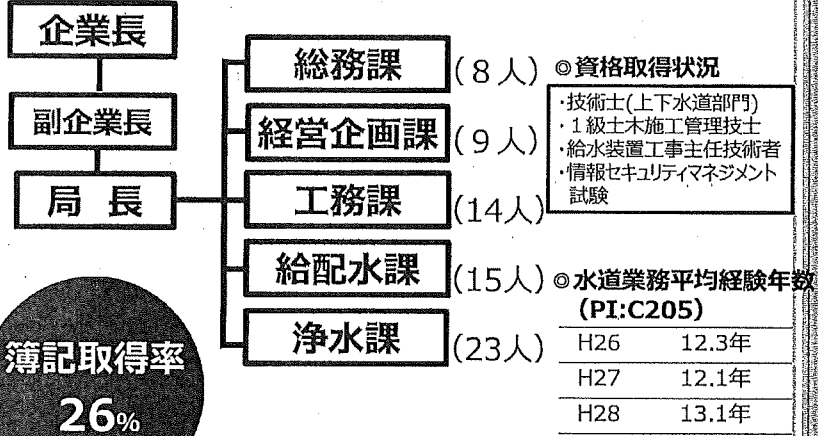
モノ

- 規模の適正化(統廃合・ダウンサイジング)
- 更新投資の抑制
- 経年施設更新・耐震化

カネ

- 適切な水準への料金改定
- 優先事業への集中投資
- 資金の一括管理・運用

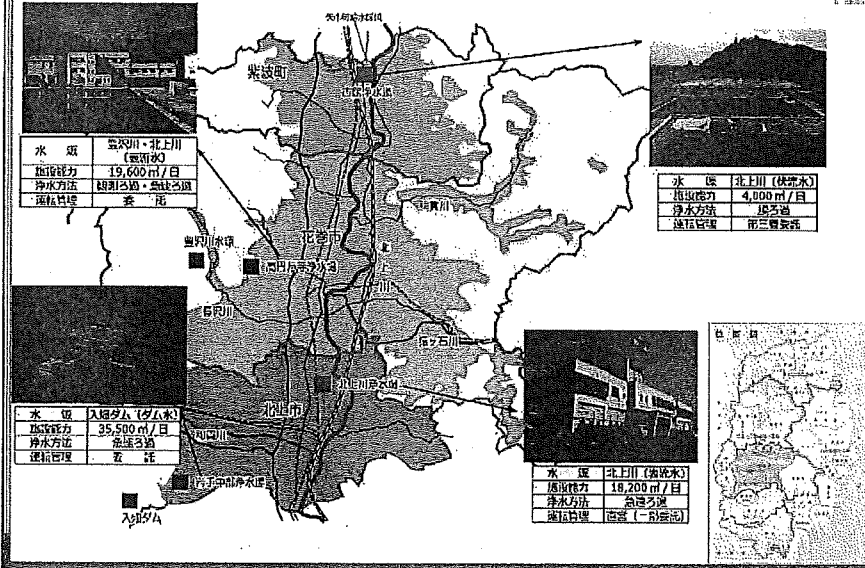
企業団の組織体制



簿記取得率
26%
(H30年度)

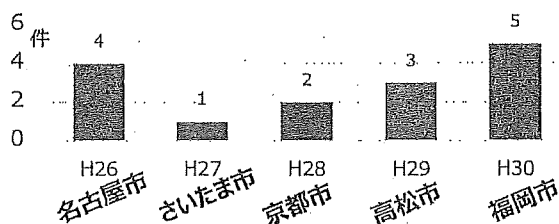


浄水施設の運転管理

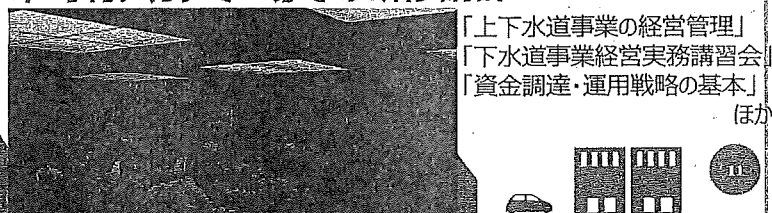


外部への情報発信

◎全国会議（水道研究発表会）の提出論文

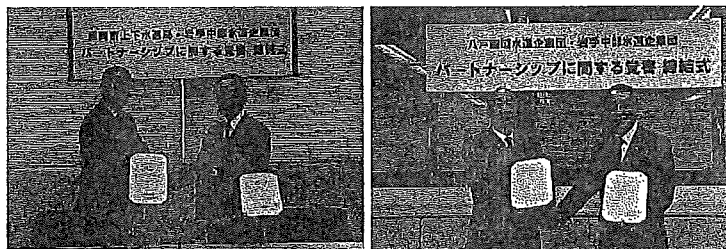


◎市町村アカデミー等での研修講師



パートナーシップ協定

水道事業の将来を見据えた課題解決に向けて、
盛岡市上下水道局と八戸圏域水道企業団との協定を締結

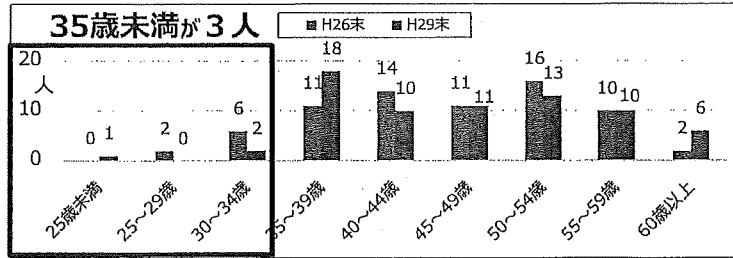


【協定内容】

- ◇ 事業運営の効率化や職員の資質・技術の向上を図るための積極的な相互交流
- ◇ 非常時の対応等における情報交換・相互応援

人財確保に向けた取り組み

◎職員数の状況



◎採用広報

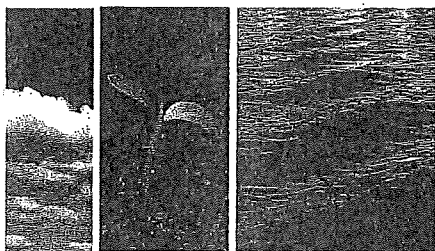


職員採用試験の募集状況

	募集人数	応募人数	採用者数
平成26年度	2	23	2
平成27年度	5	15	5
平成28年度	0	—	—
平成29年度	2	3	1
平成30年度	4		



ご清聴ありがとうございました

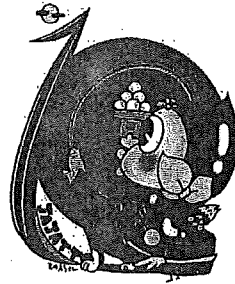


水源涵養のため木を植えています



平成30年度 東北みずの会 第4回水道フォーラム

小規模水道事業体の技術継承について



矢巾町上下水道課 照井 義秀

はじめに

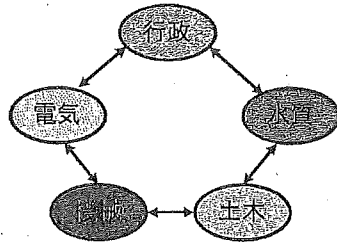
現在水道事業において技術継承の必要性が重大視されている。どのようにして技術を継承していくかが今後の水道事業を大きく左右するものである。しかも、日々進歩する技術革新に対応していくためには実践できるレベルでの技術として修得する必要がある。



次世代の人材

※本発表で使用する言葉の定義として「知識」はあることを知っているというレベルでの修得、「技術」はあることを実践できるレベルでの修得とする。

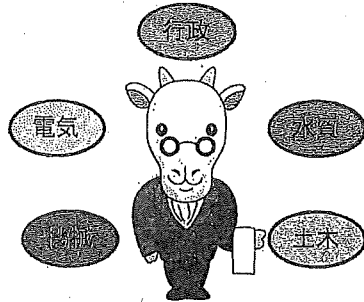
水道事業に必要な技術(知識)とは？



大きく分けても、これら5分野の技術(知識)が必要である。
これら全ての技術を修得するのは膨大な年月がかかる。
ただし、これらすべての分野の技術継承を必要としているのは小規模水道事業体であり、大規模水道事業体が必要としている技術継承とは違いがある。

技術継承の違い

小規模水道事業体の求める技術継承



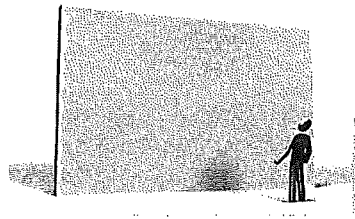
大規模水道事業体の求める技術継承



小規模事業体が求める技術継承は、5分野全てを満遍なくこなせる人材の育成である。
これに対し大規模水道事業体が求める技術継承は、1つの分野を深く知っている人材の育成である。

立ち止まって考えてみる

ここまでの説明は、私が8年前に技術継承についてまとめた資料の抜粋です。少なくとも8年前から技術継承や人材育成が必要だと言われていたのに、いまだにそれが問題だといわれています。

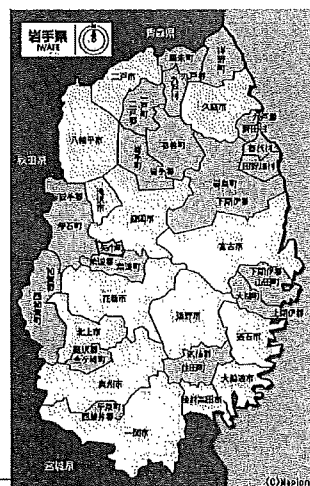


技術継承が進まない理由となっている「壁」とはなんなのでしょうか？

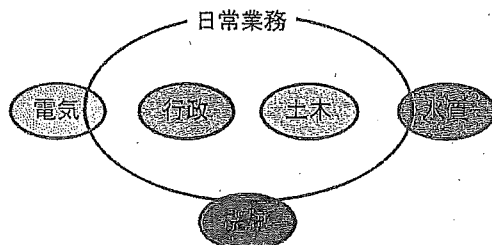
はじめに 矢巾町の紹介

【概要】

総面積 67.32km²
給水人口 25,809人
配水管延長 約220km(φ75以上)
管路の更新状況
平成28年度 約3.5km
平成29年度 約3.7km
職員数 13名
(課長、経営係4、上水道係5、下水道係3)



小規模水道事業体における技術(知識)の修得



行政と土木に関しては、業務の中で関わる機会が多いことから、自然に技術が身につき継承されていくことが多い。

ただし、電気・機械・水質は、業務委託で賄われており、直接関わる機会がほとんどないため、知識すら身につけることが困難である。しかしながら、浄水場の故障等電気や機械的なトラブルが発生した場合には、早急な対応が求められる。そのため、普段関わることの無い分野であっても必要最小限の知識と技術の習得が求められる。

継承すべき技術とは？

矢巾町においては、職員の少なさから広い分野をこなす必要があるため、専門性の高い技術はほとんど持っていない。そのかわり、広い分野の経験をたくさん持っている。

この経験を駆使して、水道事業の諸問題に対応していく能力を持っていることが小規模水道事業の職員として求められる技術である。



経験を活用できる人材の育成



技術継承の実現に向けて

技術継承を実現するために行っている方策は次のとおりである。

1. 知識を修得させるため、職員を研修に派遣する。
2. OJTによる技術の習得。
3. 専門性の高い職員を確保するため自己申告書を作成し首長へ提出。

1・2についてはどこの水道事業体も行っている方策である。3は役所全体で行われている人事異動希望調査の他に、上下水道課独自に実施しているものである。右の自己申告書に水道技術管理者や水道布設工事監督者資格取得者等水道事業に必要な資格を持った職員の一覧を提出している。

[2011] 22304

氏名		職名		職し	
姓	名	職名	職種	職し	職し
年	月	日	年	月	日

○ 資格取得状況(2011年12月現在) (注) 資格取得状況は、本欄に記載した資格取得状況に基づき、以下の資格取得状況に基づき記載してください。

○ 資格取得状況(2011年12月現在) (注) 資格取得状況は、本欄に記載した資格取得状況に基づき、以下の資格取得状況に基づき記載してください。

○ 資格取得状況(2011年12月現在) (注) 資格取得状況は、本欄に記載した資格取得状況に基づき、以下の資格取得状況に基づき記載してください。

○ 資格取得状況(2011年12月現在) (注) 資格取得状況は、本欄に記載した資格取得状況に基づき、以下の資格取得状況に基づき記載してください。

○ 資格取得状況(2011年12月現在) (注) 資格取得状況は、本欄に記載した資格取得状況に基づき、以下の資格取得状況に基づき記載してください。

技術継承の課題(内部編)

○突然の人事異動

一般的な、人事異動のサイクルは3年～5年の場合が多い。人事異動の発表は3月中旬から下旬。やっと基礎が出来上がったくらいのタイミングで異動が発生する。しかも引き継ぎ期間がほとんどないため、人事異動＝ゼロからのスタートになる。



○誰が来るか分からない人事異動

元々設計を書くのはすでに基礎を学んできた技師の仕事であったが、職員の減少とともに技師が少なくなった。このため事務屋であっても設計を作らなければならない状況になったが、設計に必要な基礎知識から学ばなければならず時間がかかることから、なかなか技術継承(OJT)までたどり着かない。

技術継承の課題(時代の違い)

むかしは・・・

配水管は耐震化率が低く、漏水の発生頻度も多かった。さらに、青銅製仕切弁など操作に気をつけなければ濁水が拡大するなど、リスクの大きい対応が多かった。

浄水場は、システムのバックアップが不十分で通信システムも発達していなかった。故障が発生すれば内容・時間を問わず浄水場に行く必要があった。



いまは・・・

配水管の耐震化が進み、老朽管が更新されるにつれ、大きな漏水が発生しにくくなった。さらに管路の二重化も促進され、狭い断水範囲で作業が可能となった。

浄水場はシステムの二重化により、1つが故障しても代替機で対応可能となった。通信システムも発達し、スマホで浄水場の状況把握が可能のため、即時対応の要否が家で確認できる。



技術継承の課題(才能編)

○水道に興味がない

小規模水道事業の職員で、水道の仕事がしたくて公務員になったという人はほとんどいない。安定した仕事に就きたい、定時に帰れる仕事に就きたいと考えているような人は、土日や夜間でも現場対応が必要となる水道の仕事を進んで覚えようとはしない。

「好きこそ物の上手なれ」ということわざにあるように、好きな仕事であれば覚える時間も短くて済むが、嫌いな仕事はなかなか覚えられない。



最後に

水道事業の技術継承とは、これまで水道を作り上げてきたベテラン達の学んできたことを、若い世代へと伝えていくこと。

すなわち技術継承が進んでいないということは、若い世代だけでは自分達と同じことができないということ。

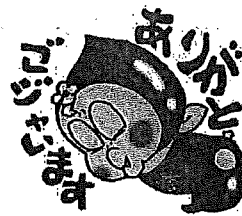
しかし、更新を重ねるにつれ、それまで必要だった技術がなくても、水道全体のシステムとしては支障がなくなれば、その技術は継承されなくても大きな問題にはならない。

自分達が学んできたこと全てを伝えるのが技術継承ではなく、これからの水道事業の継続に必要な技術を取捨選択して伝えることが、求められる技術継承であると考えます。



安全・安定・かつ持続可能な水道の実現

ご清聴ありがとうございました。



矢巾町水道事業キャラクターじゃじゃと君

第4回東北水道フォーラム
パネルディスカッション
「技術継承について」

平成30年10月12日(金)
大成機工株式会社 東北支店
担当部長 齋 徳夫

目次

1. 会社沿革(技術に関するもの)
2. 社是『感謝と報恩への努力』
3. 温故知新
4. 日本から断水をなくした会社
5. ニーズは現場にある
6. 海外を見よ
7. 全国水道研究発表会への参加
8. 産学協同研究
9. 第2回インフラメンテナンス大賞受賞
10. キッザニア甲子園(プテ人材育成?)



1. 会社沿革(技術に関するもの)

営業種目 上下水道・ガス管用継手類並びに機械器具製造販売
各種工事(不断水工法・不断水インサート工法・リニューアル工法)

昭和16年 4月 会社創業者矢野信吉の個人企業として発足

昭和23年 3月 法人組織に改め、現在創業77周年を迎える

昭和27年10月 「漏水防止金具」開発

昭和30年 8月 特許第1号

「水道管内清掃作業における清掃刷子挿入工法」 ※はけ、ブラシ



昭和33年12月 「特殊押輪」開発

昭和34年 2月 「エースジョイント」開発

昭和35年12月 「ヤノ字管」開発

昭和39年11月 不断水穿孔機「TO-I型」「TO-II型」開発

昭和48年 1月 管路断水器「ヤノ・ストッパー」開発



2. 社是『感謝と報恩への努力』

創業者 矢野信吉の思いが社是となっている

思いとは、『水』に関する仕事に誇りを持ち、社会に貢献しよう

戦後、焼け野原の中あちこちでパイプから漏水している現場を目撃し

『人々に安定した水を供給したい』との思いが漏水防止金具の開発に至りました。

昔は便利屋精神 → 今は町の電気屋精神

(昔も今も思いほひとつ)

お客様のニーズ → 営業 → 技術



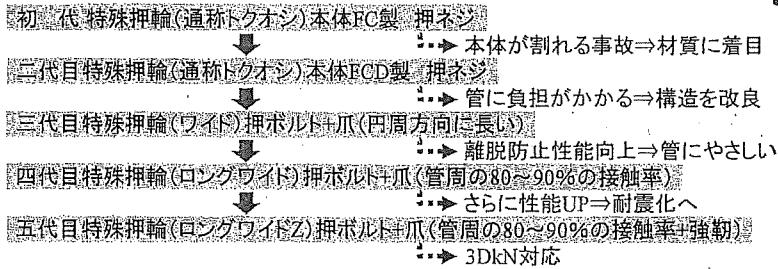
創業77年

お客様の生の声を聞くべく全国に
技術サービスを配置
蓄積されたノウハウ・データから
ニーズにマッチしたものを抽出

日の目を見ない製品(工法)・アイデアが山(宝の山?)ほどあるかも

3.温故知新

ひらめき『普通押輪に押ネジをつけたらどうや』から
(工作用旋盤などの軸押さえ機構に着目)



<時代のニーズを取り込み60年の歴史を刻むロングセラーとなっています>

原理を理解⇒創意工夫⇒付加価値を高め⇒商品化につなげる
開発の経緯を忘れるべからず! こだわり続ける! ⇒ 継承の原動力

応用編 GX形継輪用特殊押輪、NS形継輪用特殊割押輪、耐震補強金具etc

4.日本から断水をなくした会社

キャッチブレード『水を停めずに水を止める』???

- ・ 止水原理(弁体)はイチゴをスプーンでつぶすイメージ
- ・ ヤノT字管開発から13年後ヤノ・ストッパーが登場
- ・ 今や『実績件数20万件』を突破も順風満帆にあらず
- ・ 問題発生時は社を上げて対応...迅速な問題解決
- ・ 「失敗は次につながる肥やしとなる」をモットーに



不断水工事現場では

昔...技術は盗んで習得するもの(職人かたぎ)

今...OJTが当たり前(工種で班構成~未経験者には工具の持ち方から)

一つの現場が経験として実績として積み上がり次へつながる

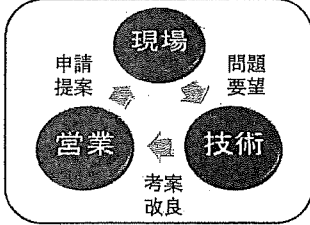
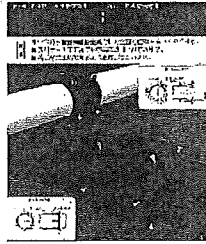


施工第1号
昭和48年~昭和62年
京都市にて稼働
(三田工場 展示)

5. ニーズは現場にある

ヒントは「管を切り取らずに修理できる簡単な継手があれば」の一言

- ・「エースジョイント」(昭和34年)の誕生
- ・特殊な継手メーカーとして名を馳せる第一歩になりました
- 『百聞は一見にしかず』といいますが
- ・われわれが向う現場は一つとして同じ現場はありません
- ・現場は「アイデアの宝庫」だと認識



さまざまなデータの蓄積が財産となり引き継がれていく(継承)

6. 全国水道研究発表会への参加

昭和35年5月 第11回全国水道研究発表会(横浜市)に初参加
 昭和55年5月 第31回全国水道研究発表会(福島市)に論文発表
 「軟質塩化ビニル管路の補修用継手に関する研究」～技術部門社員が担当

⇒以来、毎年技術部門(開発・工事)が論文発表

研究発表会が技術の継承の一端を担っている

テーマ→構想(準備)→研究(実験)→結果(検証)→論文完成
 上席者がアドバイス、指導など少なからず介在できる～経験則の伝授

<研究発表会が生んだ進化>

◇インサート工事
 口径2000mm



昭和55年(昭和55年)11月、大規模なインサート工事の現場



◇インサート
 フレックス
 <進化>



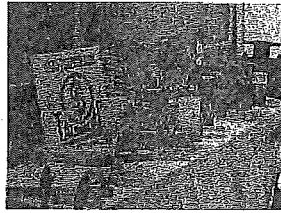
昭和60年(昭和60年)11月、大規模なインサート工事の現場

7.海外を見よ

『常に周囲に目配りし新技術を取り入れる』(創業者矢野信吉談)

- 昭和39年 アメリカ水道協会(AWWA)に入会
- 2年後のマイアミ開催で展示会初出展

今では、
 ハヴレ社(オーストリア)、ラチ社(イタリア)
 ローマック社(アメリカ)、セタ社(フランス) etc
 さまざまな海外企業とのコラボ



アメリカ水道協会(AWWA)展示会初出展

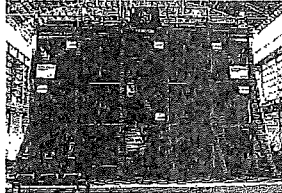


技術力の向上につながる

JICAの研修生を受入れ実習⇒社員の意識向上⇒継承に一役

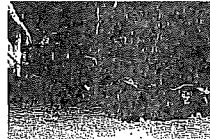
8.産学協同研究

- 平成6年 名古屋工業大学と共同研究がスタート
 「太陽光発電を用いた空気中の酸素を利用したオゾンによる上水の浄化を
 効率よく行う共同研究」
- 平成10年 神戸大学と共同研究に着手
 「コロナ放電による接着技術の実用化研究」
- 同年 国立研究開発法人防災科学技術研究所(つくば市)
 「タイ・フレックスの液状化における挙動実験」



国立研究開発法人防災科学技術研究所の共同研究

タイ・フレックスの液状化における挙動実験
 本研究は、タイ・フレックスの液状化における挙動を実験的に明らかにすることを目的として、
 1次元のタイ・フレックスモデルを用いて、液状化時の挙動を解析し、その結果を
 実験結果と比較し、モデルの妥当性を検証した。その結果、モデルは実験結果とよく
 一致しており、タイ・フレックスの液状化挙動を解析するための有効なツールであると
 考えられる。また、本研究の結果は、タイ・フレックスの液状化挙動に関する基礎
 知識の提供に貢献するものと考えられる。



タイ・フレックスの液状化における挙動実験

小敷なれど研究機関との共同研究は技術陣にインパクトを与えます



9. インフラメンテナンス大賞

厚生労働大臣賞を受賞させて頂きました



政府6省による
「インフラメンテナンス大賞」受賞

耐震補強金具

既設管路を耐震化



特徴
①旧FRP、K管、AUF形
管の継手補強
②3D形状の継手に適合
する異形付け具で継手部
の歪み防止と耐震補強
可能
③特別な工具不要、スピー
ディーな工事
④継手部を全面保護し、配
管可能

フランジサポート

フランジ継手部の耐震補強



特徴
①本製品も適用可能な
ことにより、フランジ継手
部の耐震補強が可能
②従来の大径パイプを巻く
必要がある継手部も、
特殊刃の面など、フラン
ジ継手部が持つことなく
も取り付け可能
③フランジボルト環状部な
どを保護するための使用
も可能

60年前開発した特殊押輪の
構造が生きています
特殊押輪⇒⇒⇒ロングワイドZ
古い技術でも新しい物の中に
受け継がれています

耐震化のニーズがこの製品を生み出しました
耐震適合率のポイントアップの一助になれば

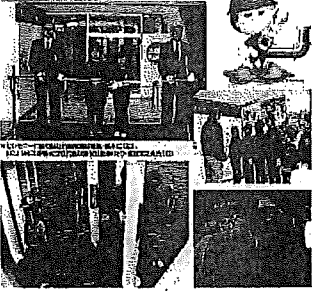


10. キッズニア甲子園(プチ人材育成?)

- 社会体験型施設に平成25年3月開設
- 小中学生延べ25,000人が
- 『不断水工事』の疑似体験をしました
- 将来就活は大成機工㈱を選んでくれる?
- 将来の技術者育成にも取り組んでいます



キッズニア甲子園にバビリオン開設
大成機工㈱平成24年3月27日(火)より、キッズニア甲子園に設置中のキ
ッズニアで最も「水回施設」バビリオンを完成しました。
キッズニア甲子園は、子ども達が楽しみながら、自身の内分の知識や技能につい
て特長「防災・社会体験型施設」です。各企業が用意するリアルな現場や実
験したバビリオンで、子ども達がさまざまな体験を通して、働くことの意義や社
会の仕組みを知り、新しい夢や目標を立てるものです。
当社の「不断水」バビリオンでは、取水口から分岐管を通り「不断水工事」
を現場に体験してもらっています。





最後に

大成機工のDNAは脈々と生きていきます
これからも使いやすい製品を世に送り出し社会貢献をするとともに
100年企業をめざし皆様とともに時代を駆け抜けて参ります


ご清聴ありがとうございました

Ⓢ大成機工株式会社

第4回 東北水道フォーラム
パネルディスカッション「技術継承」

第一環境ができる技術継承
～官民連携での当社の役割～

水道サービスを未来につなぐ

DK 第一環境株式会社
営業部 根岸 弘行 

平成30(2018)年10月12日

Copyright (c) 2018

1

本日の発表内容



1. 第一環境の紹介
2. 水道事業を取り巻く環境の変化
3. 当社における技術継承

2

会社概要

商号	第一環境株式会社	代表者名	代表取締役社長 亀井 聡
本社所在地	東京都港区赤坂二丁目2番12号 NBF赤坂山王スクエア		
設立	昭和50(1975)年11月12日		
資本金	100百万円	売上高	19,409百万円
拠点数	本社・支社12ヶ所 営業所130ヶ所	従業員数	6,244名 (社員1,601名/短時間専門員4,643名)
事業内容	上下水道料金徴収業務(水道及び下水道検針、収納業務) 給水装置管理業務、管路管理業務、上下水道施設運転・管理業務 水道料金電算処理システムの開発・運用 ハンディターミナルの販売及び関連ソフトウェア開発		
主要株主	水ing株式会社、株式会社日立製作所、JA三井リース株式会社、株式会社千葉銀行、第一生命保険株式会社		
取引銀行	千葉銀行、横浜銀行、三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行		
取得認証	ISO9001：2015 (認証範囲：東京支店、東京支店内営業所) ISO14001：2015 (認証範囲：東京支店、東京支店内営業所) ISO/IEC27001：2013 (認証範囲：システムソリューション部門、総務部門) プライバシーマーク (認定番号：第17000559号)		

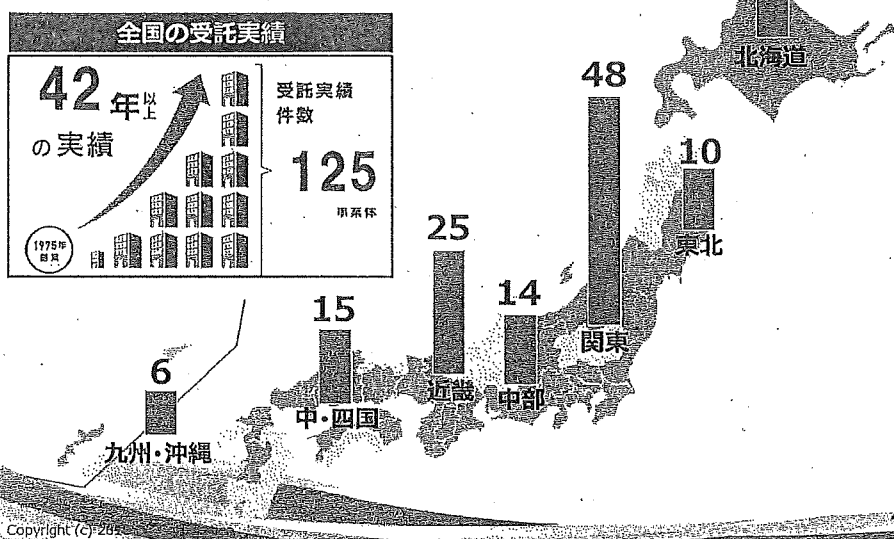
(平成30(2018)年7月現在)

Copyright (c) 2018

3

業務受託実績

■全国の事業者から料金徴収業務を受託



Copyright (c) 2018

4

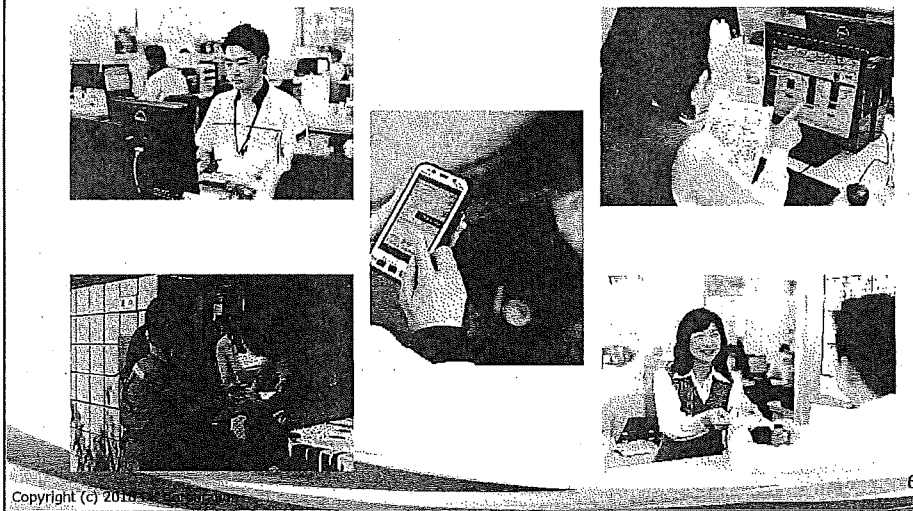
当社の紹介

■ 料金徴収業務の専門業者



当社の紹介

■ 水道料金徴収業務専門業者としての経験とノウハウ



災害時における業務継続について

給水車の派遣

■ 仙台市に3トン給水車を1台、全国で合計9台の

加圧型給水車を所有



環境の変化（委託業務の拡大）

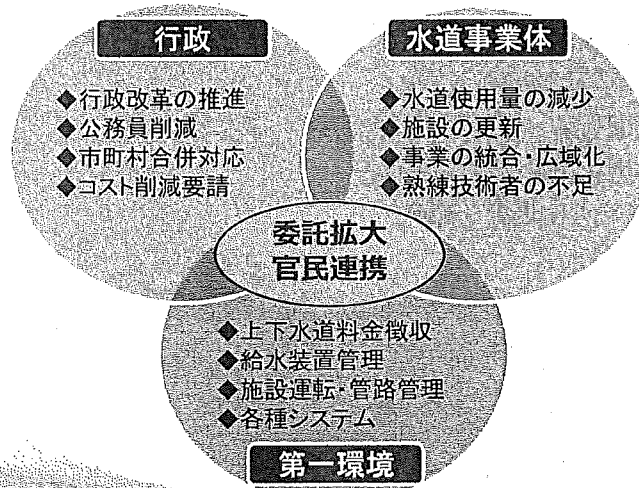
1. 第一環境の紹介



2. 水道事業を取り巻く環境の変化

3. 当社における技術継承

水道事業を取り巻く環境



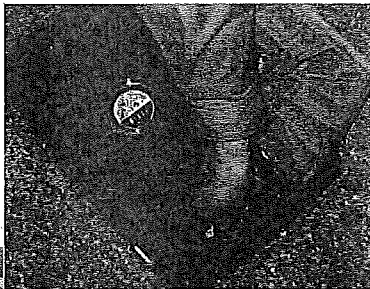
9

料金徴収業務委託の変化

約20年前は給水停止執行は事業体職員が2人1組で対応しており
「給水停止執行を民間が実施なんて何ごとだ！」と言われていた。



今では委託業者の職員が1名で給水停止を実施するのが当たり前。



10

Copyright (C) 2010

委託業務の拡大

■ 包括的業務委託

- ・ 給水装置管理業務（管路網案内・審査受付・竣工検査）
- ・ 排水設備管理業務
- ・ 管路管理業務（設計・漏水調査・マッピング）
- ・ 上下水道施設運転管理業務
- ・ 各種システム開発・運用



技術継承（マニュアル・研修等）

1. 第一環境の紹介
2. 水道事業を取り巻く環境の変化
3. 当社における技術継承



業務レベルの平準化（マニュアルの作成）

■ マニュアルの作成

料金徴収業務専門業者として42年の経験とノウハウを蓄積。



Copyright (c) 2018

13

業務レベルの平準化（検針員の指導）

■ 検針業務



Copyright (c) 2018

14

業務レベルの平準化

■モニタリングの実施

支店検査シート	
支店検査シート【2019年度版】	
(目的) (全て)	
1. 支店業務のモニタリング	
1	「1.1. 支店業務のモニタリング」項目のモニタリング状況を確認しているか？
2	「1.1. 支店業務のモニタリング」項目のモニタリング結果を把握しているか？
3	「1.1. 支店業務のモニタリング」項目のモニタリング結果を把握しているか？
4	「1.1. 支店業務のモニタリング」項目のモニタリング結果を把握しているか？
5	「1.1. 支店業務のモニタリング」項目のモニタリング結果を把握しているか？
6	「1.1. 支店業務のモニタリング」項目のモニタリング結果を把握しているか？
7	「1.1. 支店業務のモニタリング」項目のモニタリング結果を把握しているか？
8	「1.1. 支店業務のモニタリング」項目のモニタリング結果を把握しているか？

業務日報の確認	
業務日報の確認	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	

営業所チェックハンドブック	
社外秘	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	

Copyright (c) 2018

15

人材育成

■水道料金徴収業務に携わるに相応しい人材育成

人材育成方針

- 研修を通して自己啓発を促し、更なる知識向上を目指す人材を育成します。
- ノウハウを活かしたカリキュラムによる研修で、即戦力となる人材を育成します。
- 技術力アップと考える力の向上で、事故の未然防止とサービス向上を目指します。

■体系的な教育プログラムと研修制度



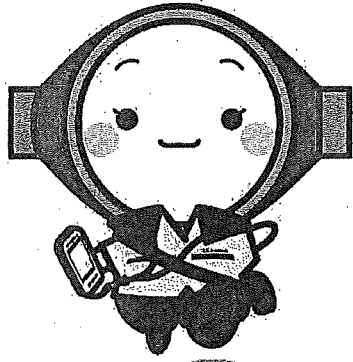
Copyright (c) 2018

Copyright (c) 2018 DK Corporation

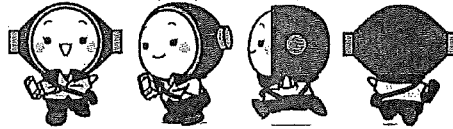
16

従業員満足度(ES)向上

- オリジナルキャラクター「水来ちゃん」が誕生。
従業員満足度向上のシンボル



人材育成には従業員が
職場環境に満足している
ことが必要。

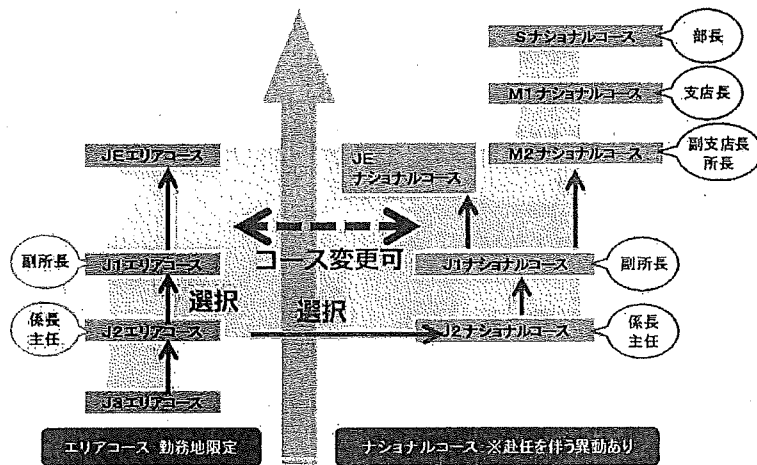


17

社員のキャリアパス

エリアコース

ナショナルコース



※役職名は、それぞれの等級の一例です

18

人材育成のカリキュラム

等級/役職 職種	専門員		J3		J2/業務リーダー主任				J1/係長/副所長/所長				M2/副支店長/支店長		
	入社時	入社後	新入社員	若手層	中堅層	管理層	幹部	新入社員	若手層	中堅層	管理層	幹部	新入社員	若手層	
時期	入社時	毎月	入社後	1年	2~3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年
業務研修 職能に求められる 当社で必要な 能力	社内研修 専門員研修 専門員研修 専門員研修	社内研修 専門員研修 専門員研修 専門員研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修	入社研修 新人研修 新人研修 新人研修
資質系 研修 (一部他研修に 組み込み実施) 会社人として 求められる能力			社会人マナー	タイムマネジメント	ロジカルシンキング	キャリアデザイン	対人コミュニケーション	パワーハラスメント・セクシャルハラスメント	ファイバーマーク研修	コンプライアンス研修	給水装置工事主任技術者資格取得研修	排水設備工事主任技術者資格取得研修	給水装置管理研修	白水衛生研修(未納料金対策等)	アドバンス研修
選抜研修															

Copyright (c) 2016

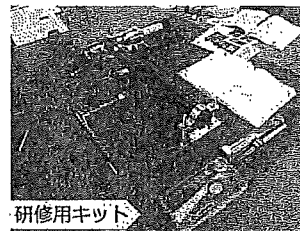
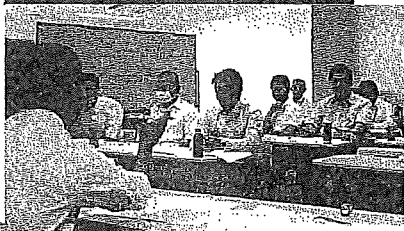
19

資格者の育成

■ 資格者の育成

- ・ 給水装置工事主任技術者 214名
- ・ 水道技術管理者 13名
- ・ 個人情報保護士 52名
- ・ 衛生管理者 114名 (第一種 37名、第二種67名) など

給水装置工事主任技術者講習



研修用キット

Copyright (c) 2016

20

地元企業との連携による技術継承

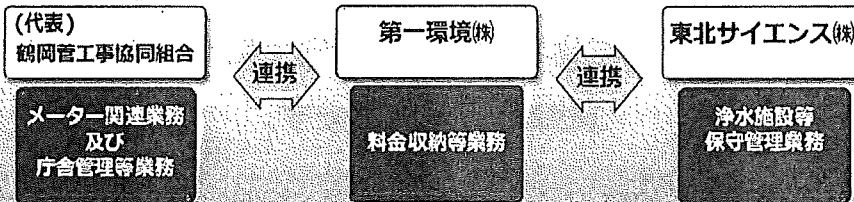
地元企業との連携の事例①

■ 山形県鶴岡市

料金収納等包括業務の受託にあたり、鶴岡管工事協同組合、東北サイエンス(株)と弊社による特別目的会社(SPC)を「鶴岡上下水道サービス」設立。



鶴岡上下水道サービス



Copyright (c) 2018

21

地元企業との連携による技術継承

地元企業との連携の事例②

■ 兵庫県加古川市

給配水管漏水修繕等委託業務の受託にあたり、加古川市管工事業協同組合と共同企業体を設立し業務を行っています。

管工事組合が、地元で培ってきた修繕工事に関するノウハウやネットワークと弊社の受付業務の経験や業務管理のノウハウにより、お客様サービスを実現しています。

第一環境・加管協委託業務共同企業体

企業体設立 平成23(2011)年9月26日

事業内容

- 受付・現地確認業務
- 給配水管漏水修繕業務
- 火災発生時の消火栓使用などによる水濁りの洗管業務
- 上下水道局が指定する市内40箇所・昼間・2回/年の洗管業務
- その他関連業務



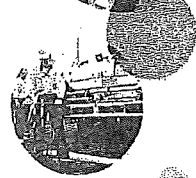
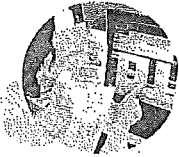
Copyright (c) 2018

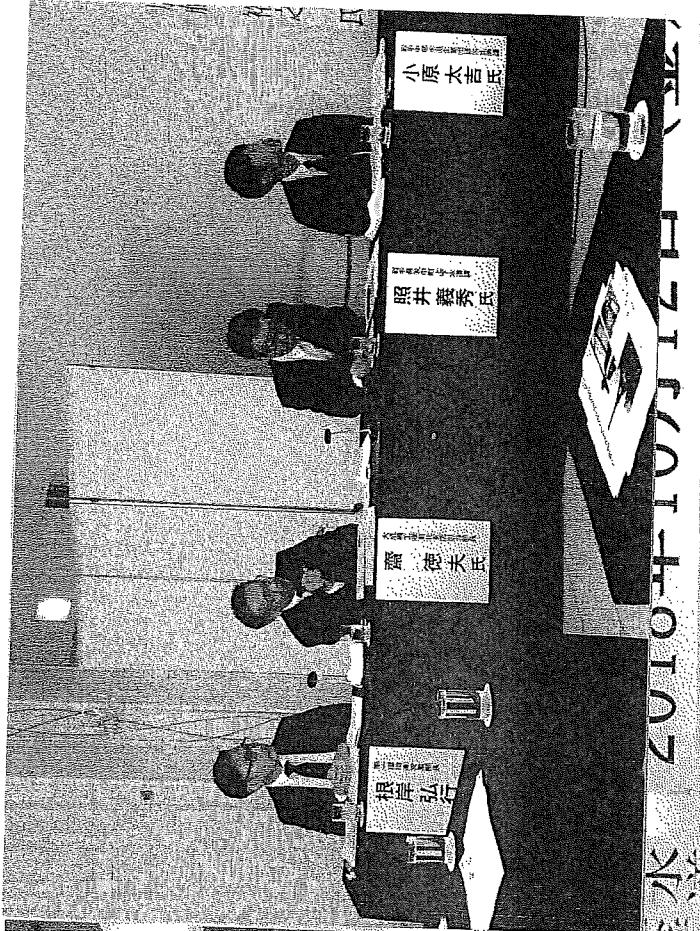
22

水道サービスを未来につなぐ



私たち第一環境は、
料金徴収業務における
エキスパートとして
現在も、そしてこれからも
水道事業を支え
お客様サービスの向上に
貢献してまいります。





市政に関する調査研究に資するために要した経費記録簿（兼）

政 務 活 動 費 活 動 記 録 簿

平成31年1月14日

角田市議会議長 殿

会派名 志政クラブ

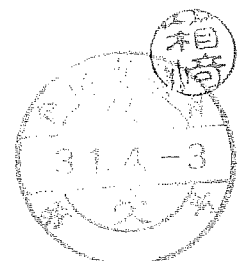
代表者 堀 田 孝 一

（又は代表議員名）

下記のとおり実施したので報告します。

出張期間	平成31年1月13日（日）、14日（月）
場 所	仙台市市民活動サポートセンター 仙台市青葉区一番町 4-1-3
相 手 方	おらほの自治を考える会
出張者名	八島利美
出張の目的 （○を記入）	研究会・ <u>研修会</u> ・ <u>講演会</u> ・会議 視 察 広報・公聴 調 査 其 他（ ）
概要・結果等	別紙のとおり

※記入する欄が足りない場合は、別途報告資料を添付してください。



志政クラブ会派研修会報告書

1. 参加者 八島利美

2. 研修概要

研修名：第2回 地域支援塾 ～小規模多機能自治を本気（まぢ）でやる人のための
磨きあい道場（まぢゼミ）in 宮城～

日 程：①平成31年1月13日（日）14：00～19：00

②平成31年1月14日（月・祝）9：00～16：00

場 所：①仙台市生涯学習支援センター 第2セミナー室

②エル・パーク仙台 セミナーホール1

講 師：NPO 法人都岐沙羅パートナーズセンター 理事・事務局長 齋藤主税 氏

NPO 法人新潟 NPO 協会 事務局長 石本貴之 氏

内 容：13日（日）

セッション1…地域実践における悩みごとの共有/人口データの見せ方&
危機感の煽り方

セッション2…町丁目・集落単位の現状を実感させるワークショッププロ
グラム

セッション3…世代間のギャップを浮かび上がらせるワークショップ

14日（月・祝）

セッション4…住民アンケートの項目・集計・分析結果の事例研究

セッション5…どうやって地域を動かすか？その気にさせるテクニック

3. 研修所感

13日（日）のセッション1「地域実践における悩みごとの共有/人口データの見せ方&危機感の煽り方」では、NPO 法人都岐沙羅パートナーズセンター 理事・事務局長 齋藤主税氏より講義があった。主な内容は、次の通り。

地域づくりを進める上での基本となる3要素は、①関わる人たちの人間性（ハート）を高める、②共感を生む良好な仕組み（ソフト）をつくる、③地域固有の物的資源（ハード）を整備する、※ハート→ソフト→ハードという順番が重要！

大切なのは、自分たちで考え、実行するという住民自治の再構築！、行政は確かにこれから大変になる。しかし、地域運営組織は、行政の肩代わりをやる組織ではない。もともと地域自らがやっていたこと（社会の発展により行政に任せようになってしまうこと）を、将来に備えて再構築するための体制づくりが真のねらい。

地域展開の入口は現状の可視化から。少子高齢化の影響を漠然とは感じているが、今は困っていないので、危機感がない。地区・集落単位で現状を可視化することが重要！

①冷静に現状を見据え、将来への備えを今から始める（住民自治の進化が不可欠）。②高齢者には、出来るだけ長く元気でいてもらう（活躍の場がある）ことは不可欠。③若者世代は少数派。丁寧に意向を聞くということをしないと、多数派（中高齢者層）に埋没してしまう。※ゆえに、住民一人ひとりへのアンケートが必要である。

気づき→アクション、しかし実際には、なかなか進まない。それは、必要性は何となく分かったが、いまひとつ実感がわからない。足りないのは、ワガゴト化である。自身の地区・集落の現状をリアルに可視化し、そこから見えてくる「将来見通し」と、考えられる「手の打ち所」の選択肢を提示する。

ワガゴト化のポイントは、住民がワガゴトとして実感できる規模（エリア）で数字を出すこと。人口構成の推移は経年変化の形（人口ピラミッド）で見せる。国勢調査から2020年の人口予測を出す。3年後の数値をストレートに見せる。数字の意味を伝える（どの年代が何人増減するか等）。地域で年代ごとに割り振られている役割・仕事がその人数で維持できるか？

次に、セッション2「町丁目・集落単位の現状を実感させるワークショッププログラム」と、セッション3「世代間のギャップを浮かび上がらせるワークショップ」を実践し、具体的な手法を学んだ。

14日（月・祝）のセッション4「住民アンケートの項目・集計・分析結果の事例研究」と、セッション5「どうやって地域を動かすか？その気にさせるテクニック」では、NPO法人新潟NPO協会 事務局長 石本貴之氏から講義があった。主な内容は、次の通り。

まずは、“地域を見える化”するための全住民アンケート入門と題して、講義があった。

「見える化」の意義は、例えば、◎地域で起きていることが共有できる。◎属性（性・年代）ごとのニーズがわかる。比べられる。◎どんな資源があるのか、ないのかわかる。◎物事の基準点がわかる。◎優先順位を決める判断材料になる等で、要は、地域の健康診断（アセスメント）である。

「見える化」の手法は、まち歩き、行事・組織・会議の棚卸、取り組みの自慢大会、人口の将来推計等だが、最も効果的なものが「全住民アンケート」である。

なぜ全住民アンケートなのか？①住民の現在のニーズを知る、将来のニーズを推測するために、アンケートを取ることで、住民の声を数量化できる、ポイントは世帯主（主に中高年男性）以外の住民の声を聞くこと。若年層は少数派（マイノリティ）。数の大きさだけでなく、事実を重視する。ワークショップなどで意見を伝えられない方でも意見を届けられる。②絶対数が少ないのに意味ないのでは？けれども、そこに多様なバックグラウンドの人が住んでいるのも事実である。全体集計や世帯主だけの集計では、マイノリティの意見は埋没してしまう。そこで、中学生以上の全住民（男性も女性も）を対象にする。③アンケートは意思決定の道具である。拾い上げたニーズを必ずしも採用しないとイケない、ということはない。潜在的なニーズを拾い上げて、その中で集落・自治組織の中で、何が「今すぐやるべきこと」「まだやらないこと」「ぼちぼちやること」なのか、若者も女性も交えて意思決定していく。自治の「決める力」を発揮するツールである。

意思決定するために把握する問題の種類には、①すでに起きているという問題「発生型」、②今より良くしたいという問題「探索型」、③この先どうするかという問題「設定型」がある。

問題と問題点は違う。例えば、問題「子供の貧困」の問題点は、①ワーキングプアの増加、②ひとり親世帯の増加、③所得の再配分などである。原因の中で手が打てるもの、改善可能なものを問題点（＝課題）と呼ぶ。問題解決には、問題点の把握（仮説）が最も重要である。

全住民アンケートのきっかけは？①協議会組織等の設立、計画策定時。②協議会等組織の計画見直し時、③協力隊等の外部人材の導入時、などである。

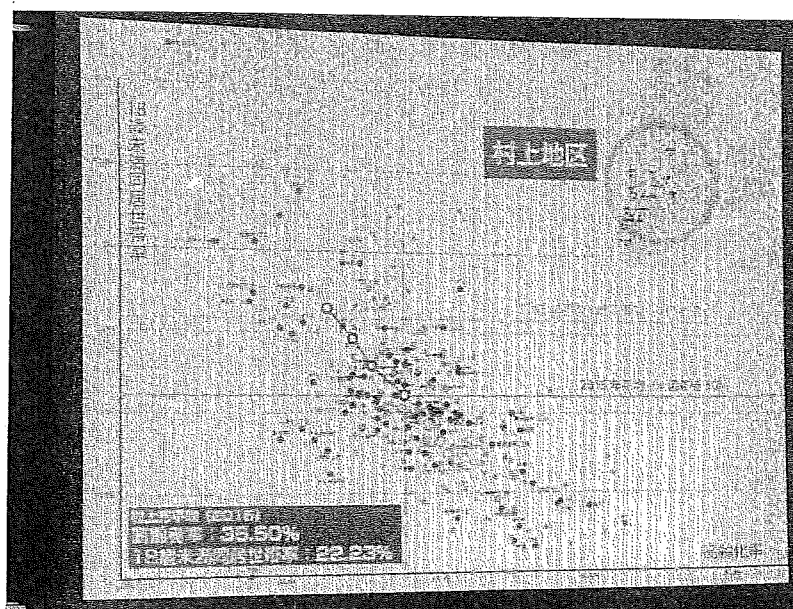
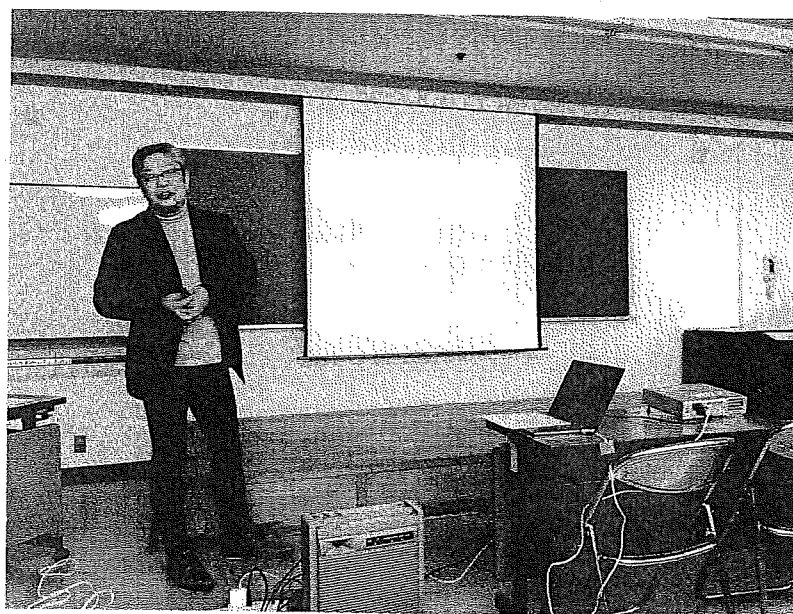
全住民アンケートは、地域づくりのプロセスである。①設問から実施する（他地域のアンケート票をそのまま流用するのはダメ、地域の現状に合わせた設問・選択肢を設計する）。②何のためにやるか？研修会で勉強してチームづくりをする（やりたい人がとりあえず実施してしまうのはダメ）。③自分たちの考えを正当化するためにはダメ（説得材料のためにアンケートを取るのダメ）。

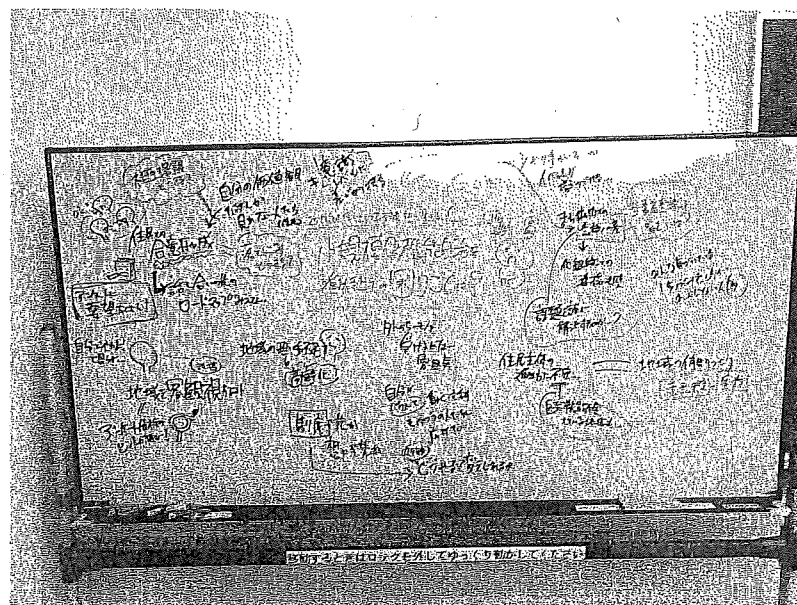
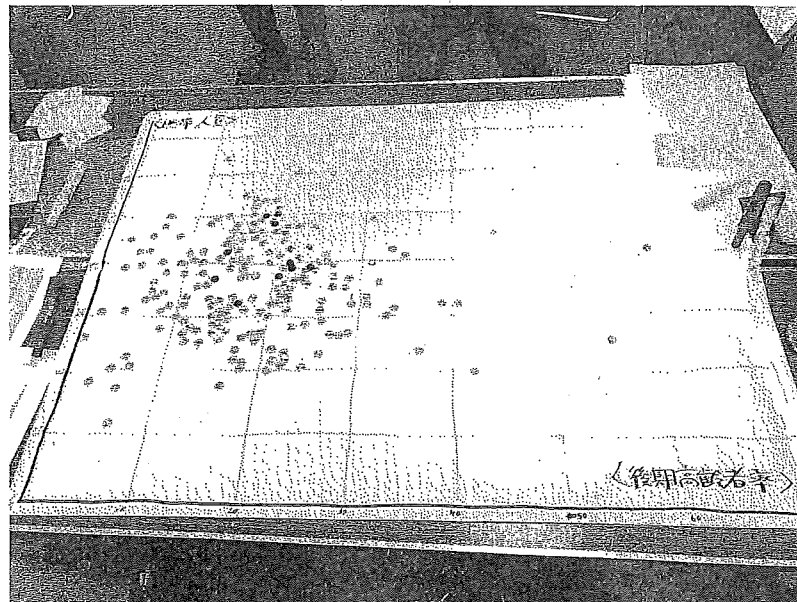
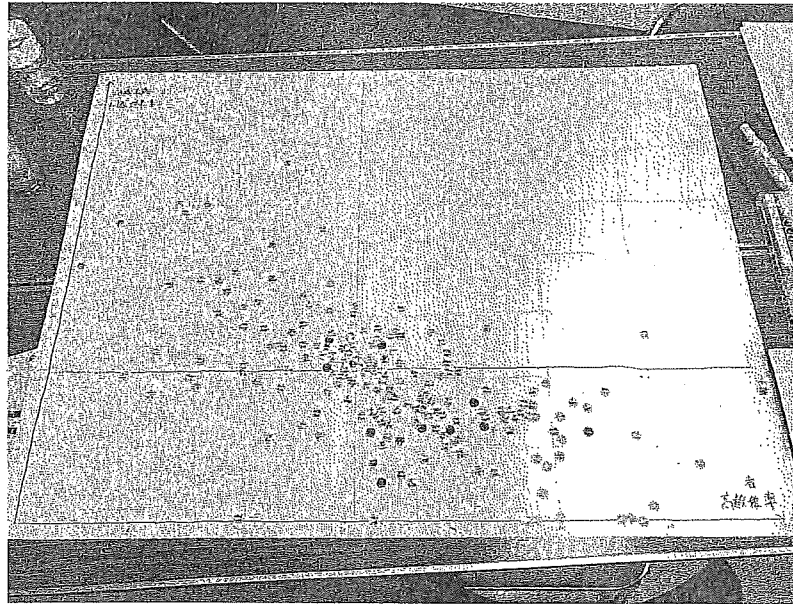
地域づくりプロセスから見た全住民アンケートの意義は、①当事者意識を持つ（ワガゴト化）、②人を巻き込む手段（コミュニティ化）で、その結果、担う力が高まる。

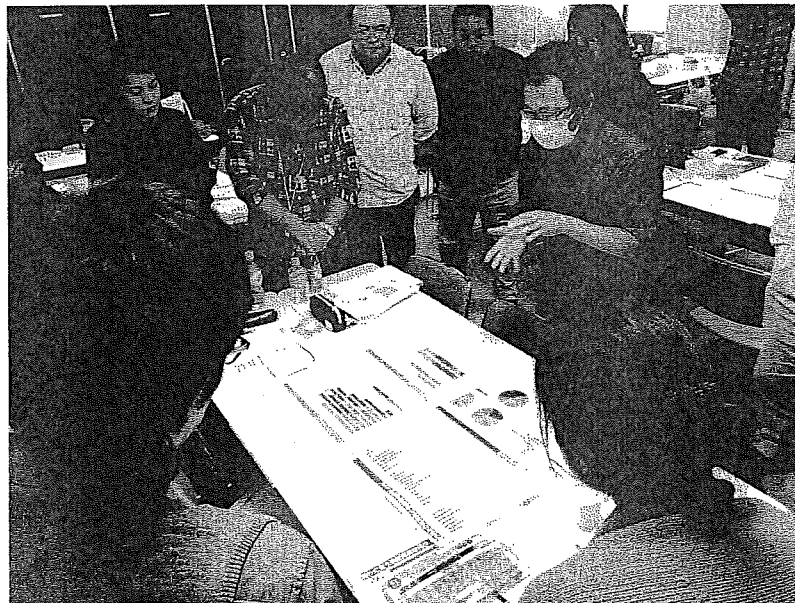
全住民アンケートは場づくりとセットで行う。結果を必ず共有（アンケート結果概要版を全戸配布等）、対話する場を創る。

講義の後、実際に行った全住民アンケートの結果を使った住民アンケートの分析実習を実施し、具体的な分析法を学んだ。

（詳細については、別添資料参照のこと）







第2回地域支援塾

～小規模多機能自治を本気(まち)でやる人のための磨きあい道場(まちゼミ) in 宮城～

次 第

日時：1/13 (日) 14:00-19:00

会場：仙台市生涯学習支援センター 第2セミナー室

日時：1/14 (月・祝) 9:00-16:00

会場：エル・パーク仙台 セミナーホール1

講 師

NPO 法人都岐沙羅パートナーズセンター 理事・事務局長 齋藤 主税 氏

NPO 法人新潟 NPO 協会 事務局長 石本 貴之 氏

プログラム(予定)

1/13(日)

セッション1：地域実践における悩みごとの共有／人口データの見せ方&危機感の煽り方

セッション2：町丁目・集落単位の現状を実感させるワークショッププログラム

セッション3：世代間のギャップを浮かび上がらせるワークショップ

1/14(月・祝)

セッション4：住民アンケートの項目・集計・分析結果の事例研究

セッション5：どうやって地域を動かすか？その気にさせるテクニック

	所属	氏名	地域
1	社会福祉法人大泉会	松崎 聡一	蔵王町
2	東松島市役所	難波和幸	東松島市
3	角田市市議会議員	八島利美	角田市
4	岩手県雫石町地域おこし協力隊	古山裕二	岩手県雫石町
5	石巻市役所	桑野 知美	石巻市
6	鹿折まちづくり協議会	熊谷 天	気仙沼市
7	鹿折まちづくり協議会	小山睦史 / おたけ	気仙沼市 /
8	みやぎ連携復興センター	佐藤研 / 研	宮城県
9	斎川まちづくり協議会	佐藤 幸枝	白石市
10	一般社団法人MAKOTO	倉田 慎	仙台市
11	一般社団法人サードステージ	杉浦 達也	石巻市
12	一般社団法人サードステージ	新井 英児	石巻市
13	安土学区まちづくり協議会	中塚 一恵	滋賀県近江八幡市
14	おらほの自治を考える会	武内 基	多賀城、塩釜
15	おらほの自治を考える会	沖澤鈴夏	
16	おらほの自治を考える会	五十嵐淳	
17	おらほの自治を考える会	中沢峻	
18	おらほの自治を考える会	谷津智里	白石市
19	おらほの自治を考える会	五嶋理	白石市
20	おらほの自治を考える会	渡辺剛	
21	おらほの自治を考える会	佐藤尚美	石巻市
22	おらほの自治を考える会	松原久	
23	おらほの自治を考える会	三浦隆一	
講師	NPO法人都岐沙羅パートナーズセンター	斎藤主税	
講師	新潟NPO協会	石本貴之	

考知,

千葉暢子(925) 考知,



第2回地域支援塾 ～小規模多機能自治を本気(まち)でやる人のための 磨きあい道場 (まちゼミ) in 宮城～

“地域を見える化”するための 全住民アンケート入門

認定NPO法人新潟NPO協会
理事・事務局長
石本 貴之 (Takayuki Ishimoto)

〒950-0994
新潟市中央区上所2-2-2新潟ユニゾンプラザ1F
[E-mail] ishimoto@nan-web.org

認定NPO法人新潟NPO協会 理事・事務局長

石本 貴之 Takayuki Ishimoto

認定ワークショップデザイナー / 「2030 SDGs」公認ファシリテーター

全国NPO事務支援カンファレンス 世話役・認定講師

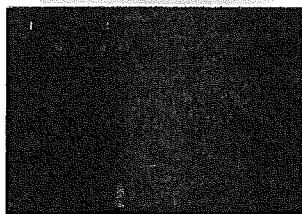
NPO法人NPOさんじょう 理事

NPO法人NPOコミュニケーション支援機構 監事

本気でやる人のための小規模多機能自治ゼミ実行委員会 世話人



学生時代



社会人時代



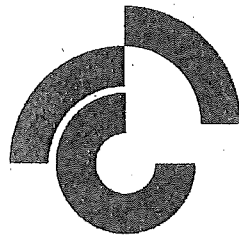
現在



1983年、大阪生まれ大阪育ち。滋賀県立大学大学院環境科学研究科を卒業後、民間調査会社、環境省の情報拠点を経て、新潟NPO協会に入職。地域づくり人材育成、中山間地の集落点検、市民参画による子育て支援センターづくり、行政職員を対象とした協働コーディネーター研修、まちづくりの助成金審査委員など、住民自治・協働を進めるための取り組みに関わっています。

住民アンケートの分析実習の題材

関川村川北地区 (2018.9実施)



特定非営利活動(NPO)法人
都岐沙羅パートナーズセンター
 つぎまほ
 Iwafune, Niigata

川北

国勢調査データから見る過去20年間の人口推移

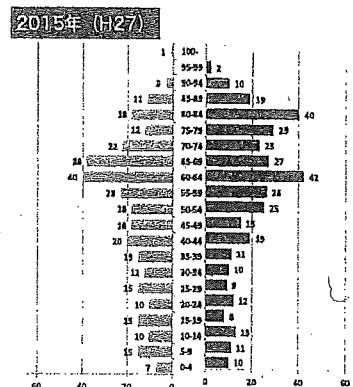
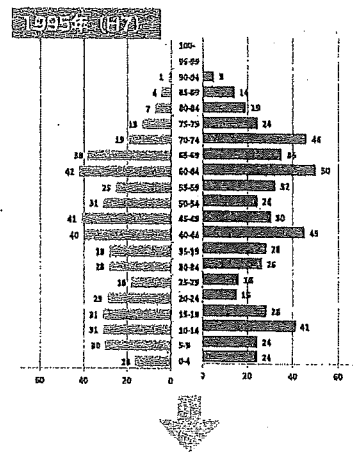
	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年推
総人口 (人)	998	907	847	778	684	604
	20年間で31.5%減少					▲ 80
0~14歳 (人)	166	123	98	89	66	53
	20年間で60.2%減少					▲ 13
15~64歳 (人)	607	525	482	442	363	283
	20年間で40.2%減少					▲ 80
65歳~ (人)	225	259	267	247	255	267
	20年間で13.3%増加					▲ 12
高齢化率	22.55%	28.66%	31.62%	31.76%	37.28%	44.28%
(再掲) 75歳~ (人)	87	105	129	149	145	130
(再掲) 85歳~ (人)	24	28	28	35	46	58
(参考) 85歳以上の4人1人が要介護3以上/要介護3以上の2人に1人が85歳以上(国勢調査より)						
85歳以上の人を現役世代何人で支えるか (人)	25.3	18.8	17.2	12.6	7.9	4.9

※国勢調査データを基に都岐沙羅パートナーズセンターが独自に推計した数値

(参考) 2015年の高齢者率 新潟県平均: 29.85%/全国平均: 26.63%

急激に少子高齢化が進展している!

川北地区の人口ピラミッドの推移



川北地区 住民アンケート

- 本アンケートは、住民一人一人の考えを把握し、世代別・男女別に日頃思っている考え・意見を整理するため、中学生以上の方に対して行っています。
- 回答は無記名でお願いいたします。
- 回答の結果は、個人を特定しない形で集計・分析し、今後の地域づくりに役立てていきます。
- アンケート用紙は、一人ひとり提出していただきますので、家族で意見が違って構いません。思ったことをそのまま回答してください。

問1 あなたの年齢と性別について、あてはまるものに○をつけてください。

(年齢)	1. 10～19歳	2. 20～29歳	3. 30～39歳	4. 40～49歳
	5. 50～59歳	6. 60～69歳	7. 70～79歳	8. 80歳以上
(性別)	男性	女性		

問2 あなたの生まれたところはどこですか。あてはまるものに○をつけてください。

1. 川北地区	2. 関川村内(川北地区を除く)	3. 新潟県内	4. 新潟県外
---------	------------------	---------	---------

問3 あなたの仕事にあてはまるもの**すべて**に○をつけてください。

1. 農業	2. 林業	3. 漁業
4. 自営業	5. 会社員	6. 公務員・団体職員
7. パート・アルバイト	8. 専業主婦(夫)	9. 中学生
10. 高校生・高専生	11. 大学生・短大生・専門学校生	
12. その他()	13. 無職	

※学生及び仕事されている方は、以下もお答えください。

問3-2 休日はいつですか？(祝日を除く)

1. 土曜(毎週)と日曜	2. 土曜(隔週)と日曜	3. 日曜のみ
4. 平日	4. 不定期	

問4 農林業の作業(手伝いも含む)をしていますか。あてはまるものに○をつけてください。

1. 作業をしている	2. 作業をしていない
------------	-------------

困りごとランキング・ワークシート

次に掲げる内容について、困っている順番に1～21の番号をふってください。

困りごと・悩みごとの内容	あなたの 順 番	グループの順番	
		年齢別	状況別
1 食事づくり、洗濯、ゴミ出しなどの日常生活のこと			
2 庭作業（草取り）、電気器具修理など軽作業のこと			
3 農地、山林の維持管理のこと			
4 日常的な相談をする相手がいないこと			
5 看病や世話をしてくれる人がいないこと			
6 緊急時の相談先になってくれる人がいないこと			
7 災害への備えや避難に関すること			
8 自家用車の運転に不安があること			
9 買い物・通院などの移動手段（交通手段）に関すること			
10 生活道路などの環境整備に関すること			
11 コンビニ・商店が少なく、日常の買い物が不便なこと			
12 身近に預貯金を引き出せる金融店舗がないこと			
13 福祉サービス（デイサービス・介護施設）が利用しづらい			
14 医師や科が少ないなど、医療体制に不便を感じる事			
15 少子化による遊び相手の確保など子育て環境に関する事			
16 仲間と気軽に集まる場所がないこと			
17 学校が遠く、通学が不便であること			
18 小学校・中学校が少人数であり、学習面の競争が少ないので不安なこと			
19 進学・進路に関する事			
20 結婚に関する事			
21 仕事・雇用に関する事			

様式第8号(第6条第1項第1号ア及び同項第2号イ関係)

市政に関する調査研究に資するために要した経費記録簿(兼)

政 務 活 動 費 活 動 記 録 簿

平成31年1月29日

角田市議会議長 殿

会派名 志政クラブ

代表者 堀田孝一

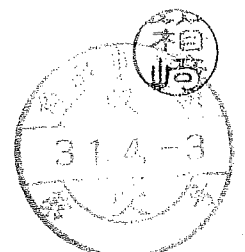
(又は代表議員名)



下記のとおり実施したので報告します。

出張期間	平成31年1月29日(火) 13:40~16:45
場 所	仙台国際センター会議棟「桜」 仙台市青葉区青葉山無番地
相手方	宮城県
出張者名	堀田孝一、八島利美、武藤広一、黒須 貫
出張の目的 (○を記入)	研究会・ <u>研修会</u> ・ <u>講演会</u> ・会議 視 察 広報・公聴 調 査 その他()
概要・結果等	別紙のとおり

※記入する欄が足りない場合は、別途報告資料を添付してください。



志政クラブ会派研修会報告書

1. 参加者 堀田孝一、八島利美、武藤広一、黒須 貴（計4名）

2. 日 程 平成31年1月29日（火）13：20～16：45

3. 研修概要

研修名：食材王国みやぎ推進パートナーシップ会議第10回大会

場 所：仙台国際センター 会議棟「桜」

内 容：第1部

13：40 開 会

13：45 平成30年度「食材王国みやぎ」推進優良活動表彰 表彰式

14：00 基調講演

講師 プレジデント社 dancyu 編集長 植野広生 氏

演題 「ファンをつくれる食のブランディング」

14：50 パネルディスカッション

●合同会社あぐりっとかくだ

●蔵王はるか会

●田所食品株式会社

●プレジデント社 dancyu 編集長 植野広生 氏

第2部

16：00 交流会

表彰受賞者等による試食・パネル展示等のブースを設け、来場者の皆様と交流できる場を設けております。

16：45 閉 会

4. 研修所感

第1部では、開会挨拶の後、平成30年度「食材王国みやぎ」推進優良活動表彰式が行われ、●地産地消部門「大賞」には、合同会社あぐりっとかくだ“「秘伝豆のずんだ」を地域農業の誇りになるシンボルに！”が受賞しました。また、●地産地消部門「特別賞」には、とみやはちみつプロジェクト推進協議会“ともやはちみつプロジェクト”、と気仙沼市立面瀬小学校“育てよう かかわろう 味わおう ～面瀬の食教育～”が受賞。●ブランド化部門「大賞」には、蔵王はるか会“新しいりんご作りへの挑戦”と田所食品株式会社“震災からの復興、地域農産物ブランド「Domaine MARUTA」の確立”が受賞。●ブランド化部門「特別賞」宮城県豆腐商工組合青年部“仙台茶豆プロジェクト”が受賞しました。

その後、基調講演で、「ファンをつくれる食のブランディング」と題して、プレジデント社 dancyu 編集長 植野広生氏より講演いただいた。主な内容は、次の通り。

「食のブランディング」のパターンは、①地元の「食」を発信したい、②地元の食材を使った料理イベント開催、ネーミングの宣伝告知など、③その後の展開は？料理人が食材

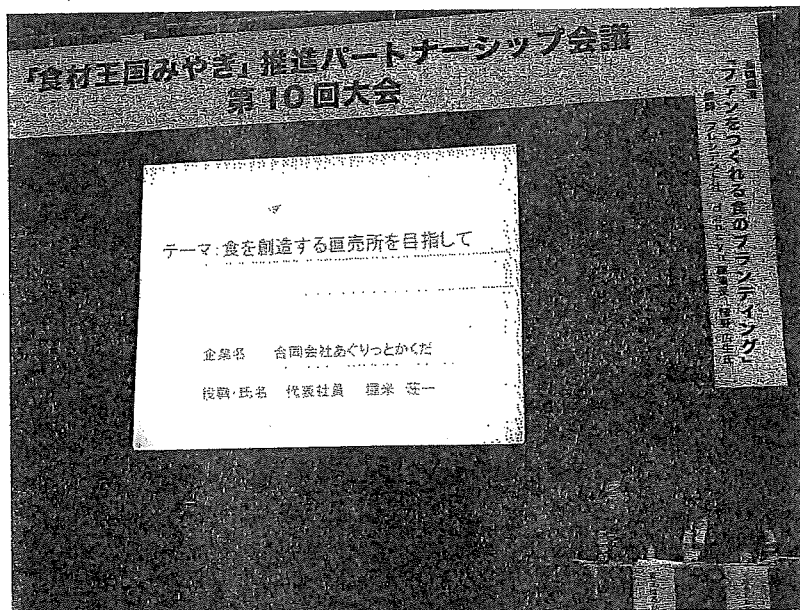
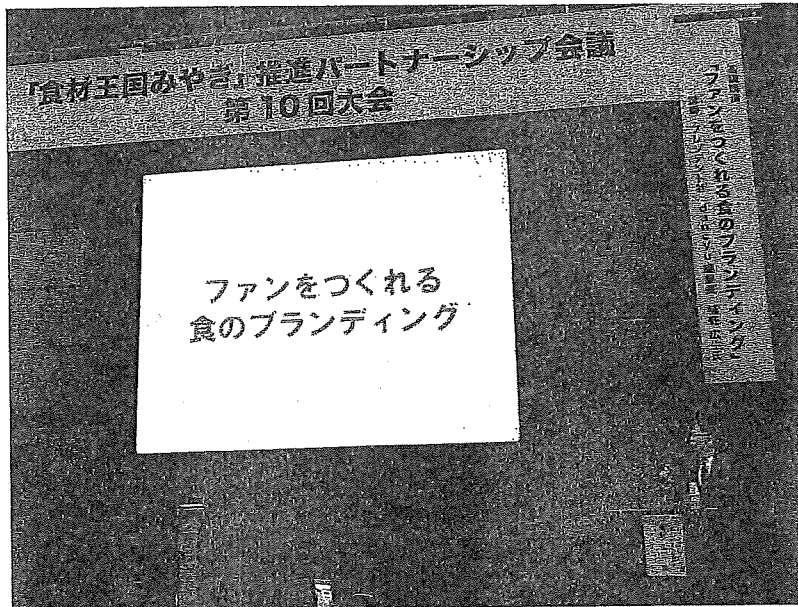
を仕入れる?、イベントを継続する?、ネーミング競争?④事例「応援団自然発生型」「市民・自治体・参加者連動型」「インフルエンサー巻き込み型」、

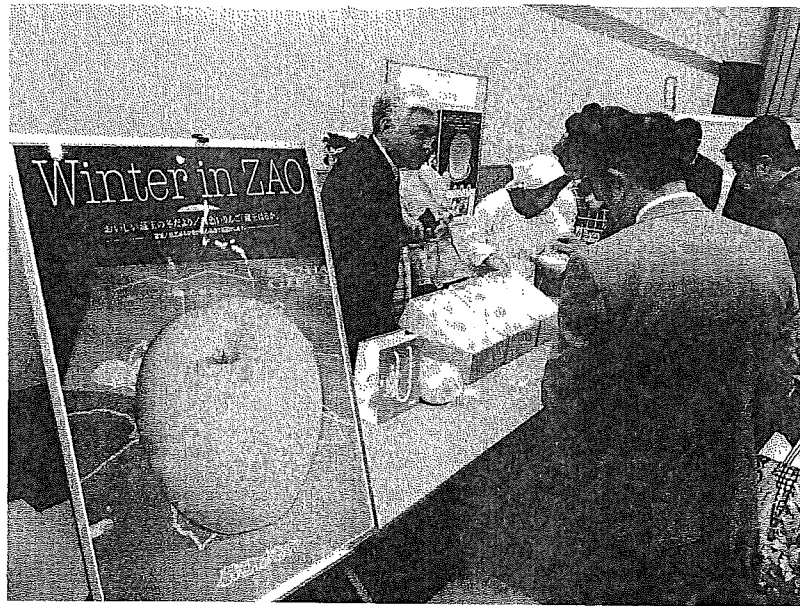
ファンをつくれる食のブランディングとは?、①「お客」ではなく「ファン」を集める(「お客」は物を買えば帰るが、「ファン」はものがなくても集まる)。②「ネーミング」より「ミーニング」5年後、10年後、20年後…の役割・意義は?(ファンは何を求めて集まるのか?)

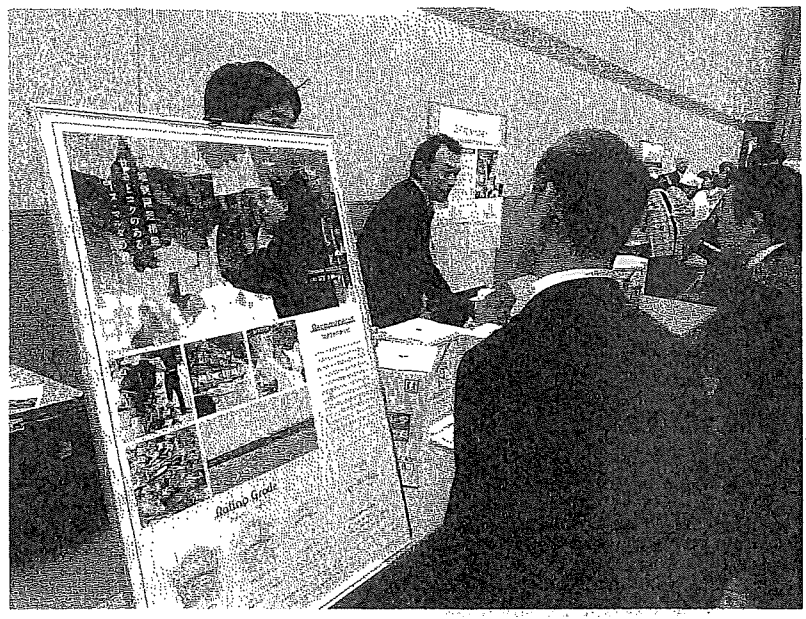
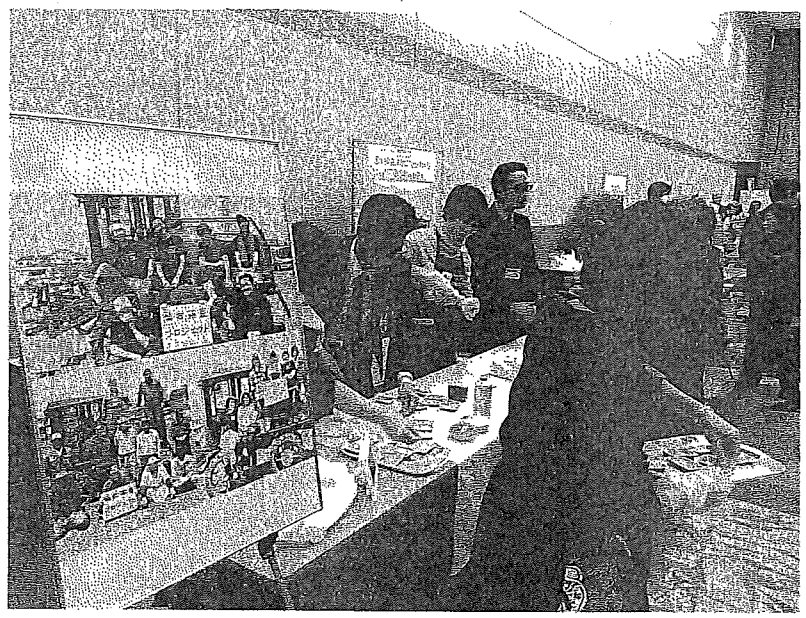
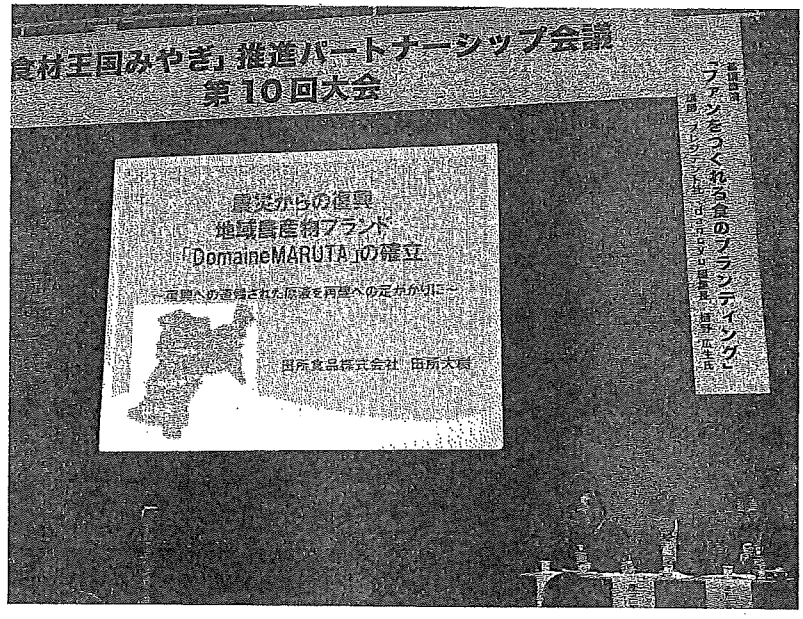
基調講演の後、●合同会社あぐりっとかくだ、●蔵王はるか会、●田所食品株式会社、●プレジデント社 dancyu 編集長 植野広生氏の皆さんによるパネルディスカッションが行われ、各受賞者の実践発表と植野氏からの質疑応答やアドバイスがありました。

第2部の交流会では、別室を会場に、表彰受賞者等による試食・パネル展示等のブースが設けられ、商品の試食や担当者の方のお話を伺うことができ、大変参考になりました。(詳細については、別添資料参照のこと)









食材王国みやぎ推進パートナーシップ会議第10回大会

日時 平成31年1月29日(火曜日)
午後1時40分から午後4時45分まで
会場 仙台国際センター 会議棟「桜」

次 第

【第一部】

- 13:40 開会
- 13:45 平成30年度「食材王国みやぎ」推進優良活動表彰 表彰式
- 14:00 基調講演
講師 プレジデント社 dancyu 編集長 植野 広生 氏
「ファンをつくれる食のブランディング」
- 14:50 パネルディスカッション
●合同会社あぐりっとかくだ
●蔵王はるか会
●田所食品株式会社
●プレジデント社 dancyu 編集長 植野 広生 氏

【第二部】

- 16:00 交流会
表彰受賞者等による試食・パネル展示等のブースを設け、来場者の皆様と御交流いただける場を設けております。
- 16:45 閉会

平成30年度「食材王国みやぎ」推進優良活動表彰受賞者

「食材王国みやぎ」推進優良活動表彰は、「食材王国みやぎ」の重点テーマである「地産地消の推進」や「ブランド化の確立」を進めるため、先導的、模範的な活動を実践されている方々の功績を称えるものです。平成30年度は、地産地消部門10事例、ブランド化部門8事例の応募をいただき、審査の結果、次のとおり決定しました。

- 地産地消部門 大賞 合同会社あぐりっとかくだ
“「秘伝豆のずんだ」を地域農業の誇りになるシンボルに！”
- 地産地消部門 特別賞 とみやはちみつプロジェクト推進協議会
“とみやはちみつプロジェクト”
- 地産地消部門 特別賞 気仙沼市立面瀬小学校
“育てよう かかわろう 味わおう ～面瀬の食教育～”
- ブランド化部門 大賞 蔵王はるか会
“新しいりんご作りへの挑戦”
- ブランド化部門 大賞 田所食品株式会社
“震災からの復興、地域農産物ブランド「Domaine MARUTA」の確立”
- ブランド化部門 特別賞 宮城県豆腐商工組合青年部
“仙台茶豆プロジェクト”

<参考>「食材王国みやぎ」推進優良活動表彰第1回～第7回の受賞者

	部門	大賞	特別賞
第1回 (H20)	地産地消	●亘理町 ●本吉町学校給食地域食材提供連絡協議会	-
	ブランド化	●塩竈市水産振興協議会 ●(有)伊豆沼農産	-
第2回 (H21)	地産地消	●棚田崎 ●はなやか亭	-
	ブランド化	●奥田建設株式会社 ●JAみどりの仙台こねぎ部会	-
第3回 (H22)	地産地消	●ホテルレオパレス仙台東口 料理長 北村裕 ●道の駅上品の郷	●松島一の坊 ●カルビー(株)・JAみどりの南郷ぼてと部会
	ブランド化	●合同会社顔晴れ塩蔵 ●はたけなか製麺舗	-
第4回 (H26)	地産地消	●鷹泉閣岩松旅館 常務取締役調理部長 菱沼 文男 ●鯛スタイルグループ	●みやぎ野菜ソムリエの会 ●日本レストランエンタプライズ
	ブランド化	●みやぎ銀ざけ振興協議会 ●鯛シーフーズあかま	●鯛八葉水産 ●耕野たけのこ生産組合
第5回 (H27)	地産地消	-	●KKRホテル仙台総料理長 鹿野 佐一 ●鯛ヒルズ ●鯛葉菜山葵栽培園
	ブランド化	●農業生産法人鯛GRA ●河北まちづくり研究会石巻地域産学・異業種連携開発研究会石巻専修大学経営学部	●仙台農業協同組合
第6回 (H28)	地産地消	●鯛サンワ・レストラン・クリエイツ ●ホテルレオパレス仙台'トラッドリア クチーナ オレンジエリー 料理長 瀬戸正彦	●鯛水沢稲苗店
	ブランド化	●気仙沼水産資源活用研究会(kosemo) ●築館なめこ生産組合	●WIDEFOOD鯛
第7回 (H29)	地産地消	●社会福祉法人みんなの輪 わ・は・わ美里	●食旬の会 ●くがね産直の会
	ブランド化	●有限会社竹鶏ファーム ●丸山株式会社	●株式会社海遊

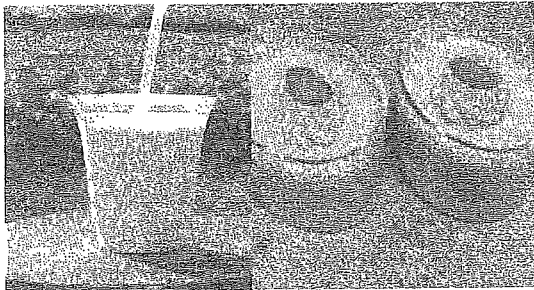
＜地産地消部門 大賞＞

合同会社 あぐりっとかくだ

「秘伝豆のずんだ」を地域農業の誇りになるシンボルに！

取組主体の概要
農家自らが販売チャネルを持ち、農業を通じて「農業者－消費者」の新しい関係性を作り発信するため、2008年2月、12人の専業農家の出資により設立。角田市内に直売所・カフェ・加工場・農園を併設した事業所内で、地場産品を活用した商品開発を行う六次化事業を展開。

取組概要
地域農業の活性化を図るため、角田市で生産が盛んになり始めているえだまめ品種「秘伝豆」（味が濃く香りも高いずんだの原料に最適といわれている品種）の自社農園内での栽培を開始し、ずんだの商品開発・販売を行う。ずんだもちや大福などの定番商品の他、ずんだシェイク、ずんだコロッケなどの新商品を開発し、若年層への訴求を図っている。
自社農園を持つ強みを生かし、採れたままの葉つきの商品や釜茹での秘伝豆を販売するなど、付加価値を付けた販売方法に挑戦。また、収穫体験なども行い、消費者・農業者間の交流の場としての役割を担っている。



活動主体・連絡先

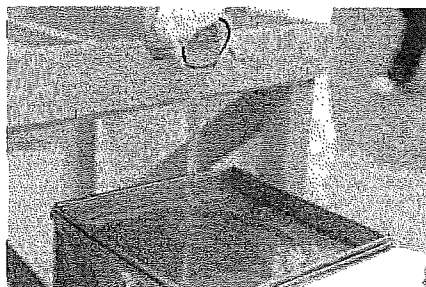
組織名：合同会社 あぐりっとかくだ
代表者氏名：代表社員社長 堀米 荘一
住所：〒981-1517 角田市毛萱字館下11-4
電話：0224-65-3887
メール：info@aguritto.com

＜地産地消部門 特別賞＞

とみやはちみつプロジェクト推進協議会

とみやはちみつプロジェクト

取組主体の概要	平成29年度より、地元NPO法人と協力して協議会を立ち上げ、富谷市役所屋上で西洋ミツバチを飼養。市民協働を掲げてハチミツの生産を行う。
取組概要	<p>市民協働のもと市民サポーターを募集しハチミツを生産。採蜜したハチミツは主に地元のスイーツ店に販売して、富谷市の「とみやスイーツ」のひとつとして展開。また、観光客をターゲットとして商品も開発し、県内各地で販売し「富谷市産はちみつ」としてPRを実施。</p> <p>屋上で飼養するミツバチの見学会や出前講座を開催することにより、食や命の大切さを伝えるとともに、ミツバチの蜜源として市内の行政区に「花いっぱい運動」の花苗の購入助成や農家の方に地力増進作物として利用できる花を植えてもらうなど、富谷市内一体となって活動を展開している。</p>



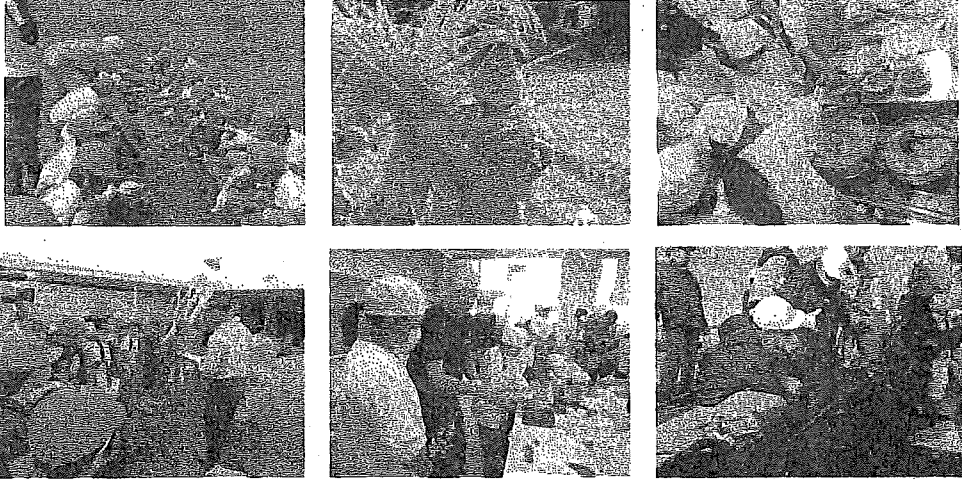
活動主体・連絡先

組織名：とみやはちみつプロジェクト推進協議会
代表者氏名：代表 村上 幸枝
住所：〒981-3392 富谷市富谷坂松田30番地（富谷市農林振興課内）
電話：022-358-0523（富谷市農林振興課直通）
メール：nourin@tomiya-city.miyagi.jp（富谷市農林振興課宛）

＜地産地消部門 特別賞＞

気仙沼市立面瀬小学校

育てよう かかわろう 味わおう ～面瀬の食教育～

取組主体の概要	気仙沼市立面瀬小学校（食育実践校）
取組概要	<p>気仙沼市面瀬地区には、学区の中央にある面瀬川流域に森や田畑が広がり、沿岸では養殖漁業や農業が盛んに行われている。地域のすばらしさを児童に気付かせようと、教職員、PTA、地元農林水産業者が連携し、地域をあげて環境教育・食教育を展開している。</p> <p>学年の発達段階や教科の学習内容に合わせ、低、中学年では、身近な野菜（ミヤギシロメ、米、等）を栽培し、調理をして食べる活動、高学年では遠洋マグロ船見学や水産施設見学で産業の価値を実感した後、親子で魚料理に取り組み、さらに個人で興味をもった事柄を探究する活動を行っている。</p> <p>子供たちは、身近な人々や自然に進んでかかわりながら、環境や食に目を向け、生活や食の在り方を見直し、自分にできることを考え、実践しようとする態度を身に付けており、これからの地域の在り方や生き方を考えることにつながっている。</p>
	
活動主体・連絡先	
組 織 名：気仙沼市立面瀬小学校 代表者氏名：校長 谷山 知宏 住 所：〒988-0133 気仙沼市松崎下赤田58番地 電 話：0226-22-7800 メ ー ル：omose-sho@kesenuma.ed.jp	

<ブランド化部門 大賞> 蔵王はるか会

新しいりんご作りへの挑戦

取組主体の概要	りんご品種「蔵王はるか」の栽培とそのブランド化に取り組む、蔵王町の生産農家により結成された組織。
取組概要	<p>岩手県において新品種として登録されたりんご品種「はるか」を、品種育成者である岩手大学名誉教授の横田清氏が蔵王町での栽培を推奨されたことを契機に栽培を開始。蔵王町の農家による新品種栽培の挑戦と、「蔵王はるか」のブランド化による品質向上・販路拡大を図った事例。</p> <p>品質向上を図るため、本場である岩手県等の生産現場の視察や生産者との交流を実施。また、ブランドイメージの統一を図るためデザインマニュアルを策定した。また、独自イベントとして「蔵王はるか祭」などのPR販売会などを開催。こうした取組を通じて、知名度向上が図られ、大手量販店や百貨店から引き合いが出てきている。</p>



活動主体・連絡先

組織名：蔵王はるか会
代表者氏名：会長 佐藤 宏一
住所：〒989-0701 蔵王町宮宇小山田97
電話：0224-32-3254
メール：zaoharuka@aroma.ocn.ne.jp

＜ブランド化部門 大賞＞ 田所食品株式会社

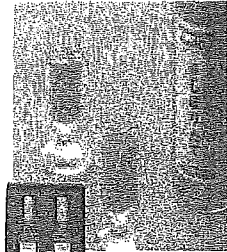
震災からの復興、地域農産物ブランド「Domaine MARUTA」の確立

取組主体の概要
 自社栽培したブドウを主とした地域特産の果実を原料にしたジュースの製造・販売を行う。また、地域の新たな観光資源として、ブドウ等の果物の観光農園を運営。

取組概要
 自社栽培のブドウ等を原料とし、甘味料などの添加物を使わず、素材本来の味を最大限生かした果汁100%ジュース「マルタのきぶどう」を軸とした商品の製造販売を行う。震災後は地域復興のため、従来のブドウジュースに加え、山元町産イチゴを原料としたイチゴ果汁100%ジュース「ストロベリーピュア100しぼりたて」の開発や、新たな地域特産物として生食用ブドウ「シャインマスカット」の栽培をはじめするなど、積極的に新商品の開発に取り組む。
 これらの開発した商品を自社ブランド「Domaine (自家農園) MARUTA (田所食品の屋号)」として品質ごとに差別化して販売。



贅沢に苺を持った、無添加ジュース。



Rating Grade

ドメーヌ・マルタ格付酒



グラン・クリュ

ドメーヌ・マルタの最高級ぶどう畑から採れたぶどうを、厳格な選別を経て、大樽で熟成させた、最高級ぶどう酒。



プルミエ・クリュ

ドメーヌ・マルタの最高級ぶどう畑から採れたぶどうを、厳格な選別を経て、大樽で熟成させた、最高級ぶどう酒。



レギュラー




ドメーヌ・マルタの最高級ぶどう畑から採れたぶどうを、厳格な選別を経て、大樽で熟成させた、最高級ぶどう酒。

活動主体・連絡先

組織名：田所食品株式会社
 代表者氏名：代表取締役 田所 大樹
 住所：〒989-2201 山元町山寺高地 7
 電話：0223-37-0439
 メール：maruta@tadokoro-shokuhin.com

＜ブランド化部門 特別賞＞
宮城県豆腐商工組合青年部

仙台茶豆プロジェクト

取組主体の概要	宮城県内の豆腐製造事業者の組合である宮城県豆腐商工組合の青年部組織。
取組概要	<p>仙台市で主に「枝豆」として使用されている「仙台茶豆」を使ったブランド豆腐を開発。「茶豆」という豆腐作りでは難しい大豆に挑戦し、豆腐製造技術の向上や大豆農家の収入向上を図るため、県内の大豆農家、大豆問屋、JA仙台、そして豆腐マイスター等と連携し、組合員の各豆腐店が新商品開発に乗り出した。</p> <p>商品は100g当たり120円以上の価格を設定し（2018年7月全国における豆腐の平均価格は100g当たり23.5円）、高付加価値化を実現。第4回全国豆腐品評会においても、仙台茶豆を使用した豆腐が「寄せ/おぼろ豆腐の部門」において全国農業協同組合連合会賞（全国2位）などを受賞した。</p>
  	
活動主体・連絡先	
<p>組 織 名：宮城県豆腐商工組合青年部 代表者氏名：青年部長 藤原 竜二 住 所：〒980-0022 仙台市青葉区五橋二丁目4番13号 電 話：0223-34-1413 メ ー ル：mametatu1028@gmail.com</p>	

市政に関する調査研究に資するために要した経費記録簿(兼)

政 務 活 動 費 用 活 動 記 録 簿

平成31年2月8日

角田市議会議長 殿

会派名 市政クラブ

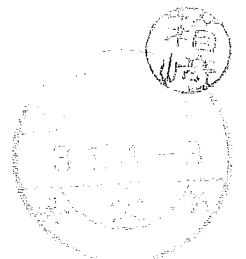
代表者 堀田孝一

(又は代表議員名)

下記のとおり実施したので報告します。

出張期間	平成31年2月7日(木)～8日(金)
場所	道の駅「平泉」 岩手県西磐井郡平泉町平泉字伽羅楽 112-2 ブランニューキタカミ 岩手県北上市大通り1丁目10-1 道の駅「みずさわ」 岩手県奥州市水沢区姉体町字石川原 51-3 道の駅「あ・ら・伊達な道の駅」 宮城県大崎市岩出山池月字下宮道下4-1
相手方	道の駅「平泉」、一般社団法人マニフェスト研究会、道の駅「みずさわ」、 道の駅「あ・ら・伊達な道の駅」
出張者名	堀田孝一、八島利美、武藤広一、黒須 貫
出張の目的 (○を記入)	研究会・ <input checked="" type="checkbox"/> 研修会・ <input checked="" type="checkbox"/> 講演会・会議 <input checked="" type="checkbox"/> 視察 広報・公聴 調査 その他 ()
概要・結果等	別紙のとおり

※記入する欄が足りない場合は、別途報告資料を添付してください。



志政クラブ会派研修会報告書

1. 参加者 堀田孝一、八島利美、武藤広一、黒須 貴（計4名）
2. 日程 平成31年2月7日（木）～8日（金）
3. 研修概要 研修①：道の駅「平泉」視察
研修②：地方議会研修会 in 北上市
「議会改革第2ステージを考える 東北からチーム議会を目指して」
研修③：道の駅「みずさわ」視察
研修④：「あ・ら・伊達な道の駅」視察

4. 研修所感

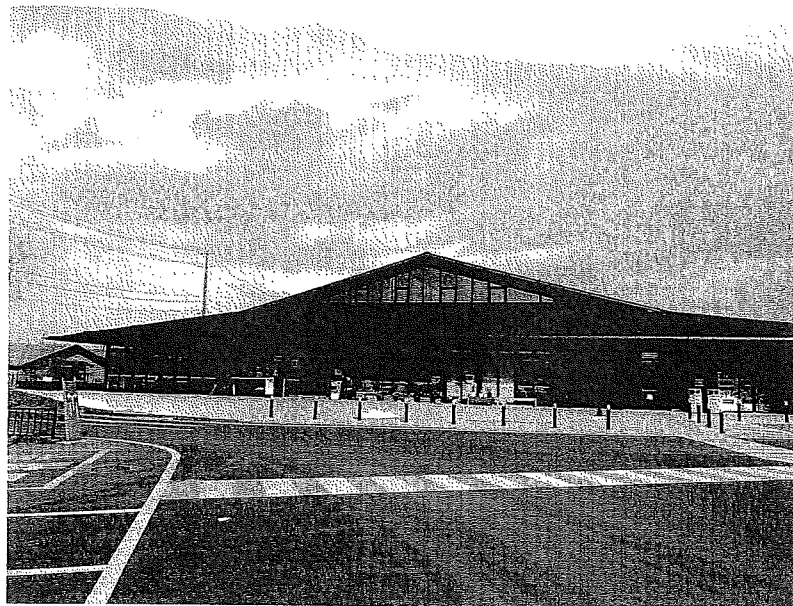
研修①：道の駅「平泉」視察（2月7日（木））

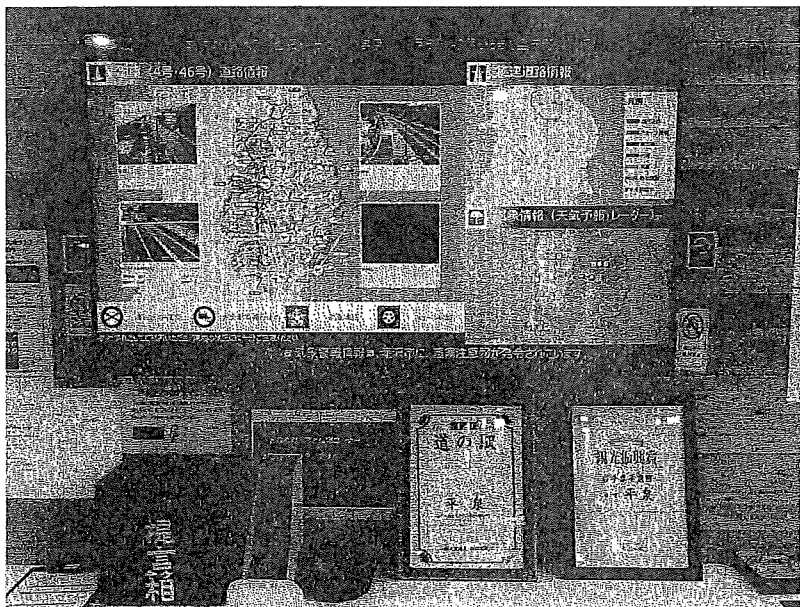
場所①：岩手県西磐井郡平泉町平泉字加羅楽 112-2

概要①：道の駅「平泉」は、世界文化遺産に登録された「中尊寺」や「毛越寺」をはじめ、数多くの国宝や重要文化財を保有する歴史の町「平泉町」に設置されている「道の駅」です。北東北の観光ゲートウェイとして広域的な情報や平泉の世界文化遺産をはじめとする町内の情報を発信します。

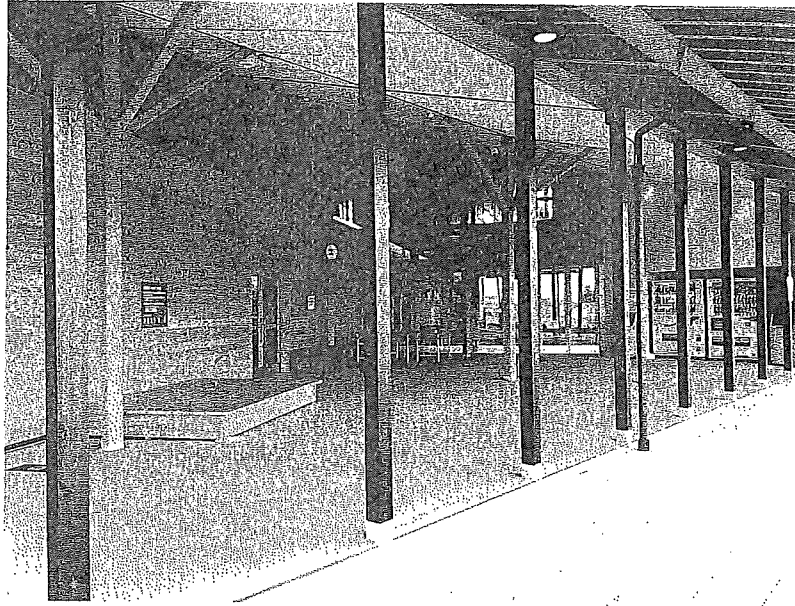
また当施設は、地域農産物や特産品などを販売する物産館、地元食材を使ったメニューを提供するレストランを併設し、道路利用者等と地域住民の交流を深める街の新しいスポットです。

特徴的なものは、防災施設にもなっており、防災用トイレも設置されています。また、レストランでは、女性客も多く、地元食材を使った「レディースセット」などもあり、女性も使いやすい施設だと感じました。









災害用トイレについて

防災広場のマンホールは、災害時にトイレとして利用できます。
※本施設には6基の災害用トイレを設置しています。

●災害用トイレは①②③の手順で使用します。

- ①マンホールのフタをあげる。
- ②専用の便座を設置する。
- ③個室用テントを設置する。

(災害用トイレ配置)

研修②：地方議会研修会 in 北上市

「議会改革第2ステージを考える 東北からチーム議会を目指して」

日時②：2月7日（木）13：00～16：45

場所②：プランニューキタカミ（岩手県北上市大通り1丁目10-1）

対象②：地方議会議員、議会事務局職員 150名

会費②：地方議会議員 3,000円、議会事務局職員 無料

概要②：【基調講演】13：00～13：30

「地方議会から地域を変え、地域から日本を変える」

北川正恭氏（早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問）

【先進事例報告】13：00～14：15

①高橋穂至氏（北上市議会議長）

②ピアンキ・アンソニー氏（犬山市議会議長、第13回マニフェスト大賞グランプリ受賞）

③川上文浩氏（可児市議会前議長、ローカル・マニフェスト推進連盟共同代表）

【議長セッション】14：30～15：20

①高橋穂至氏（北上市議会議長）

②ピアンキ・アンソニー氏（犬山市議会議長、第13回マニフェスト大賞グランプリ受賞）

③川上文浩氏（可児市議会前議長、ローカル・マニフェスト推進連盟共同代表）

④北川正恭氏（早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問）

コーディネーター

佐藤 淳氏（青森中央学院大学准教授、早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員）

【議会事務局セッション】15：30～16：20

①小原昌江氏（北上市議会事務局 議事課課長）

②岩崎弘宣氏（取手市議会事務局 局長補佐、第13回マニフェスト大賞優秀成果賞受賞）

③佐山 亨氏（柴田町議会事務局 主査）

④北川正恭氏（早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問）

コーディネーター

中道俊之氏（元滝沢市議会事務局長、早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員）

以上の内容で開催された。特に先進地事例で、北上市の「議会と議員の活動のあり方から検討する議員報酬・定数について」は、現在角田市でも議員報酬・定数の見直しを検討しているところなので大変参考になった。

また、犬山市の「市民参加の仕組みと効果について」では、「市民フリースピーチ」「女性議会」「オープンドアポリシー」「市民との意見交換会」「親子議場見学」などを実施し、市民に「参加すれば、実現できる」という気持ちが芽生え「市民参加」が活発になる。市民の意識が高くなり、選挙の投票率低下、議員のなり手不足などの問題解決の糸口にもつながる、という事例や可児市の「議会運営サイクル」「予算決算審査サイクル」「意見聴取・反映サイクル」「若い世代との交流サイクル」の取り組み結果として、・建設予定施設へのATMの設置や施設内の飲食可（ママさん議会）、・日本で初めて子どもいじめ防止条例の制定（予算委員会）、・市内の18歳、19

歳の選挙投票率が高い投票率になる（模擬投票）、・空き屋等の適正管理に関する条例制定（議会報告会）、・災害時のエリアメールの開始、ラジオの緊急割り込み放送の検討（委員会代表質問）などを実現した事例は大変参考になった。



◎ 市民参加の仕組みと効果について

「市民参加」の機会と
形を増やし意見聴取

各課題に対する
「議員間での討議」

意見集約など
「議会として発言」

市民フリースピーチ
女性議会
オープンアポリナー
市民との意見交換会
親子議場見学会 など

全員協議会
(全議員で協議)

決議
附帯決議
申し入れ など

- 市民に「参加すれば、実現できる。」という気持ちが芽生え、「市民参加」が活発になる！
- 市民の意識が高くなり、選挙の投票率低下、議員のなり手不足などの問題の解決の糸口にもつながる！



◎ 女性議会（具体的な取り組み①）

- 平成30年2月14日に開催、行政と共催。
- 公募で「いちにち女性議員」を募集、10名が参加した。
- 事前勉強会の後、模擬議会で一般質問を行い、その後一般質問での行政の答弁に対する疑問を「いちにち女性議員 議員間討議」として意見交換、その結果を議長に申し入れる。
- 議長は「いちにち女性議員」の申し入れ内容を全員協議会で討議、意見集約できたものを行政に申し入れた。

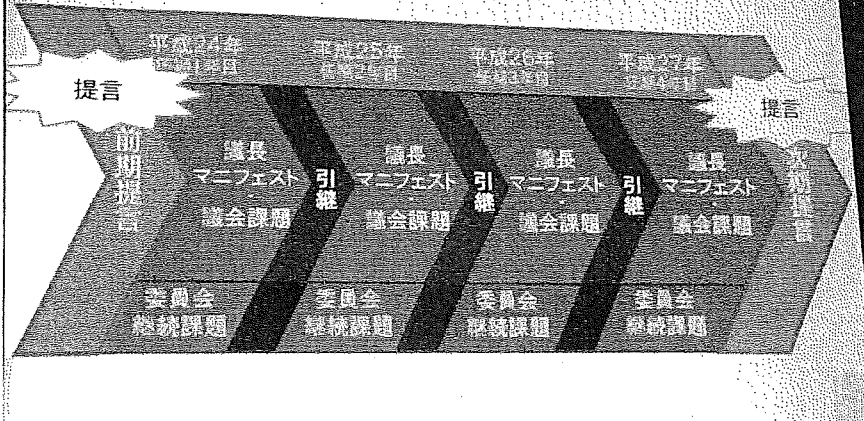


◎ 市民フリースピーチ（具体的な取り組み②）

- 定例会開催期間に、市民が議場で議員に対し、市政全般に関して「15分間」自由に発言ができる。
- 市民からの意見は、全員協議会で議員間討議を行い、申し入れたものアクションをとる。
- 協議結果は文書やホームページで公開。

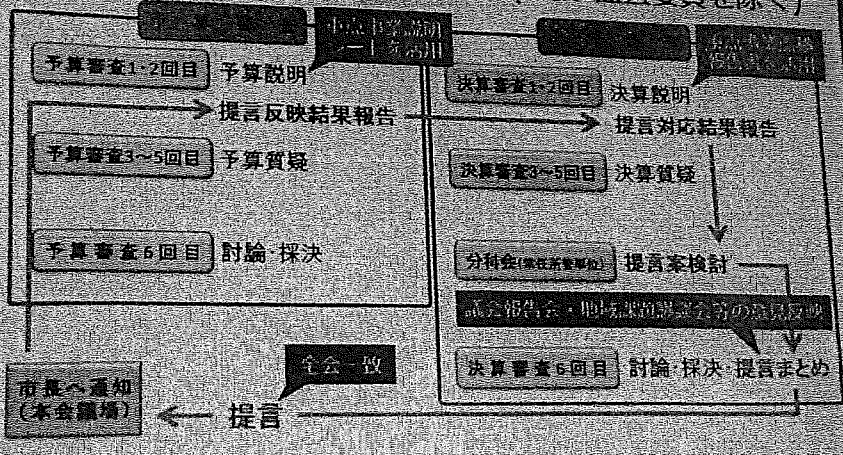


議会運営サイクル

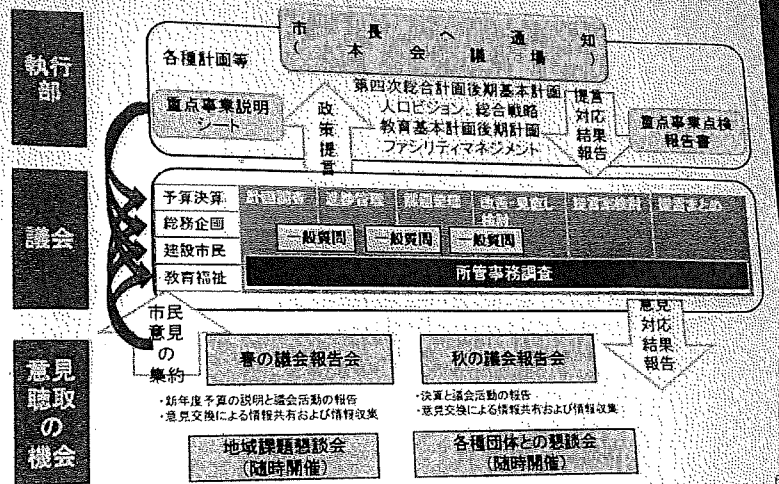


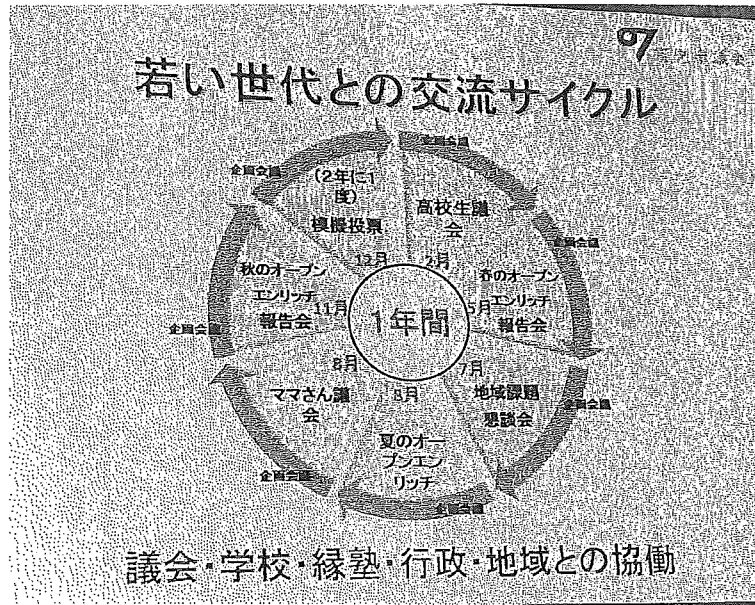
予算決算審査サイクル

予算決算委員会：議員20人で構成(議長・監査委員を除く)



意見聴取・反映サイクル





07

選挙戦進むと投票意欲アップ

投票行く 行きたい85% 行った83%

【岐阜聖徳学園高校生徒】
95人中72人が投票
投票率 75.3%

【可児高校生徒】
87人中79人が投票
投票率 90.1%

※岐阜聖徳学園高校の取り組み
高校教諭が候補者となつての模擬投票

積極的な主権者教育の必要性

朝日新聞2016.7.17

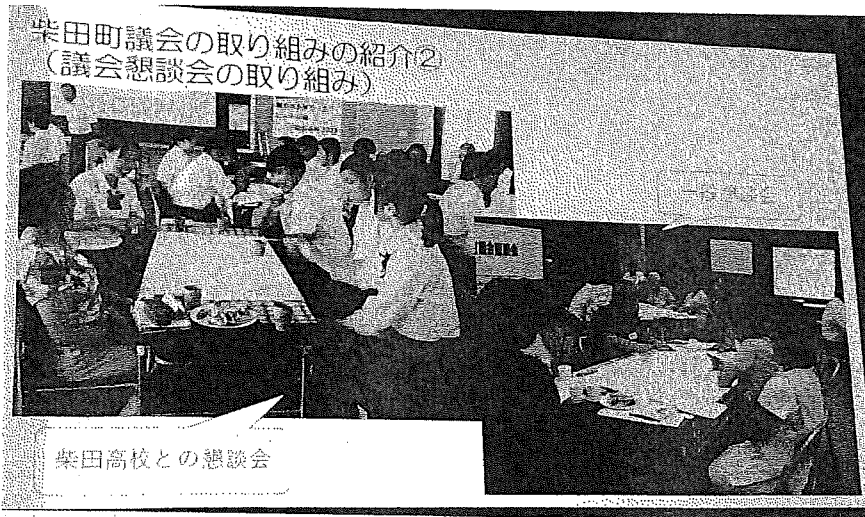




小原 昌江
上野原支庁議員選挙区

佐山 亨
柴田町議会議員選挙区

岩崎 弘直
柴田町議会議員選挙区



柴田町議会の取り組みの紹介2
 (議会懇談会の取り組み)

柴田高校との懇談会



可決した議案を生徒議長から市議会議長に提出

【2/7 地方議会研修会 in 北上市】

議会改革第2ステージ

～東北からチーム議会を目指して～



北川 正新
早大名誉教授



高橋 健至
北上市議会議長



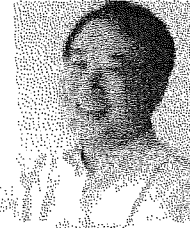
ヒアンキ・アンソニー
大田区議会議長



川上 文希
前可児区議会議長



中道 健之
元滝沢市議会事務局長



佐藤 洋
青森中央学院大准教授

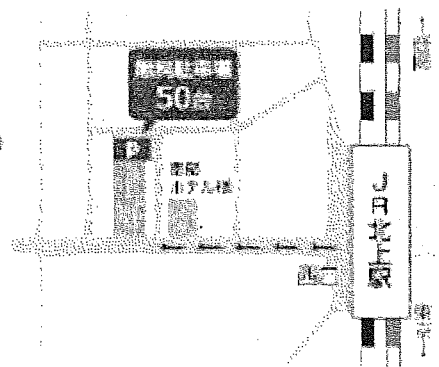
議会のあり方を体系立てて示す「議会基本条例」の制定数は、全国自治体の約半数にのぼりました。議会改革の「形式要件」はある程度整ってきたと言えますが、今後はどれだけ議会活動が地域や住民の生活に貢献することができるか、「実質」が問われる時代です。その「議会改革第2ステージ」に向け、議会総体としてどのように取り組むべきか、先進事例に学ぶとともに議会改革のこれからの展開を議論し、東北から発信します。

〈概要〉

【日 時】 2019年2月7日（木）13時～16時45分
※終了後、意見交換会を開催予定

【場 所】 プランニューキタカミ
（岩手県北上市大通り1丁目10-1 / 0197-72-7075）
※東北縦貫自動車道「北上IC約10分」から車で約10分
※東北新幹線・東北本線「北1駅」西口から徒歩で約3分

【対 象】 地方議会議員、議会事務局職員 150名
【主 催】 ローカル・マニフェスト推進連盟東北
【共 催】 早稲田大学マニフェスト研究所
【参加費】 現職議員：3,000円、議会事務局職員：無料



〈お申込み〉

裏面FAX用申込み用紙またはwebサイトから送信してください
<http://www.local-manifesto.jp/gikaigiin/>

〈お問合せ〉

早稲田大学マニフェスト研究所（担当：小椋、中村）
TEL:03-6214-1315 / E-Mail: mani@maniken.jp

地方議会研修会 in 北上市

「議会改革第2ステージを考える 東北からチーム議会を目指して」

次第

日 時：2019年2月7日（木）13時～16時45分（開場12時30分）
会 場：ブランニューキタカミ（岩手県北上市大通り1丁目10-1/0197-72-7075）
対 象：地方議会議員、議会事務局職員 150名
会 費：地方議会議員 3,000円、議会事務局職員 無料

プログラム

【基調講演】13:00～13:30

「地方議会から地域を変え、地域から日本を変える」

北川正恭 早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問

【先進事例報告】13:30～14:15

高橋穂至 北上市議会議員

ビアンキ・アンソニー 犬山市議会議員 ※第13回マニフェスト大賞グランプリ受賞

川上文浩 可見市議会前議長、ローカル・マニフェスト推進連盟共同代表

【休憩】※質問用紙回収

【議長セッション】14:30～15:20

高橋穂至 北上市議会議員

ビアンキ・アンソニー 犬山市議会議員

川上文浩 可見市議会前議長、ローカル・マニフェスト推進連盟共同代表

北川正恭 早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問

▽コーディネーター

佐藤 淳 青森中央学院大学准教授、早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員

【休憩】

【議会事務局セッション】15:30～16:20

小原昌江 北上市議会事務局 議事課課長

岩崎弘宜 取手市議会事務局 局長補佐 ※第13回マニフェスト大賞優秀成果賞受賞

佐山 亨 柴田町議会事務局 主査

北川正恭 早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問

▽コーディネーター

中道俊之 元滝沢市議会事務局 局長、早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員

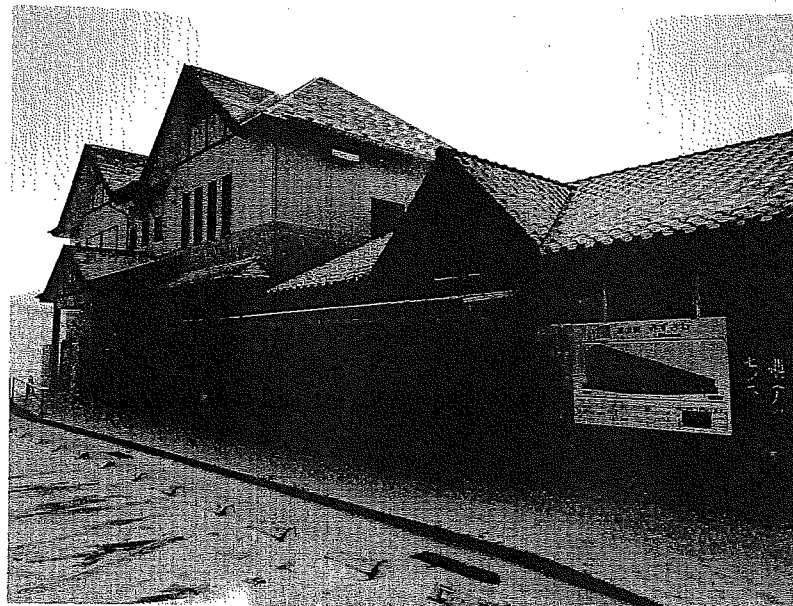
【総括、閉会】

研修③：道の駅「みずさわ」視察（2月8日（金））

場所③：岩手県奥州市水沢区柿体町字石川原 51-3

概要③：北上川の雄大な流れや、遠くの北上山地が眺望でき、散歩、釣り、バーベキュー、水上バイクを楽しむための基地。南部鉄器、地産の野菜・果物、「あじゃらラーメン」「清流いわなそば」などが、オススメだそうです。

視察した時は、あいにくの雪模様で、外での販売もできず、店内も閑散としていましたが、大谷翔平選手の新聞記事を壁一面に張り出すなど、地元出身選手愛が半端ないお店でした。角田市でも地元出身の熊原健人選手の応援も兼ねて、道の駅のPRに活用したいものです。





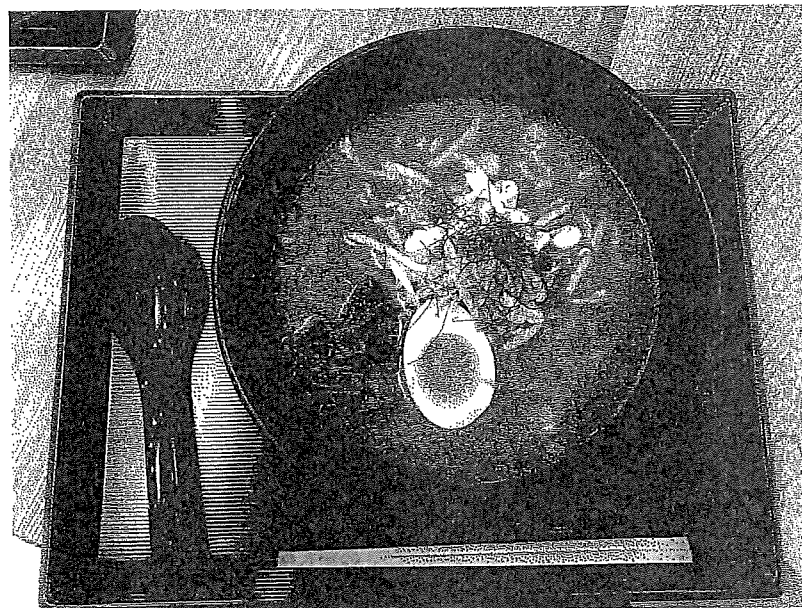
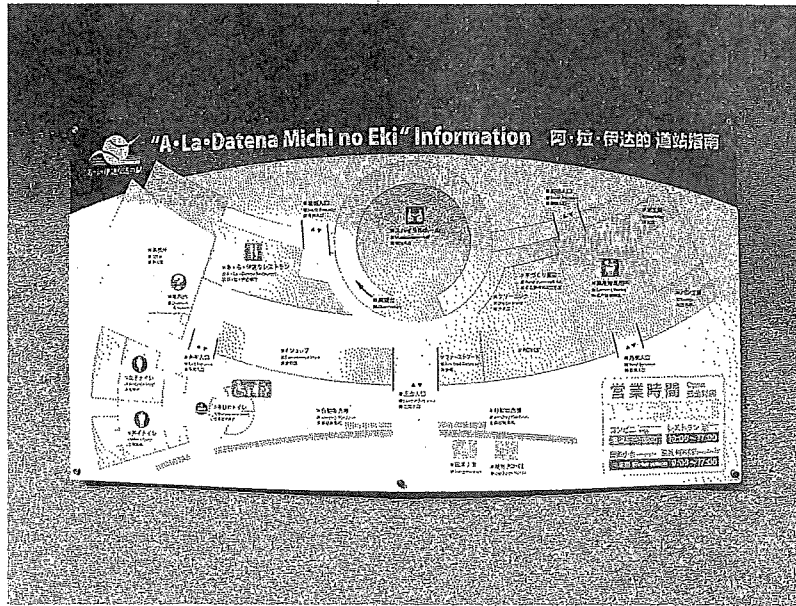
研修④：「あ・ら・伊達な道の駅」視察

場所④：宮城県大崎市岩出山池月字下宮道下 4-1

概要④：あ・ら・伊達な道の駅は、宮城県と山形県を結ぶ 47 号沿いにあり、多くの
方々が立ち寄れる憩いの場を提供します。郵便局や駐在所がある安心して利用
出来る地域振興施設として、農林産物を主体とする地場産加工品の販売と地域
特産の食材を活かした食事、さらに道路情報の他、市内の様々な情報を発信提
供します。また、「姉妹都市物産展」等のイベントを開催、併せて生産者から直
接新鮮な農産物を提供します。道の駅内には、緑に囲まれたくつろぎと安らぎ
のある施設です。

視察した時は、あいにくの天気でしたが、平日にもかかわらず、店内は多く
のお客で賑わっていました。さすがは、人気ランキング上位の道の駅です。
地場産品を使ったバイキングレストランやコンビニ的な品揃えの売店、お手軽
価格のフードコート、品揃え豊富な農産物直売所、それに何と言っても人気チ
ョコレート店「ロイズ」が、バレンタインデー直前ということもあり、混み合
っていました。やはりお目当の人気商品があると強いです。角田市の道の駅で
も目玉商品の開発が不可欠です。






市政に関する調査研究に資するために要した経費記録簿(兼)

政 務 活 動 費 活 動 記 録 簿

平成31年3月27日

角田市議会議長 殿

市民クラブ会長 高橋 力雄 

志政クラブ会長 堀田 孝一 

下記のとおり実施したので報告します。

出張期間	平成31年3月26日(火)～平成30年3月27日(水)
場 所	26日 東京都目黒区役所 東京都目黒区上目黒 2-19-15 月光原住区センター 東京都目黒区目黒本町 6-12-16 月光原小学校 東京都目黒区目黒本町 4-15-3 27日 自由が丘住区センター 東京都目黒区自由ヶ丘 1-24-12 緑ヶ丘小学校 東京都目黒区自緑ヶ丘 2-13-1 下目黒住区センター 東京都目黒区目黒二丁目 20-19 下目黒小学校 東京都目黒区目黒二丁目 7-9 ふるさと回帰支援センター 東京都千代田区有楽町 2-10-1
相手方	26日 目黒区教育委員会、月光原住区センター、月光原小学校 27日 自由が丘住区センター、緑ヶ丘小学校、下目黒住区センター、 下目黒小学校、認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター
出張者名	市民クラブ・・・湯村 勇、星 守夫 志政クラブ・・・八島利美、武藤広一、黒須 貫 計5名
出張の目的 (○を記入)	研究会・ <u>研修会</u> ・講演会・会議 <u>視 察</u> 広報・公聴 調 査 その他 ()
概要・結果等	別紙のとおり

※記入する欄が足りない場合は、別途報告資料を添付してください。



〔視察報告〕

目黒区の概要：省略

角田市との比較：省略

目黒区の方向性：

目黒区は東京都23区の中でも発展・変革が進んでおり、東京オリンピックを控え、商業区域の変貌が目覚ましい。一方、居住区域が多くあり、利便性と環境から「住みたいまち」の譲位にランクされる。

視察の対象である学校教育について見てみる。目指す子ども像は《21世紀をたくましく生きる人間性豊かな目黒の子ども》で、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」が相まって「生きる力」が培われることを目指している。

「確かな学力」は全国比でトップクラスだという。塾に通う子どもの比率が高いことが特徴だそうだ。それに対し「豊かな心」では「伝統と文化に関する教育の推進」「環境教育の充実」「特別活動の充実」が、「健やかな体」では「食育の推進」課題という。特に環境や食に関しては体験することがほぼ不可能な生活環境であり、それらを経験できる環境が必要だという。

視察の目的：

平成31年度より、角田市と目黒区の子どもたちの農業体験交流が、民間レベルで、震災前と同じ3小学校区でおこなわれる。有意義な交流事業となるよう、目黒区の現状を視察し、関係者と十分な意見交換をおこなうことを目指した。なお、今回の視察には目黒区教育委員会、目黒区議会事務局、各学校教員、各学校住区の青少年委員にご協力をいただいた。

重点項目として次の点に留意した。

- ・各小学校住区の現状を視察する。
- ・今後、民間レベルの交流を継続するか、学校レベルの交流復活が可能かなど、意見交換する。
- ・目黒区の子どもたちの抱える課題を知り、どのような交流プログラムが望まれるか、検討する。

視察項目と所感など：

- ・現在の農業体験交流事業の現状と、目黒区教育委員会の関わり方について

交流事業自体は、各小学校区の青少年委員が中心になって行っている。教育委員会では活動環境の整備や、交通費の補助を行っている。

- ・震災前の学校レベルの交流に戻せるのか

全体としては前向きな方向に進んでおり、平成31年度から教育委員会の中に検討委員会を設けることにしている。

- ・保護者等の受け取り方はどうか（震災直後と現在では変化があるか）

保護者の中には、未だに学校給食すら拒む方がいる。放射線禍に対する不安は完全には払しょくできていない。学校の教育活動として再開するには保護者全員の了解が必要だ。しかし、大方は大丈夫とい

う意見になりつつあるとみている。

- ・震災・原発被害への心配や、受け入れ側への希望、要望はあるか

原発被害については前記のとおり。受け入れについては、現在継続している2校については満足している。今後とも実行委員会等で連絡を取り合い、事業を進めて行くことになる。

- ・農業体験、自然体験、地域との交流などを通して、子どもたちに期待することは何か

都会の子どもたちにとって体験する全てが有効だ。特に「お米」など農産品がどのように作られているかは、目黒に居ては絶対に知り得ないことだ。食、環境、地域文化など体験して、広い視野をもった子どもたちになってほしい。また、それぞれの田舎を持てることは豊かな事だ。

- ・農業体験、自然体験、地域との交流などを通して、希望や要望はあるか

特に無く満足している。それぞれの学校区で受け入れている方々が、よりよく活動できるよう更にサポートしていくべき。特に農協青年部が各学校に指導に来てくれているが、負担が大きいのではないかという意見あり。

- ・角田市の子どもたちを受け入れていただいているが、どのように考えているか

双方の子どもたちが行きかうことはたいへん良いことだ。双方の子どもたちの成長にとって大切だ。角田の子どもたちがたいへん良くしていただいております。

- ・農業体験を含めいろいろな交流があるが、全体を通してどのような交流が望まれるか

多くの目黒区民は角田市との関係を知らない。目黒区からは職員交流やリバーサイドマラソン等にも参加しているが、もっと広くPRが必要ではないか。それは角田市にも言える。物産販売等も更に機会を増やせないか考える必要がある。

- ・交流を準備する中で、防災について学びたいとの要望があった。現状を教えてください

継続している2校では中浜小学校を訪問したりしている。東京での大地震が現実的になってきており、震災を体験することは、防災教育に役立つ。

- ・防災について、交流の機会に望むことはあるか（被災地見学、語り部の話をきくなど）

前記に同じ。

- ・特徴ある学校づくりに、農業体験交流等どのように効果があるか

小学校では私立に入学希望が集中することはない。ただ、学校も選択するようになっている。特徴を出して児童を確保するという競争よりは、それぞれの学校でよりよい経験ができる環境をつくっていくことが大切だ。そのために目黒では青少年委員が交流し、意見交換している。

- ・その他

3校の農業交流が復活する。目黒のように角田でも各校の実行委員会の連携が有効だ。